

# 1. アンケート調査の概要

## 1) 調査の目的

長久手市土地利用計画の策定に当たり、住民や土地所有者の土地利用に係る意向を把握し、計画策定に反映させることを目的としてアンケート調査を実施した。

## 2) 調査対象

アンケート調査の調査対象は、市内在住住民、市内在住土地所有者及び市外在住土地所有者とし、合計 3,980 人を無作為に抽出した。

調査対象	区分	抽出人数
長久手市在住の住民（18～70 歳）	市内在住	2,000 人
土地所有者	市内在住	1,371 人
	市外在住	609 人
合計		3,980 人

## 3) 調査方法・調査時期

**調査方法**：郵送による配布、回収

**調査時期**：平成 29 年 1 月 13 日～平成 29 年 1 月 31 日

## 4) 回収結果

**回収結果**：1,936 通

**回収率**：約 48.6%

調査対象	区分	抽出人数	回収数	回収率
長久手市在住の住民 (18～70 歳)	市内在住 (住民アンケート)	2,000 人	1,004 通	50.2%
市街化調整区域 の土地所有者	市内在住 (市内土地所有者アンケート)	1,371 人	722 通	52.7%
	市外在住 (市外土地所有者アンケート)	609 人	210 通	34.5%
合計		3,980 人	1,936 通	48.6%

## 5) 集計結果

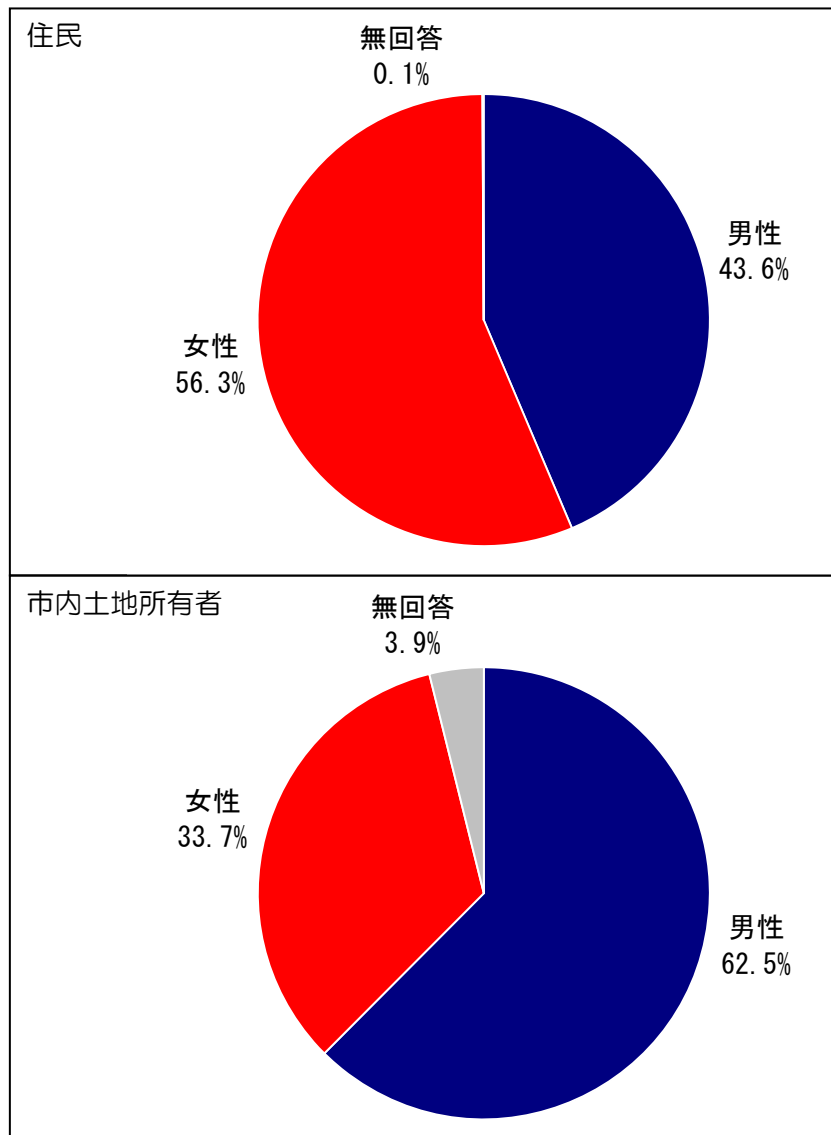
### (1) 回答者の属性について

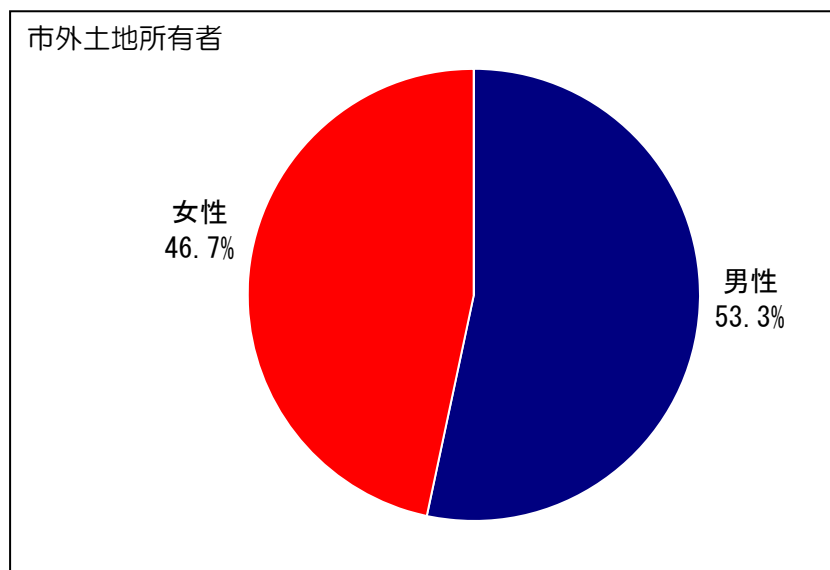
#### ①性別

■住民は「女性」が多い

■市内土地所有者は「男性」が多く、市外土地所有者は「男性」、「女性」がほぼ同率

- ・住民アンケート（以下、「住民」）では、「男性」が約4割、「女性」が約6割となっており、「女性」の回答者の占める割合が高くなっている。
- ・市内土地所有者アンケート（以下、「市内土地所有者」）は、「男性」が約6割、女性が約3割となっており、「男性」が占める割合が高くなっている。
- ・市外土地所有者アンケート（以下、「市外土地所有者」）は、「男性」「女性」がともに約5割となっている。





<参考>

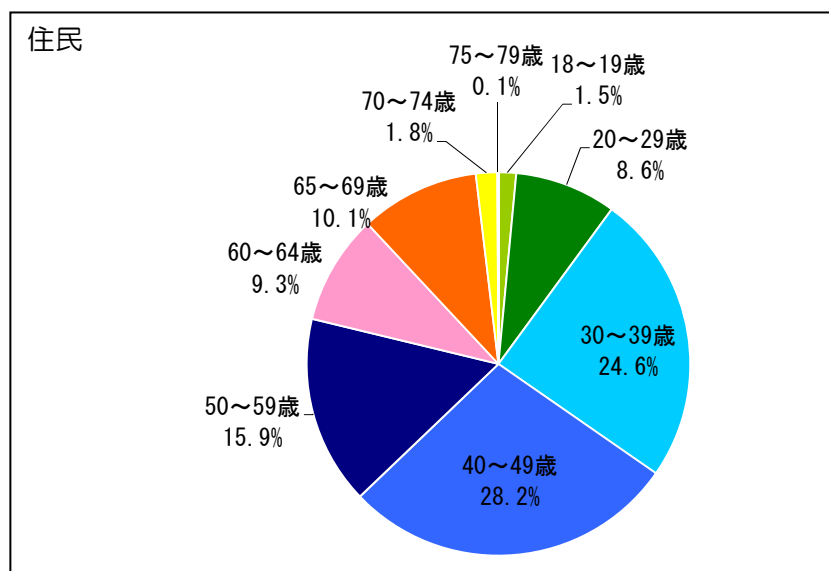
		回答数		
		住民	土地(市内)	土地(市外)
1	男性	438	451	112
2	女性	565	243	98
3	無回答	1	28	0
合計		1,004	722	210

## ②年齢

■住民は 30～40 歳代が多い

■市内土地所有者、市外土地所有者はともに「80 歳以上」が最も多い

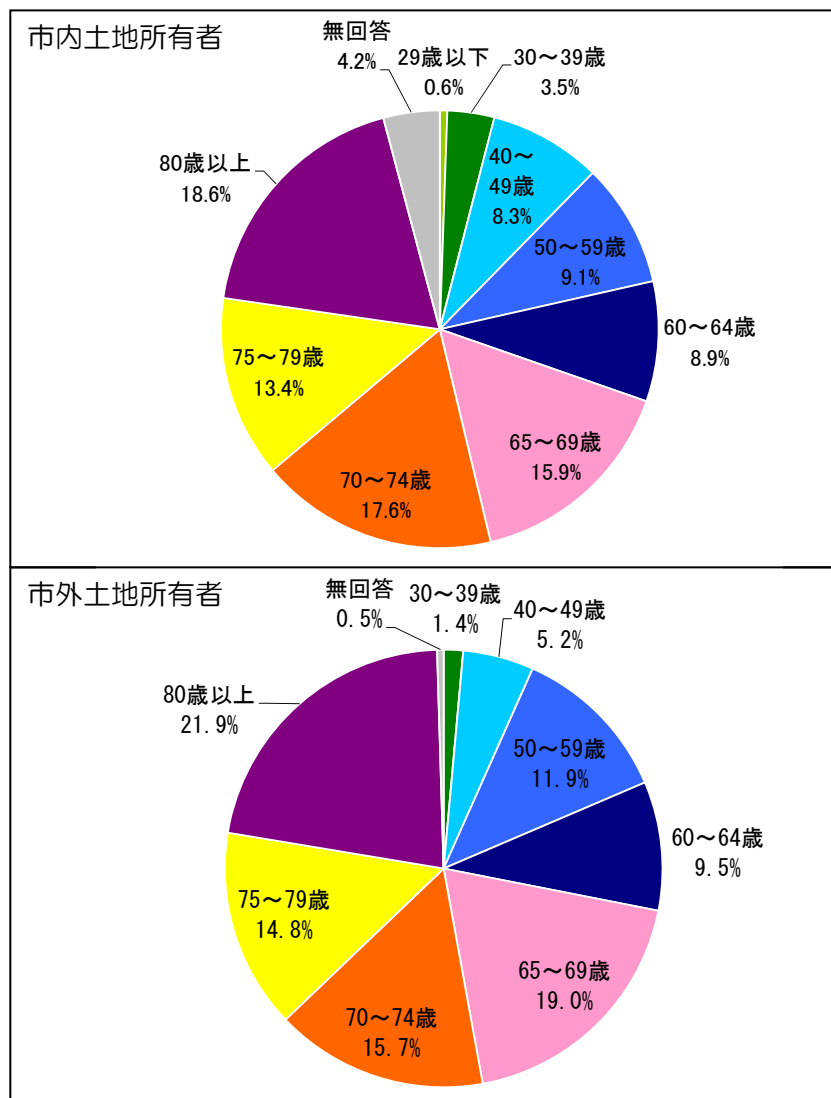
・住民は、「40～49 歳」が約 3 割と最も多く、次いで「30～39 歳」が約 2 割となっている。



<参考>

		回答数
		住民
1	18～19歳	15
2	20～29歳	86
3	30～39歳	247
4	40～49歳	283
5	50～59歳	160
6	60～64歳	93
7	65～69歳	101
8	70～74歳	18
9	75～79歳	1
10	80歳以上	0
11	無回答	0
合計		1,004

- ・市内土地所有者及び市外土地所有者は、ともに「80歳以上」、「70～74歳」、「65～69歳」が約2割と高く、次いで「75～79歳」が約1割となっており、高齢の回答者が多くなっている。



<参考>

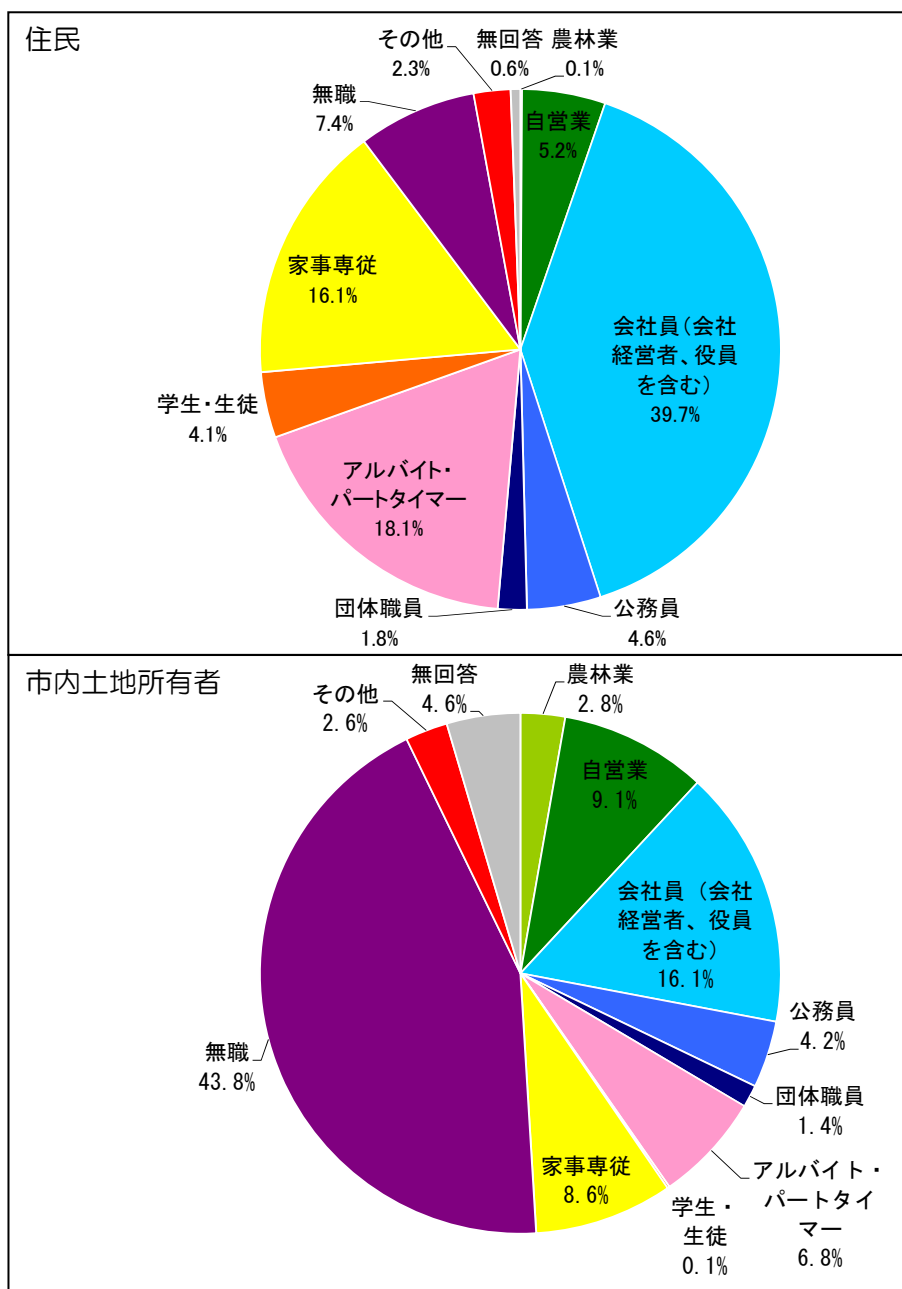
		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	29歳以下	4	0
2	30～39歳	25	3
3	40～49歳	60	11
4	50～59歳	66	25
5	60～64歳	64	20
6	65～69歳	115	40
7	70～74歳	127	33
8	75～79歳	97	31
9	80歳以上	134	46
10	無回答	30	1
合計		722	210

### ③職業

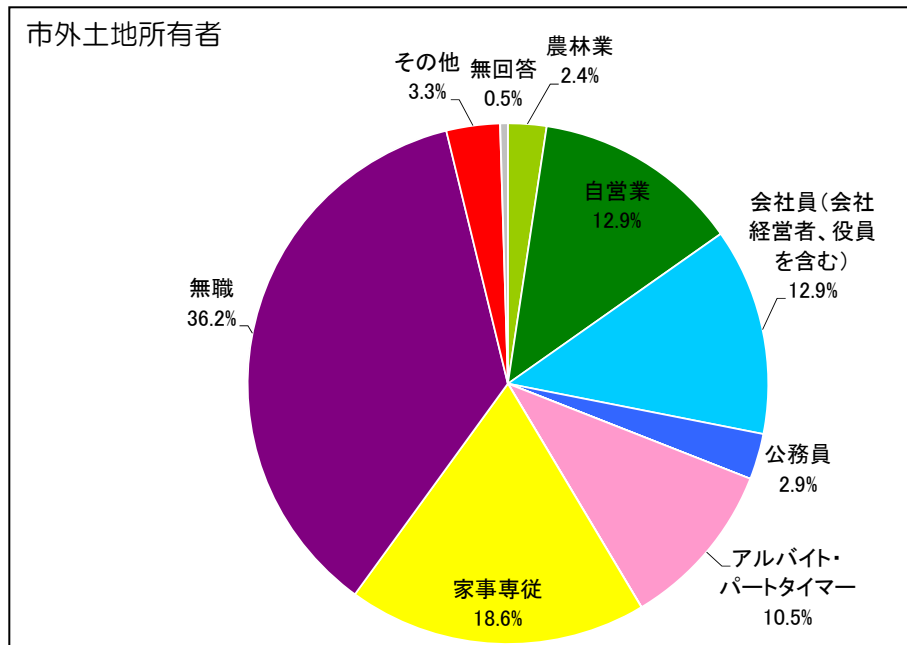
■住民は「会社員」、「アルバイト、パートタイマー」、「家事専従」が多い

■市内土地所有者、市外土地所有者はともに「無職」が最も多い

- ・住民は、「会社員」が約4割と最も高く、次いで「アルバイト・パートタイマー」が約2割となっている。
- ・市内土地所有者は、「無職」が約4割と最も高く、次いで「会社員」が約2割となっている。



- ・市外土地所有者は、「無職」が約4割と最も高く、次いで「家事専従」が約2割となっている。



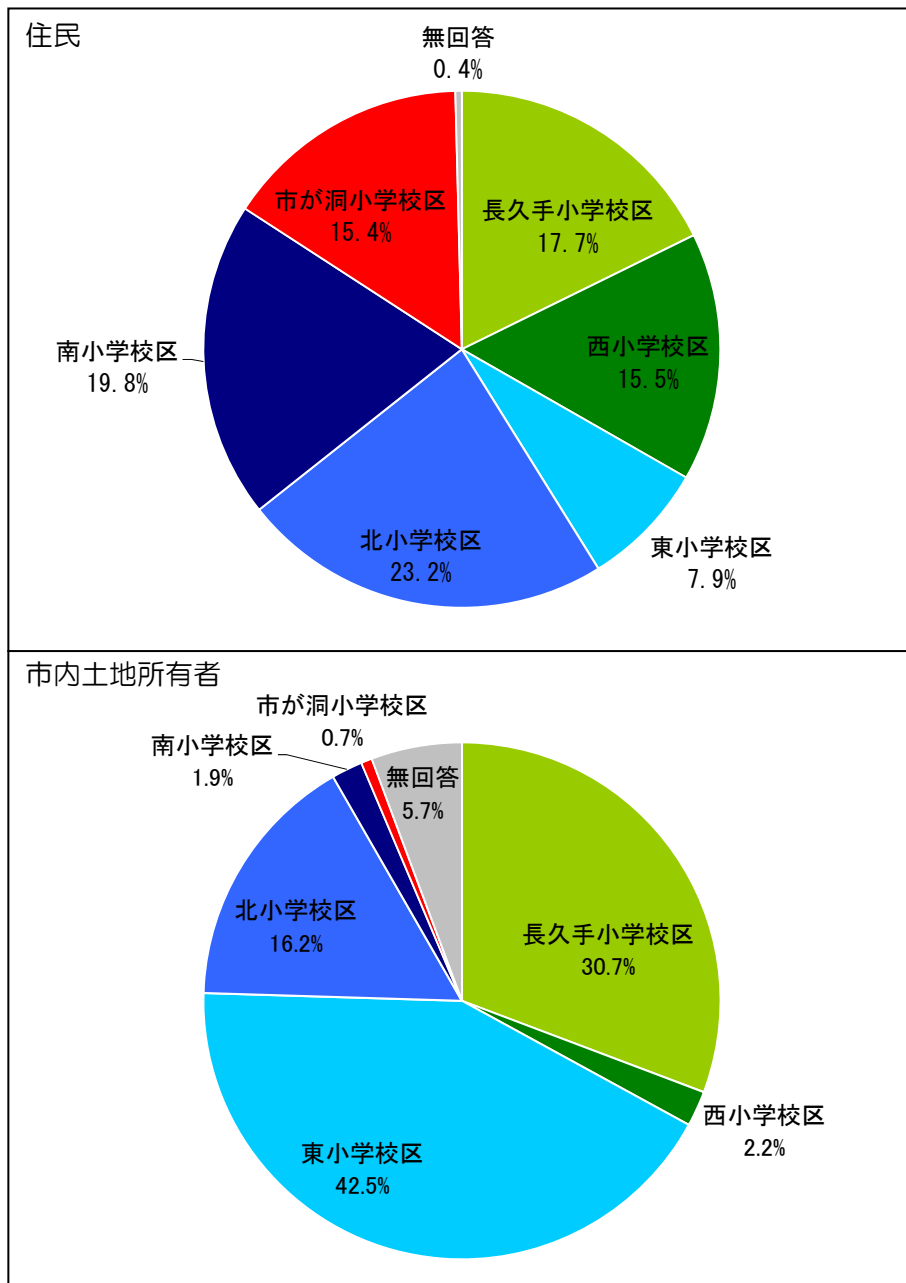
<参考>

	回答数		
	住民	土地(市内)	土地(市外)
1 農林業	1	20	5
2 自営業	52	66	27
3 会社員(会社経営者、役員を含む)	399	116	27
4 公務員	46	30	6
5 団体職員	18	10	0
6 アルバイト・パートタイマー	182	49	22
7 学生・生徒	41	1	0
8 家事専従	162	62	39
9 無職	74	316	76
10 その他	23	19	7
11 無回答	6	33	1
合計	1,004	722	210

#### ④-1 居住地【市内】

##### ■市内土地所有者は「東小学校区」が最も多い

- ・住民は、「東小学校区」約1割と最も低く、それ以外の小学校区は概ね2割程度となっている。
- ・市内土地所有者は、「東小学校区」が約4割と最も高く、次いで「長久手小学校区」が約3割となっている。





<参考>

住民

居住地		回答数
1	長久手小学校区	178
2	西小学校区	156
3	東小学校区	79
4	北小学校区	233
5	南小学校区	199
6	市が洞小学校区	155
7	無回答	4
合計		1,004

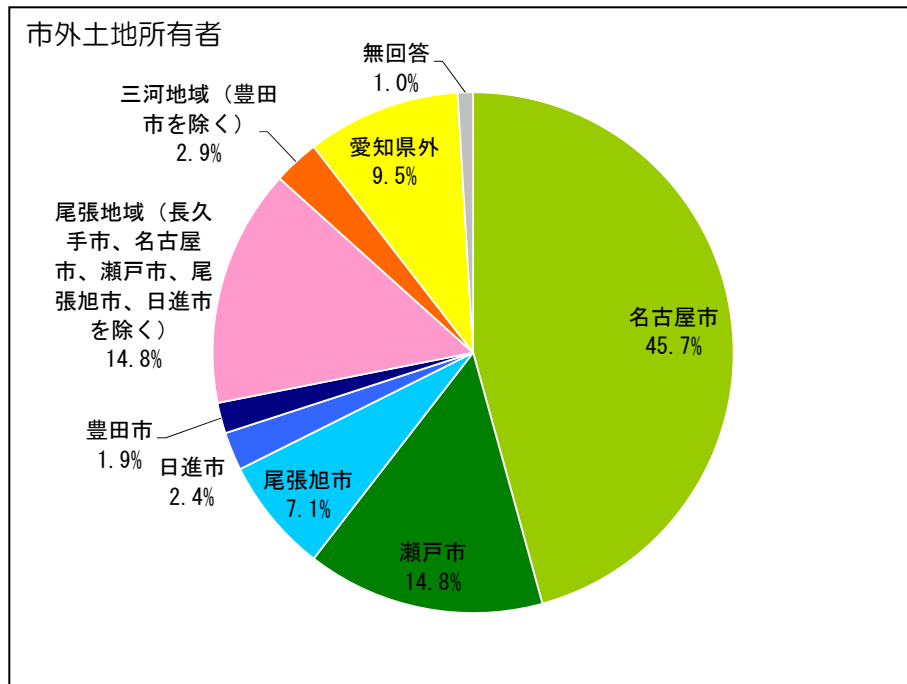
市内土地所有者

居住地		回答数
1	長久手小学校区	222
2	西小学校区	16
3	東小学校区	307
4	北小学校区	117
5	南小学校区	14
6	市が洞小学校区	5
7	無回答	41
合計		722

④-2 居住地【市外】

■市外土地所有者は「名古屋市」が最も多い

・市外土地所有者は、「名古屋市」が約5割と最も高くなっている。



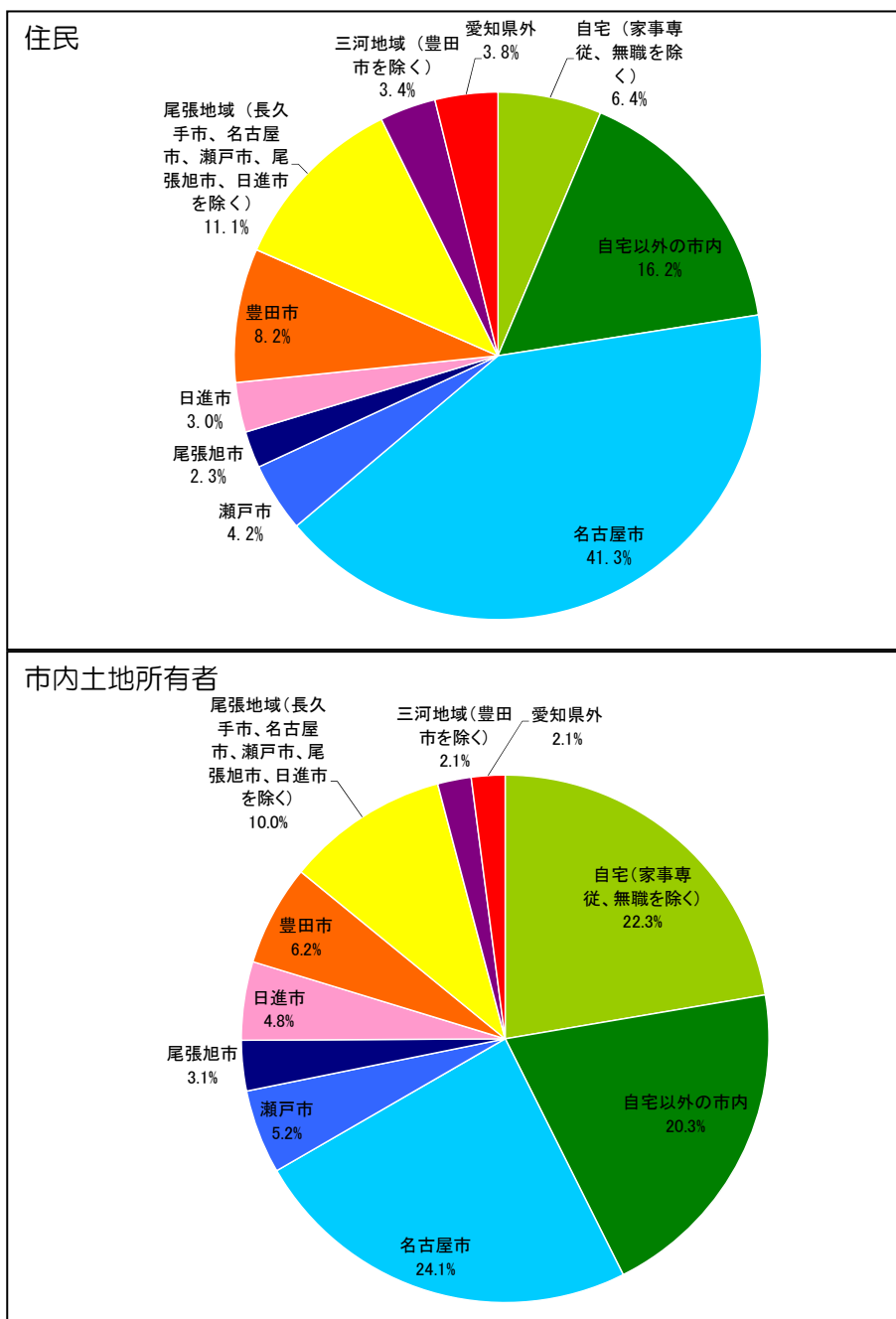
<参考>

居住地		回答数
1	名古屋市	96
2	瀬戸市	31
3	尾張旭市	15
4	日進市	5
5	豊田市	4
6	尾張地域（長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く）	31
7	三河地域（豊田市を除く）	6
8	愛知県外	20
9	無回答	2
合計		210

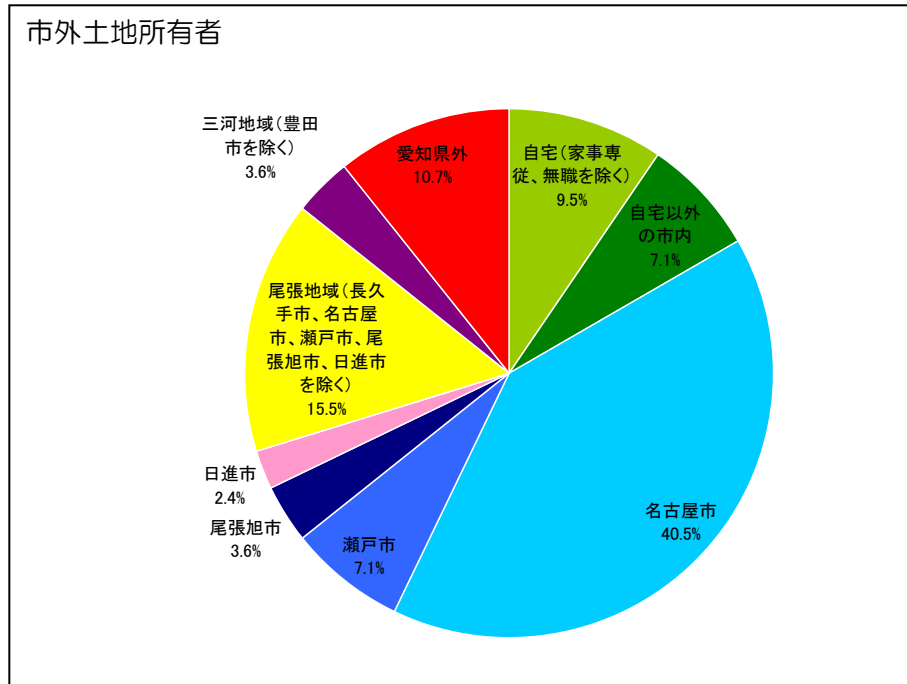
⑤通勤（就業）・通学先

■住民、市内土地所有者、市外土地所有者の全てで「名古屋市」が最も多い

- ・住民は、「名古屋市」が約4割と最も高く、次いで自宅以外の市内が約2割となっている。
- ・市内土地所有者は、「名古屋市」「自宅」「自宅以外の市内」が約2割となっている。



- ・市外土地所有者は、「名古屋市」が約4割と最も高く、次いで尾張地域（長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く）が約2割となっている。



<参考>

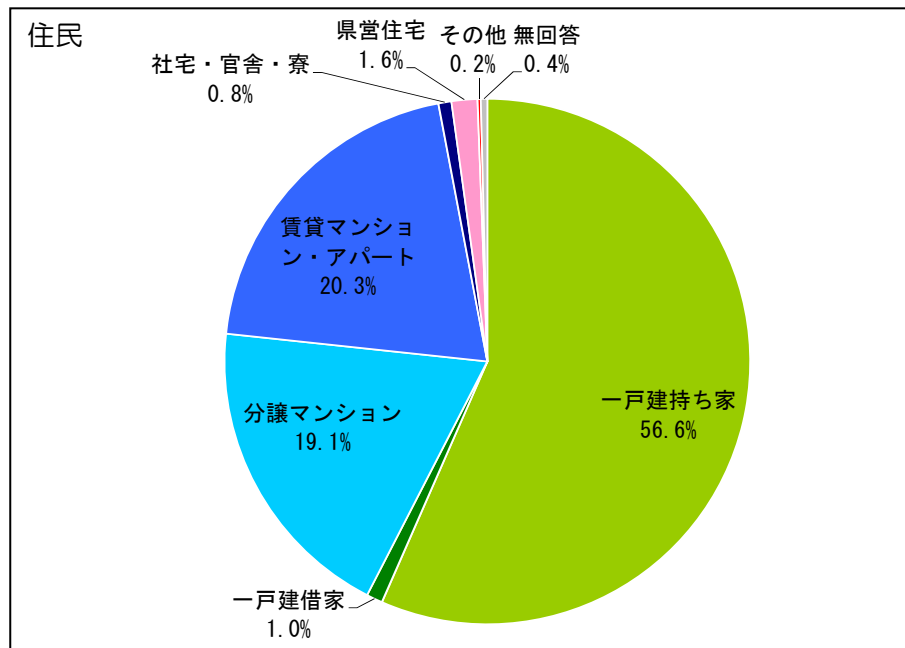
	回答数		
	住民	土地(市内)	土地(市外)
1 自宅(家事専従、無職を除く)	48	65	8
2 自宅以外の市内	122	59	6
3 名古屋市	312	70	34
4 瀬戸市	32	15	6
5 尾張旭市	17	9	3
6 日進市	23	14	2
7 豊田市	62	18	0
8 尾張地域(長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く)	84	29	13
9 三河地域(豊田市を除く)	26	6	3
10 愛知県外	29	6	9
合計	755	291	84

※「家事専従」・「無職」以外を選択した回答者を対象に集計している

## ⑥住宅【住民】

### ■住民の住宅は、「一戸建持ち家」が最も多い

- ・住民の住宅は、「一戸建持ち家」が約6割と最も高く、次いで「賃貸マンション・アパート」「分譲マンション」が約2割となっている。



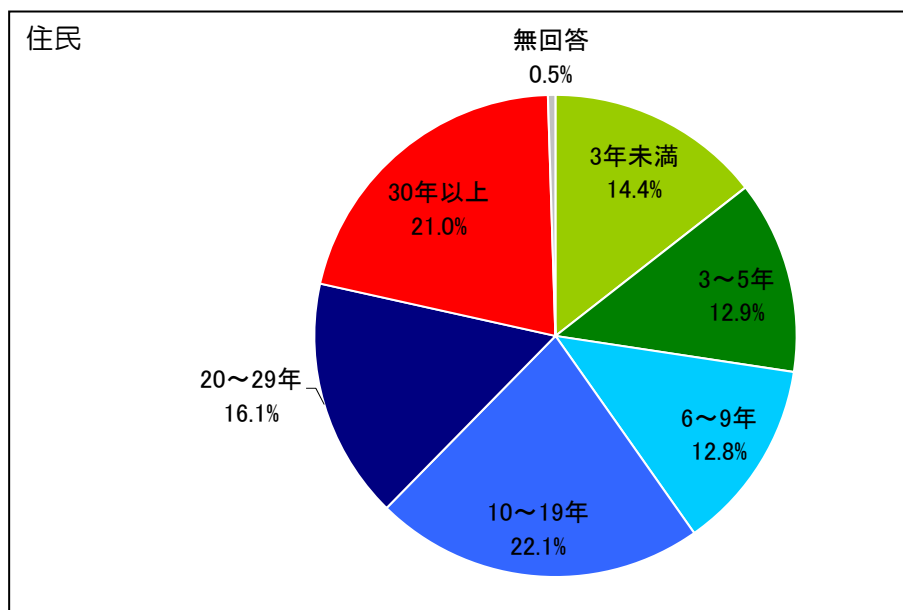
### <参考>

	票数(票)	回答数
1 一戸建持ち家	568	568
2 一戸建借家	10	10
3 分譲マンション	192	192
4 賃貸マンション・アパート	204	204
5 社宅・官舎・寮	8	8
6 県営住宅	16	16
7 その他	2	2
8 無回答	4	4
合計	1,004	1,004

⑦在住年数【住民】

■住民の在住年数は、「10～19年」「20～29年」「30年以上」の長い期間が多い

・住民の在住年数は、「10～19年」「20～29年」「30年以上」が約2割となっている。



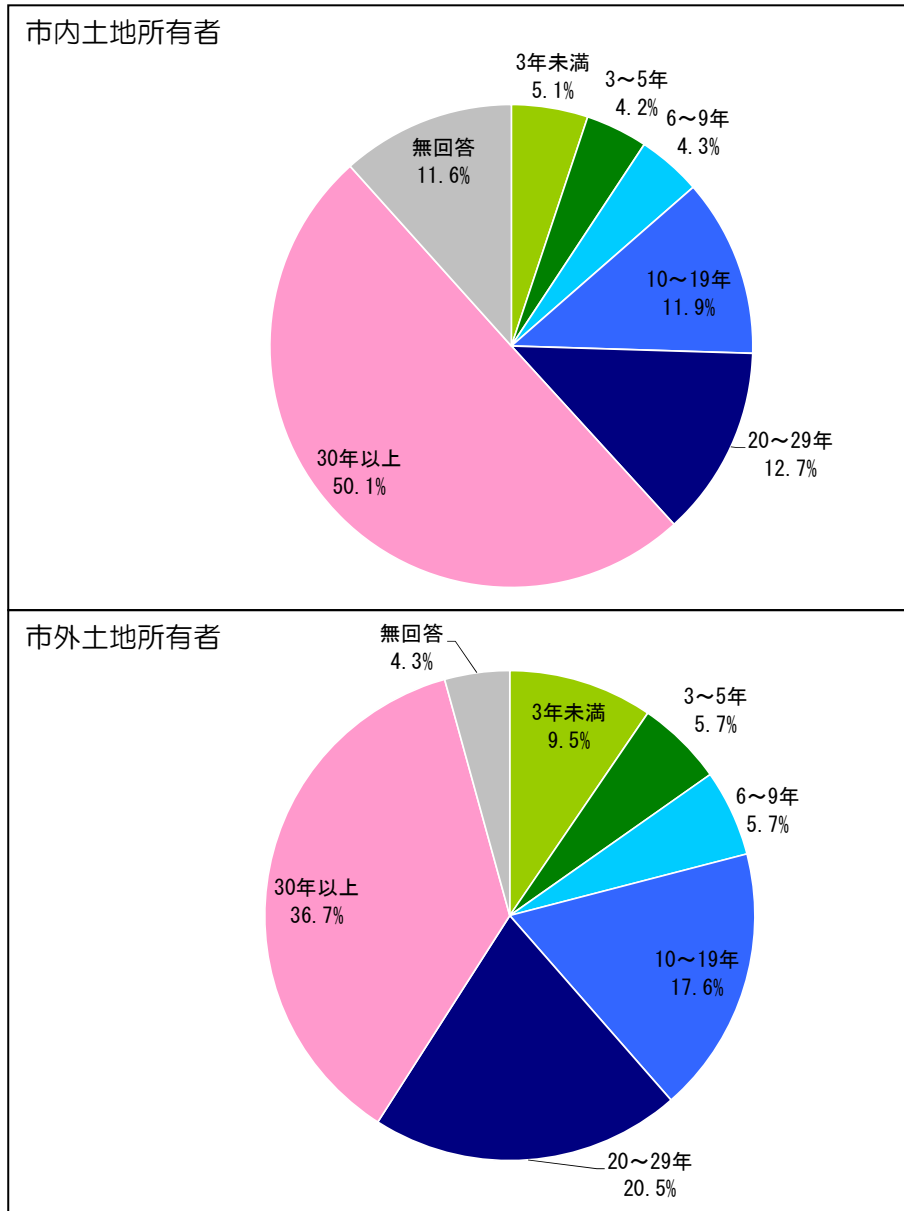
<参考>

	票数(票)	回答数
1	3年未満	145
2	3～5年	130
3	6～9年	129
4	10～19年	222
5	20～29年	162
6	30年以上	211
7	無回答	5
	合計	1,004

⑧市街化調整区域内の土地所有年数【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者の土地所有年数は、ともに「30年以上」が最も多い

- ・市内土地所有者の土地所有年数は、「30年以上」が約5割と最も高くなっている。
- ・市外土地所有者の土地所有年数は、「30年以上」が約4割と最も高くなっている。



<参考>

市内土地所有者

市街化調整区域の土地の所有年数		回答数
1	3年未満	37
2	3～5年	30
3	6～9年	31
4	10～19年	86
5	20～29年	92
6	30年以上	362
7	無回答	84
合計		722

市外土地所有者

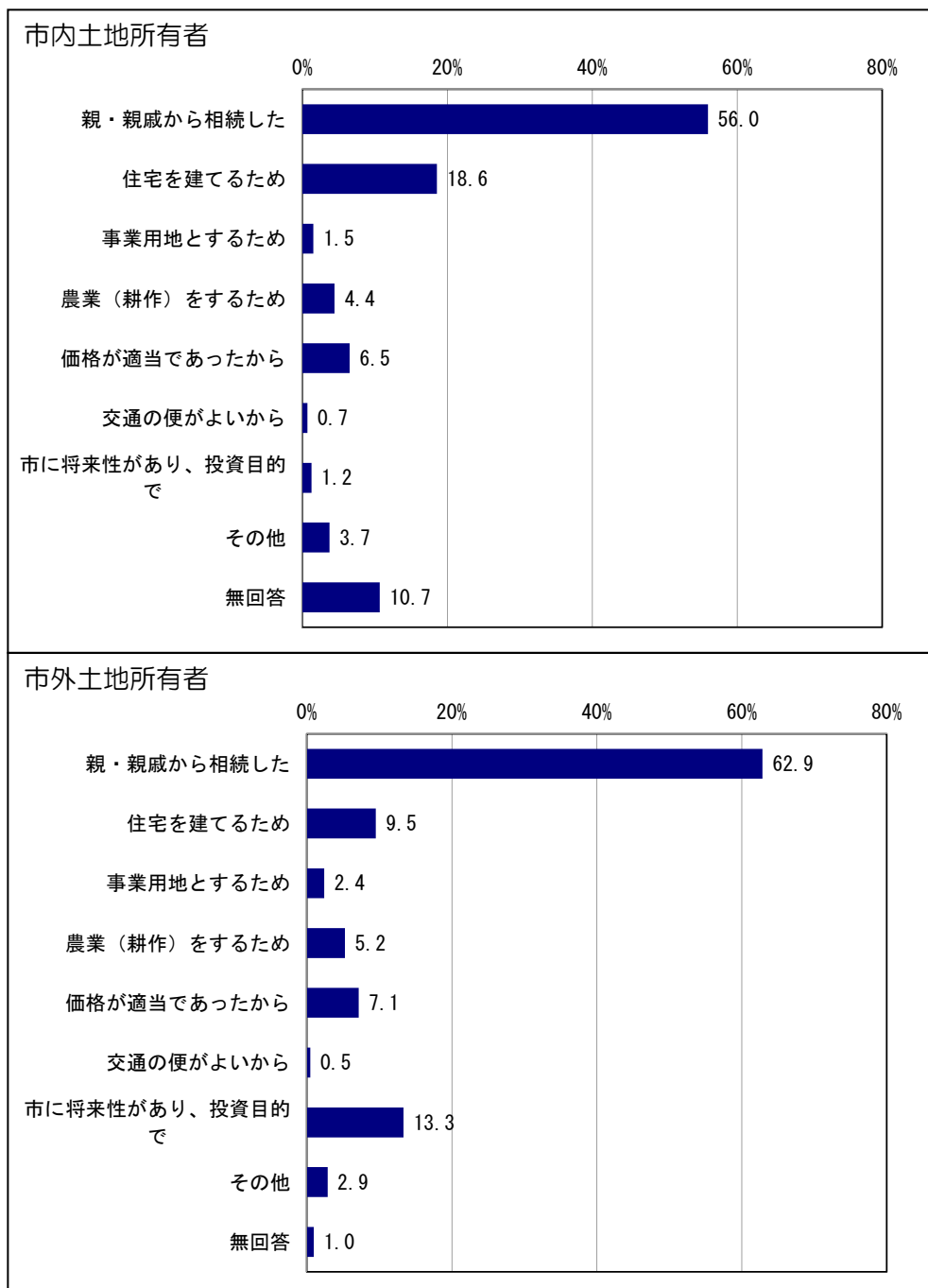
市街化調整区域の土地の所有年数		回答数
1	3年未満	20
2	3～5年	12
3	6～9年	12
4	10～19年	37
5	20～29年	43
6	30年以上	77
7	無回答	9
合計		210



⑨市街化調整区域内の土地所有理由【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者の土地所有理由は、ともに「親・親戚から相続した」が最も多い

- ・市内土地所有者の土地所有理由は、「親・親戚から相続した」が約6割と最も高く、次いで「住宅を建てるため」が約2割となっている。
- ・市外土地所有者の土地所有理由は、「親・親戚から相続した」が約6割と最も高く、次いで「市に将来性があり、投資目的」「住宅を建てるため」が約1割となっている。



<参考>

長久手市の市街化調整区域に土地を取得した主な理由	回答数		
	住民	土地(市内)	土地(市外)
1 親・親戚から相続した	-	404	132
2 住宅を建てるため	-	134	20
3 事業用地とするため	-	11	5
4 農業(耕作)をするため	-	32	11
5 価格が適当であったから	-	47	15
6 交通の便がよいから	-	5	1
7 市に将来性があり、投資目的で	-	9	28
8 その他	-	27	6
9 無回答	-	77	2
合計	-	722	210

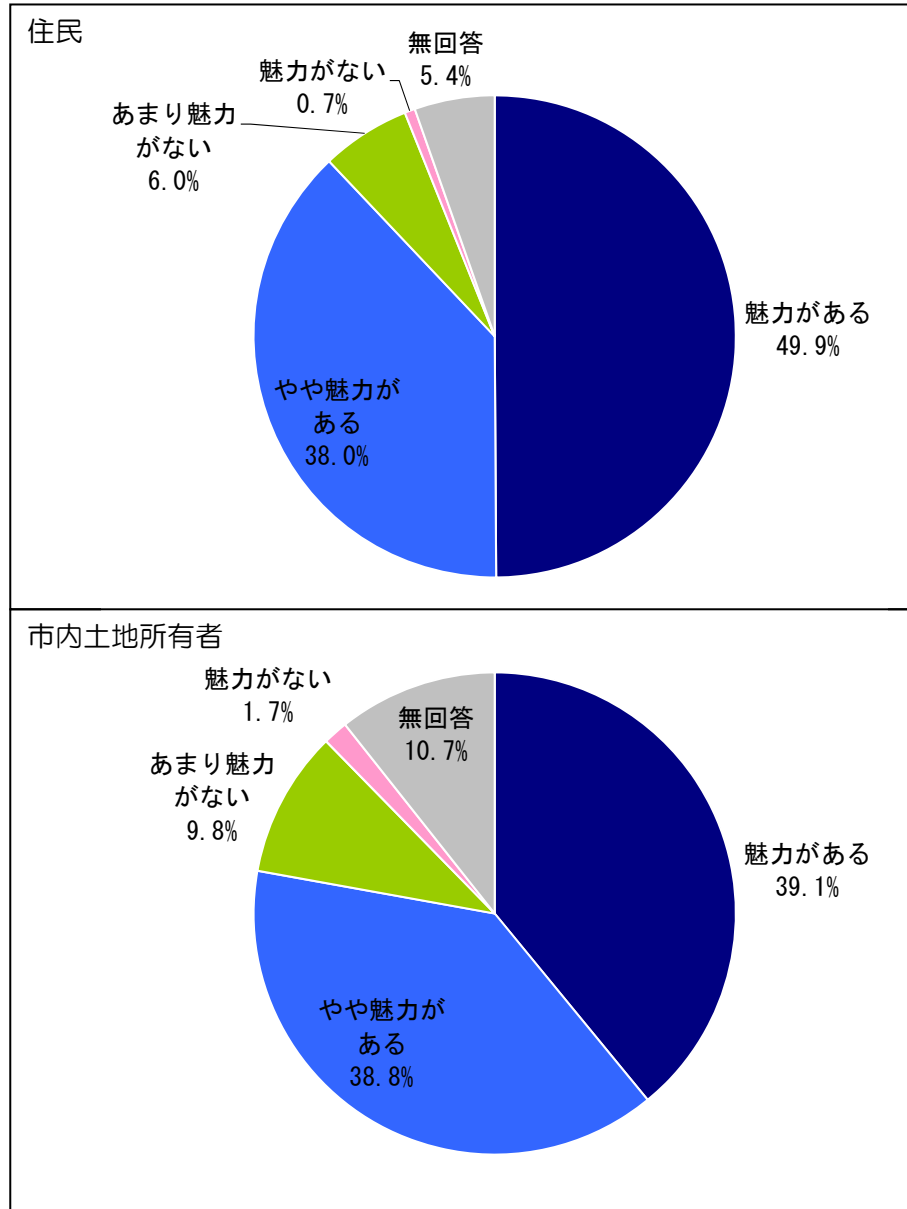
※複数回答があり、各選択肢の回答数の和と合計（回答者数）は一致しない

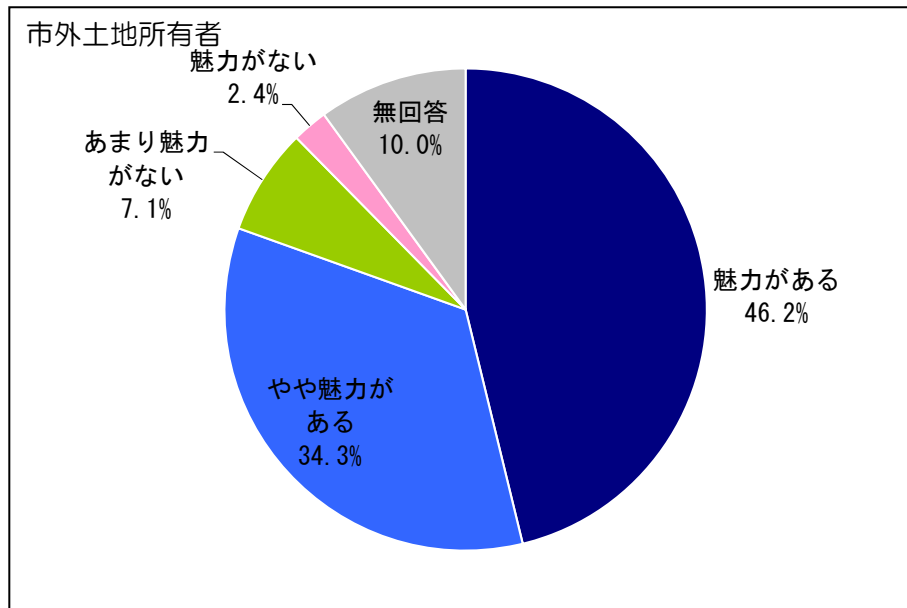
## (2) 長久手市の印象について

### ①魅力の有無について

■全ての区分で、大半が本市に対して魅力を感じている

- ・住民のうち、「魅力がある」「やや魅力がある」の合計割合は約9割と高くなっている。
- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに、「魅力がある」「やや魅力がある」が約8割と最も高くなっている。





<参考>

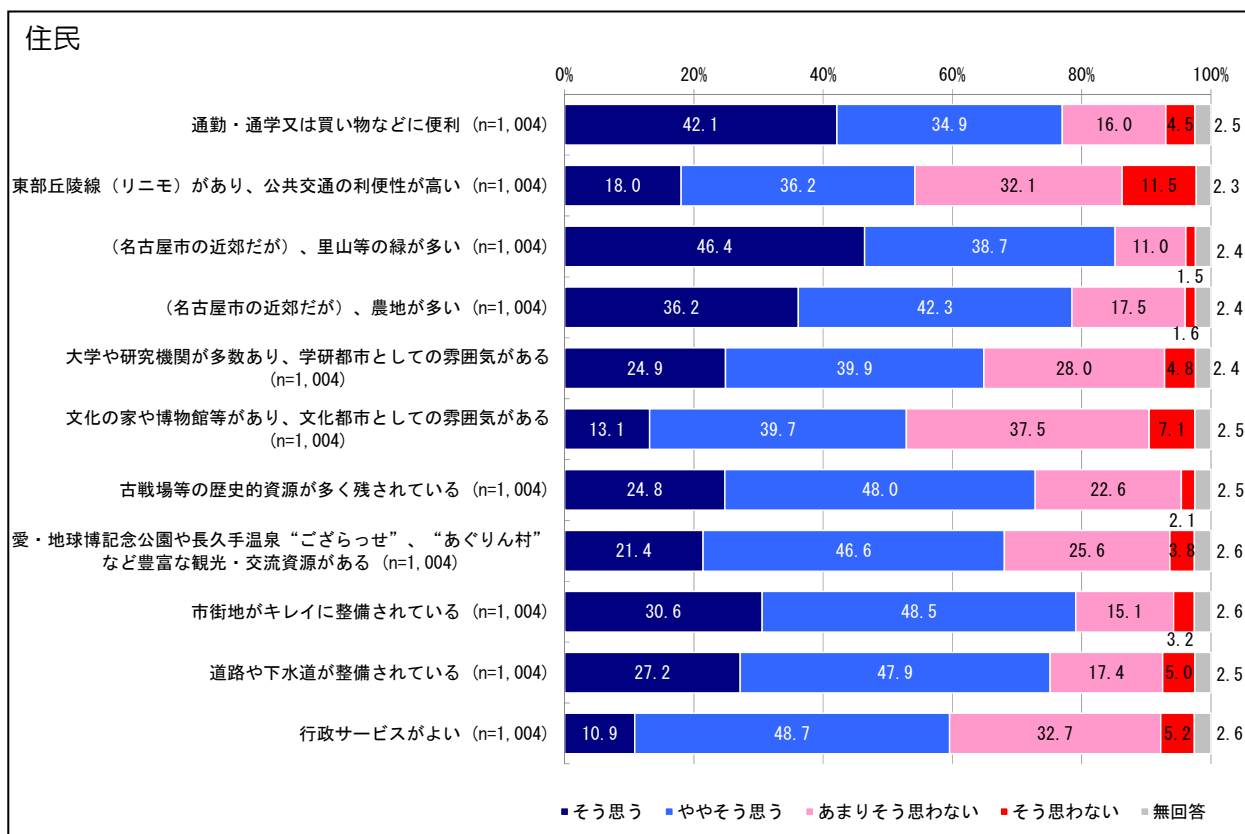
長久手市の魅力		回答数		
		住民	土地(市内)	土地(市外)
1	魅力がある	501	282	97
2	やや魅力がある	382	280	72
3	あまり魅力がない	60	71	15
4	魅力がない	7	12	5
5	無回答	54	77	21
合計		1,004	722	210

## ②本市の印象について

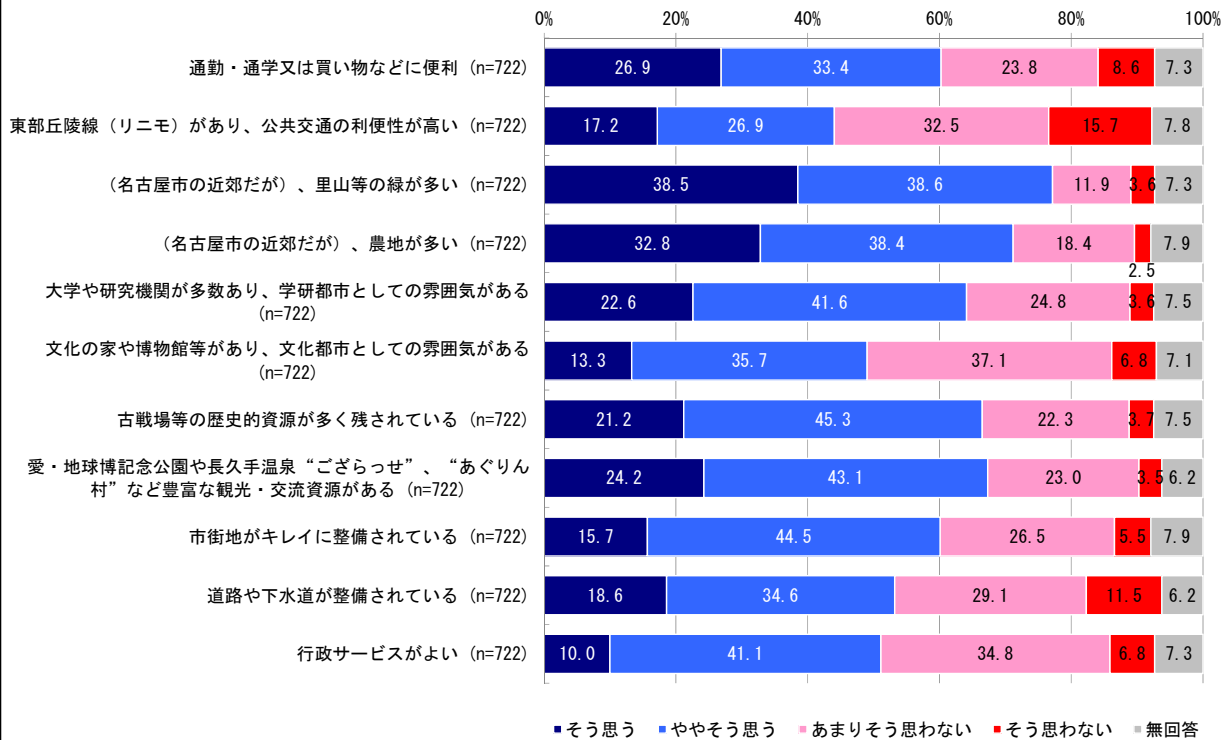
■全ての区分で、「里山や農地等の緑」に魅力を感じている

■全ての区分で、「公共交通の利便性」「文化都市としての雰囲気」にあまり魅力を感じていない

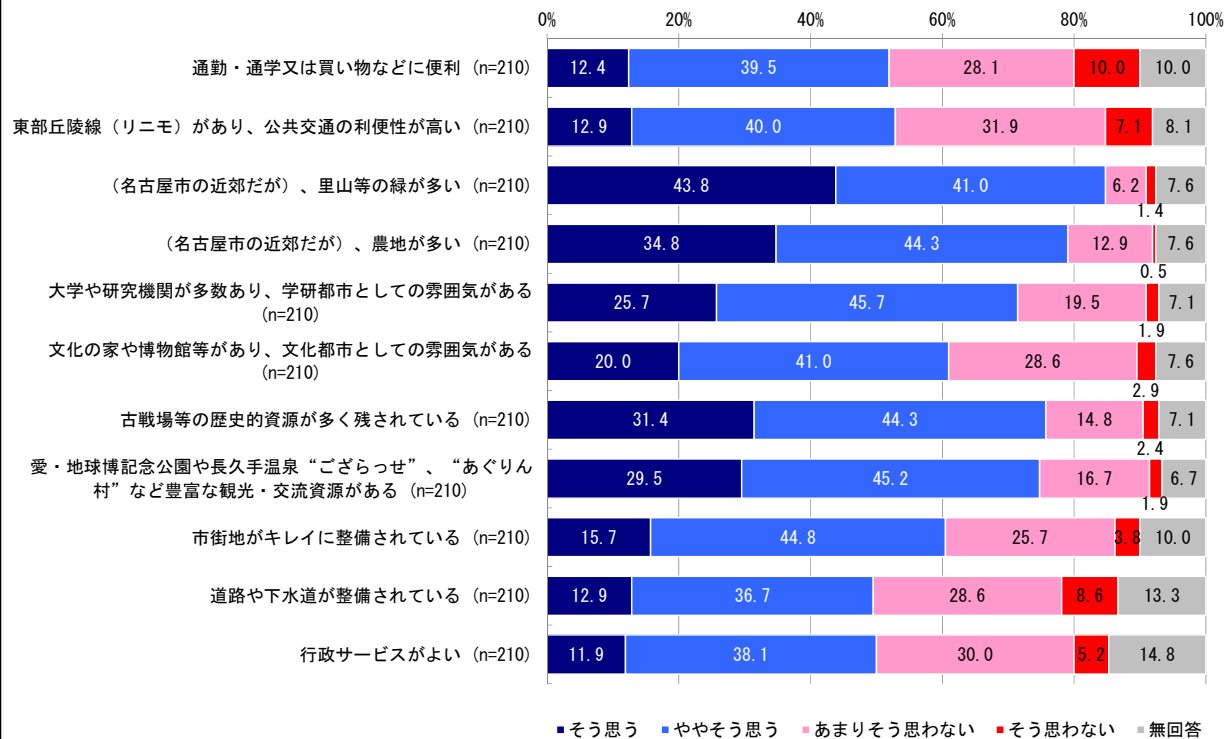
- ・住民では、「(名古屋市近郊だが) 里山の緑が多い」「(名古屋市近郊だが) 農地が多い」「市街地がキレイに整備されている」「通勤・通学又は買い物などに便利」について「そう思う」、「ややそう思う」の合計割合は約8割と高くなっている。
- ・住民では、「東部丘陵線(リニモ)があり、公共交通の利便性が高い」「文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある」について「そう思う」、「ややそう思う」の合計割合は約5割と低くなっている。
- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに、「(名古屋市近郊だが) 里山の緑が多い」「(名古屋市近郊だが) 農地が多い」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が約7～8割と高くなっている。
- ・市内土地所有者では、「東部丘陵線(リニモ)があり、公共交通の利便性が高い」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合は、約4割と低くなっている。
- ・市外土地所有者では、「通勤・通学又は買い物などに便利」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が約5割となっており、住民と対比すると割合が低い特徴がある。



## 市内土地所有者



## 市外土地所有者



<参考>

長久手市についての考え		住民				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	通勤・通学又は買い物などに便利	423	350	161	45	25
2	東部丘陵線(リニモ)があり、公共交通の利便性が高い	181	363	322	115	23
3	(名古屋市の近郊だが)、里山等の緑が多い	466	389	110	15	24
4	(名古屋市の近郊だが)、農地が多い	363	425	176	16	24
5	大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	250	401	281	48	24
6	文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	132	399	377	71	25
7	古戦場等の歴史的資源が多く残されている	249	482	227	21	25
8	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”など豊富な観光・交流資源がある	215	468	257	38	26
9	市街地がキレイに整備されている	307	487	152	32	26
10	道路や下水道が整備されている	273	481	175	50	25
11	行政サービスがよい	109	489	328	52	26

長久手市についての考え		土地(市内)				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	通勤・通学又は買い物などに便利	194	241	172	62	53
2	東部丘陵線(リニモ)があり、公共交通の利便性が高い	124	194	235	113	56
3	(名古屋市の近郊だが)、里山等の緑が多い	278	279	86	26	53
4	(名古屋市の近郊だが)、農地が多い	237	277	133	18	57
5	大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	163	300	179	26	54
6	文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	96	258	268	49	51
7	古戦場等の歴史的資源が多く残されている	153	327	161	27	54
8	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”など豊富な観光・交流資源がある	175	311	166	25	45
9	市街地がキレイに整備されている	113	321	191	40	57
10	道路や下水道が整備されている	134	250	210	83	45
11	行政サービスがよい	72	297	251	49	53

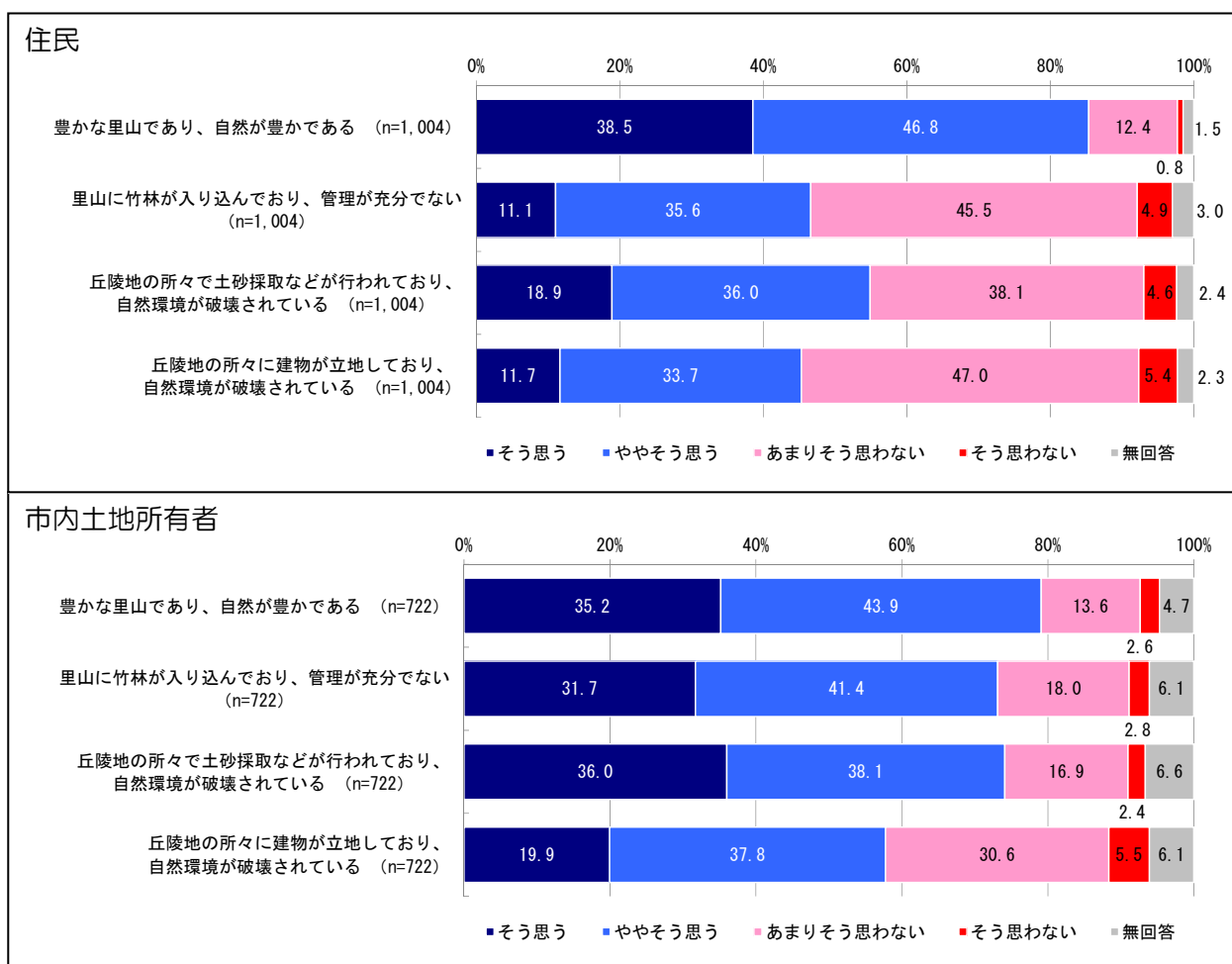
長久手市についての考え		土地(市外)				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	通勤・通学又は買い物などに便利	26	83	59	21	21
2	東部丘陵線(リニモ)があり、公共交通の利便性が高い	27	84	67	15	17
3	(名古屋市の近郊だが)、里山等の緑が多い	92	86	13	3	16
4	(名古屋市の近郊だが)、農地が多い	73	93	27	1	16
5	大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	54	96	41	4	15
6	文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	42	86	60	6	16
7	古戦場等の歴史的資源が多く残されている	66	93	31	5	15
8	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”など豊富な観光・交流資源がある	62	95	35	4	14
9	市街地がキレイに整備されている	33	94	54	8	21
10	道路や下水道が整備されている	27	77	60	18	28
11	行政サービスがよい	25	80	63	11	31

### (3) 自然環境について

#### ①丘陵地の現状について【住民、市内土地所有者】

- 住民、市内土地所有者ともに、「豊かな里山であり、自然が豊かである」と思っている
- 住民は「里山の管理が十分でない」「丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている」と思うが半数以下なのに対し、市内土地所有者では半数以上が「里山の管理が十分でない」「自然環境が破壊されている」と思っている

- ・住民、市内土地所有者ともに、「豊かな里山であり、自然が豊かである」について、「そう思う」「ややそう思う」の合計割合は約8割と最も高くなっている。
- ・住民は、「里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない」「丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合は約5割と低くなっている。
- ・市内土地所有者は「里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない」「丘陵地の所々に土砂採取などが行われており、自然環境が破壊されている」について、「そう思う」「ややそう思う」の合計割合は約7割であり、住民と対比すると割合が高い特徴がある。





<参考>

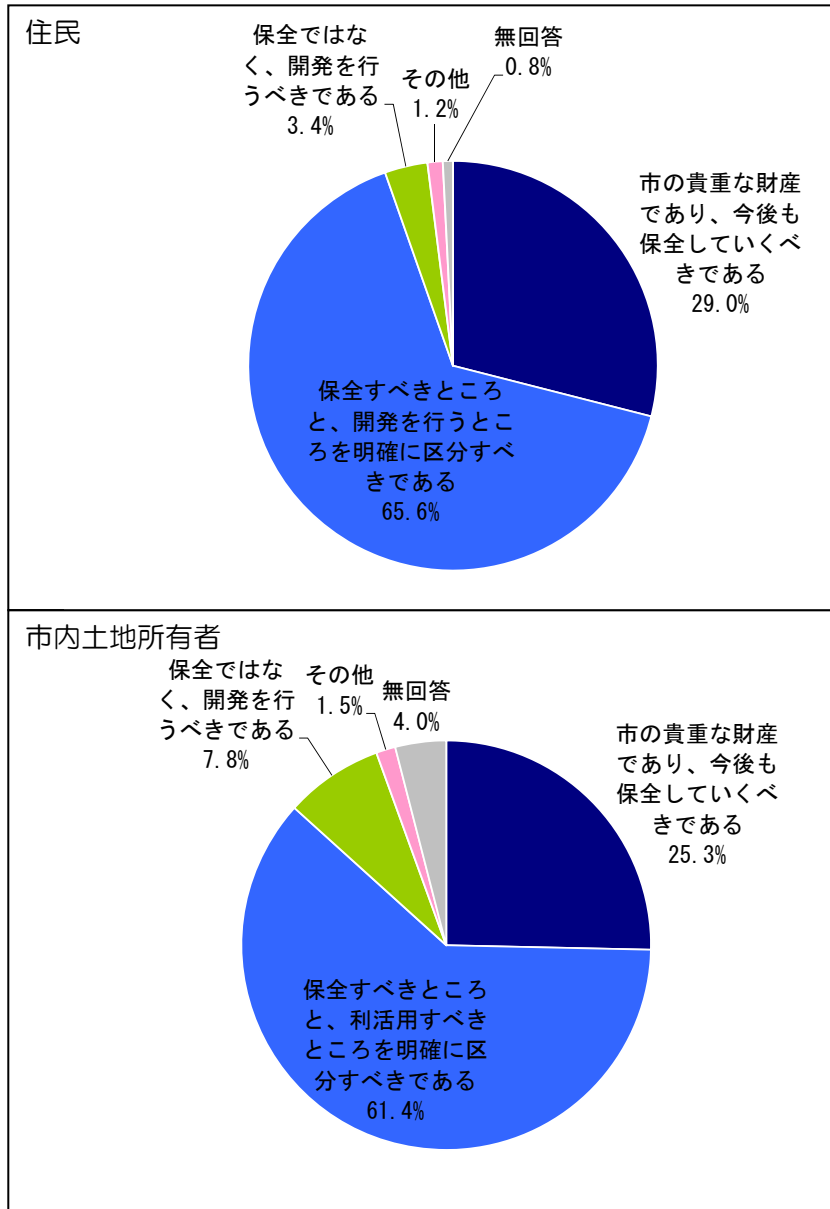
丘陵地の印象		住民				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	豊かな里山であり、自然が豊かである	387	470	124	8	15
2	里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない	111	357	457	49	30
3	丘陵地の所々で土砂採取などが行われており、自然環境が破壊されている	190	361	383	46	24
4	丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている	117	338	472	54	23

丘陵地の印象		土地(市内)				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	豊かな里山であり、自然が豊かである	254	317	98	19	34
2	里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない	229	299	130	20	44
3	丘陵地の所々で土砂採取などが行われており、自然環境が破壊されている	260	275	122	17	48
4	丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている	144	273	221	40	44

②丘陵地のあり方について【住民、市内土地所有者】

- 住民、市内土地所有者ともに、「保全と利活用を区分すべき」と考えている方が最も多い
- 住民と市内土地所有者の考え方は、ほぼ同様の傾向を示している

・住民、市内土地所有者ともに、「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が最も高く、次いで「市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである」約3割となっている。



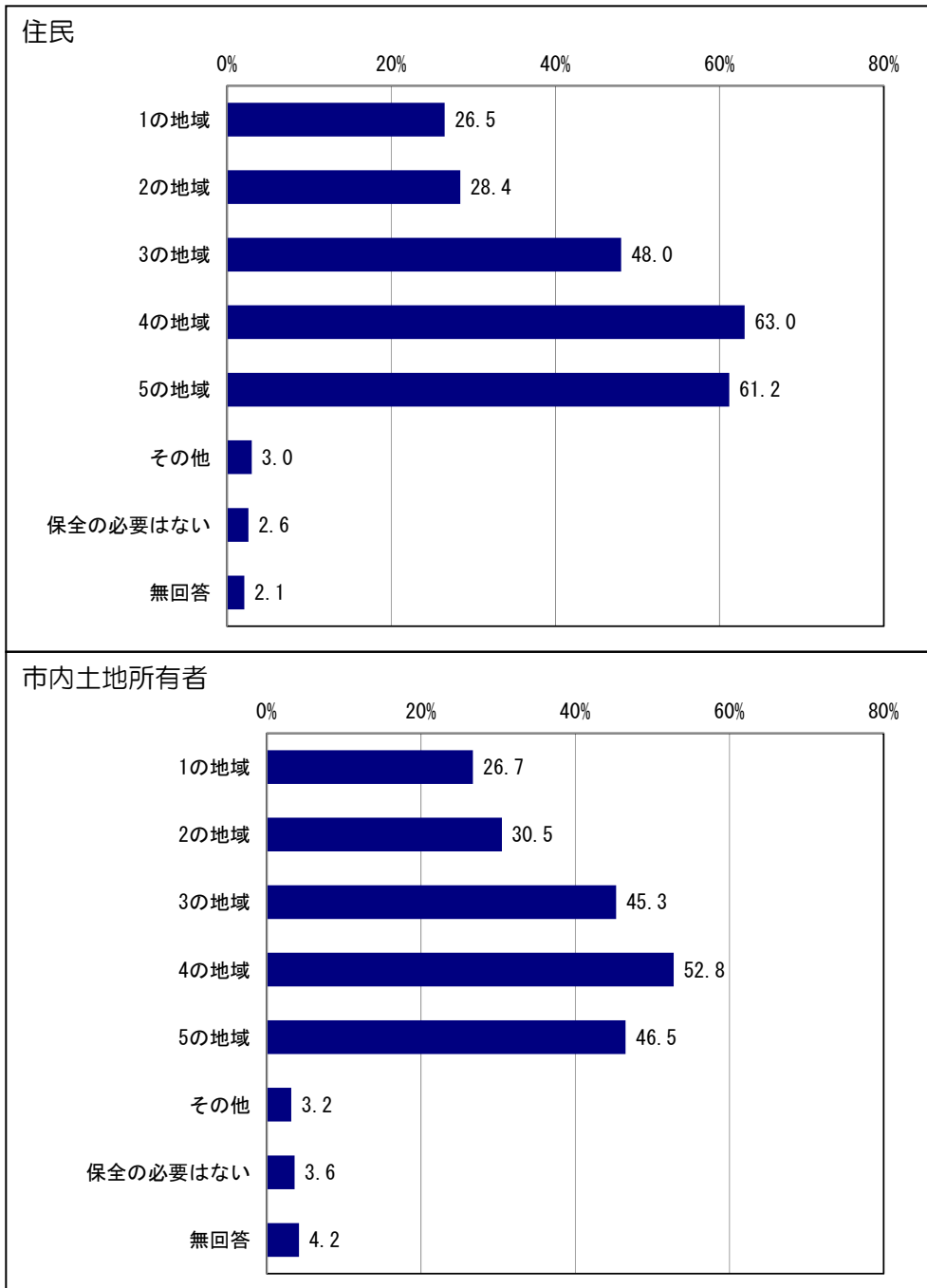
<参考>

丘陵地の今後		回答数	
		住民	土地(市内)
1	市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである	291	183
2	保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである	659	443
3	保全ではなく、開発を行うべきである	34	56
4	その他	12	11
5	無回答	8	29
合計		1,004	722

### ③丘陵地の里山保全の実施位置について【住民、市内土地所有者】

- 住民、市内土地所有者ともに、「4(香流川東側から県立大学周辺)」と考えている方が最も多い
- 住民と市内土地所有者の考え方は、ほぼ同様の傾向を示している

・住民、市内土地所有者ともに、「4(香流川東側から県立大学周辺)」が最も高く、次いで「5(愛・地球博記念公園南部)」となっている。

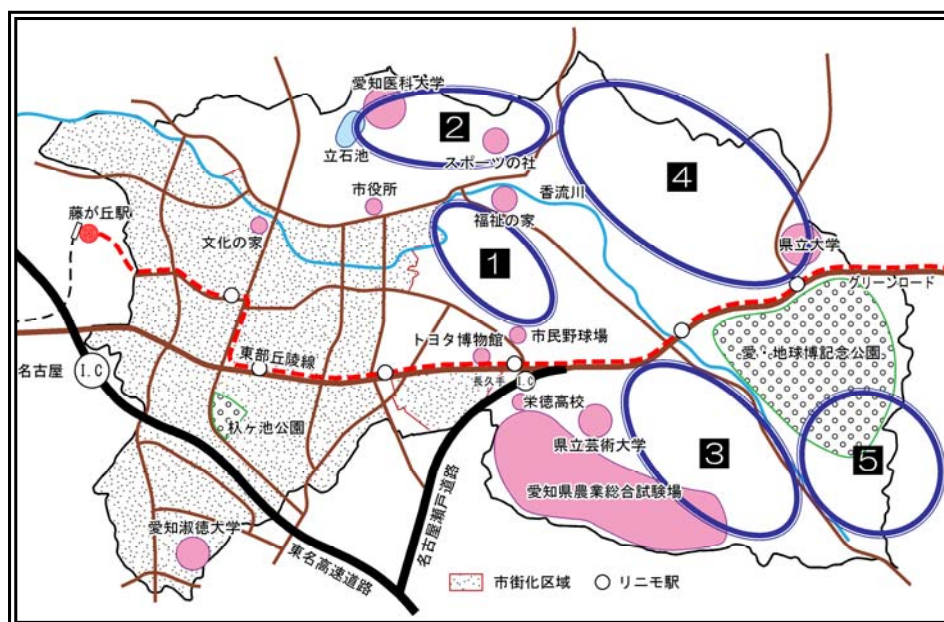


<参考>

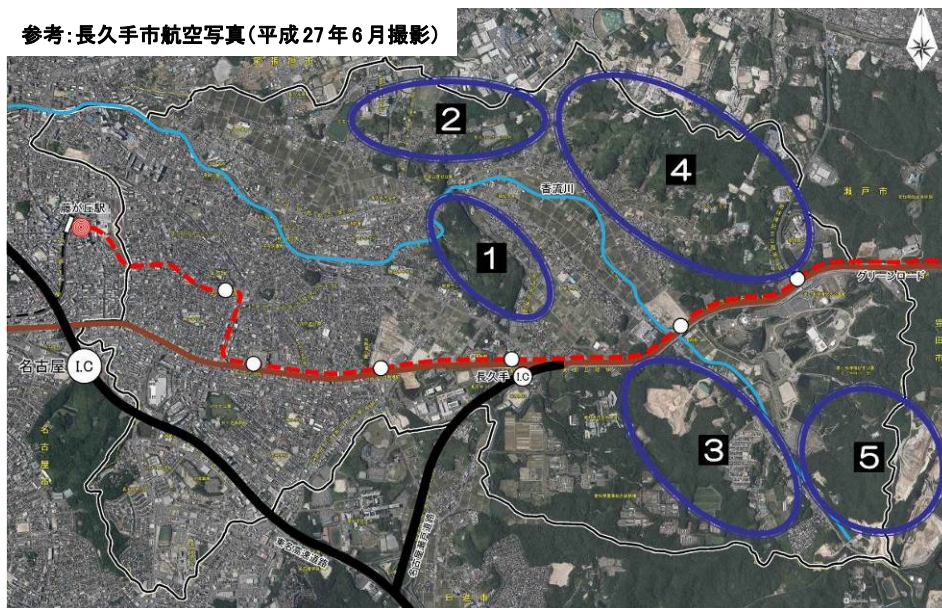
自然環境保護地域		回答数	
		住民	土地(市内)
1	1の地域	266	193
2	2の地域	285	220
3	3の地域	482	327
4	4の地域	633	381
5	5の地域	614	336
6	その他	30	23
7	保全の必要はない	26	26
8	無回答	21	30
合計		1,004	722

※複数回答があり、各選択肢の回答数の和と合計（回答者数）は一致しない

<位置図>



参考:長久手市航空写真(平成27年6月撮影)

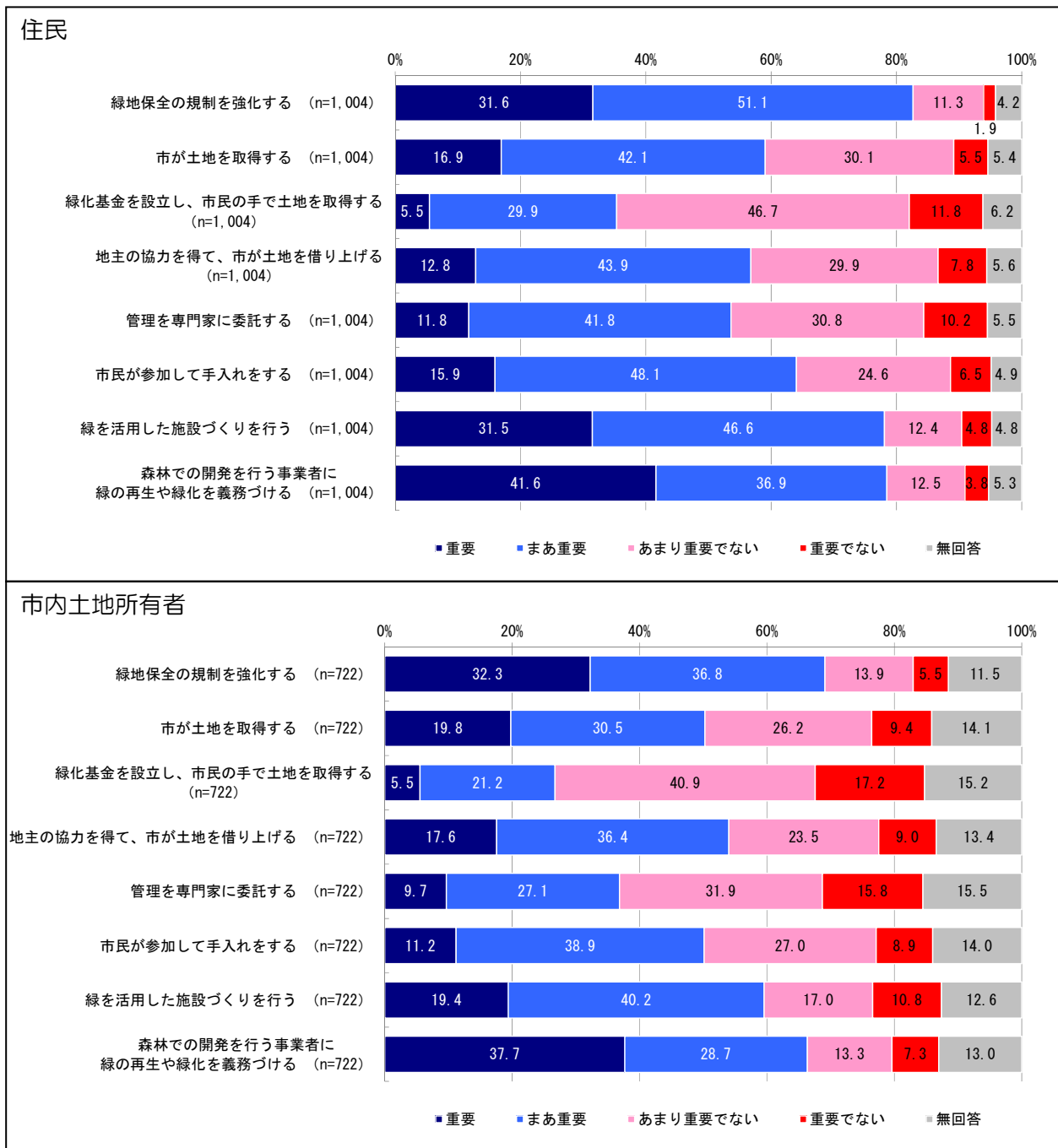


#### ④丘陵地の里山保全の施策について【住民、市内土地所有者】

■住民、市内土地所有者ともに、「緑地保全の規制強化」を重要と考えている方が最も多い

■住民は、「緑を活用した施設づくり」「森林の開発事業者への緑の再生・緑化の義務付け」を重要と考える方も多い

- ・住民は、「緑地保全の規制を強化する」「森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける」「緑を活用した施設づくりを行う」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約8割と高くなっている。
- ・市内土地所有者も同様に、「緑地保全の規制を強化する」「森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約7割と高くなっている。住民と同様の傾向を示しているものの、割合はやや低くなっている。



<参考>

自然環境の保全施策		住民				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	緑地保全の規制を強化する	317	513	113	19	42
2	市が土地を取得する	170	423	302	55	54
3	緑化基金を設立し、市民の手で土地を取得する	55	300	469	118	62
4	地主の協力を得て、市が土地を借り上げる	129	441	300	78	56
5	管理を専門家に委託する	118	420	309	102	55
6	市民が参加して手入れをする	160	483	247	65	49
7	緑を活用した施設づくりを行う	316	468	124	48	48
8	森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける	418	370	125	38	53

自然環境の保全施策		土地(市内)				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	緑地保全の規制を強化する	233	266	100	40	83
2	市が土地を取得する	143	220	189	68	102
3	緑化基金を設立し、市民の手で土地を取得する	40	153	295	124	110
4	地主の協力を得て、市が土地を借り上げる	127	263	170	65	97
5	管理を専門家に委託する	70	196	230	114	112
6	市民が参加して手入れをする	81	281	195	64	101
7	緑を活用した施設づくりを行う	140	290	123	78	91
8	森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける	272	207	96	53	94

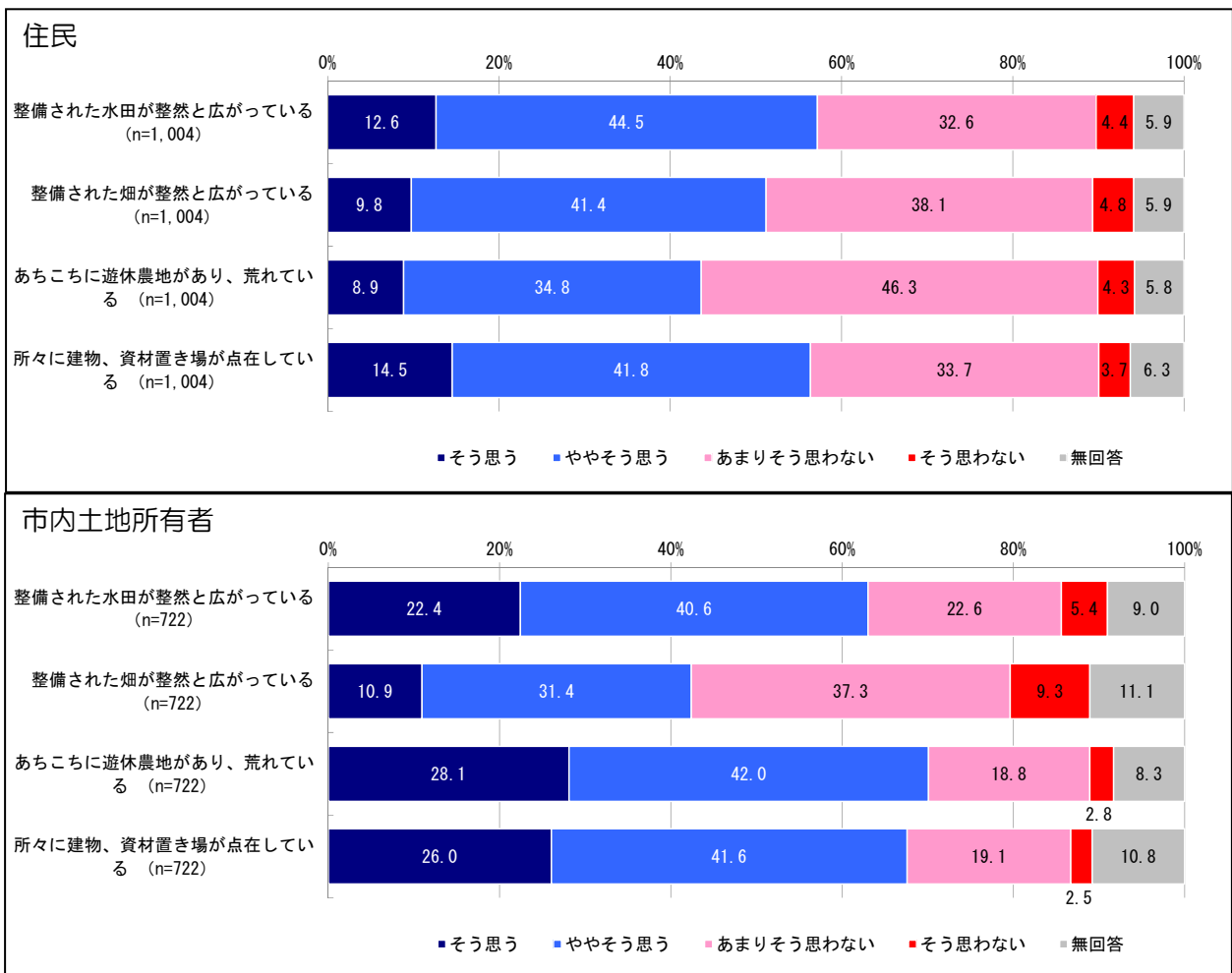
#### (4) 農地について

##### ①農地の現状について【住民、市内土地所有者】

■住民は、「整備された水田が整然と広がっている」と思う方が最も多い

■市内土地所有者は、「あちこちに遊休農地があり、荒れている」と思う方が最も多い

- ・住民は、「整備された水田が整然と広がっている」「所々に建物、資材置き場が点在している」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が約6割と高くなっている。
- ・市内土地所有者は、「あちこちに遊休農地があり、荒れている」「所々に建物、資材置き場が点在している」について「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が約7割と高くなっている。





<参考>

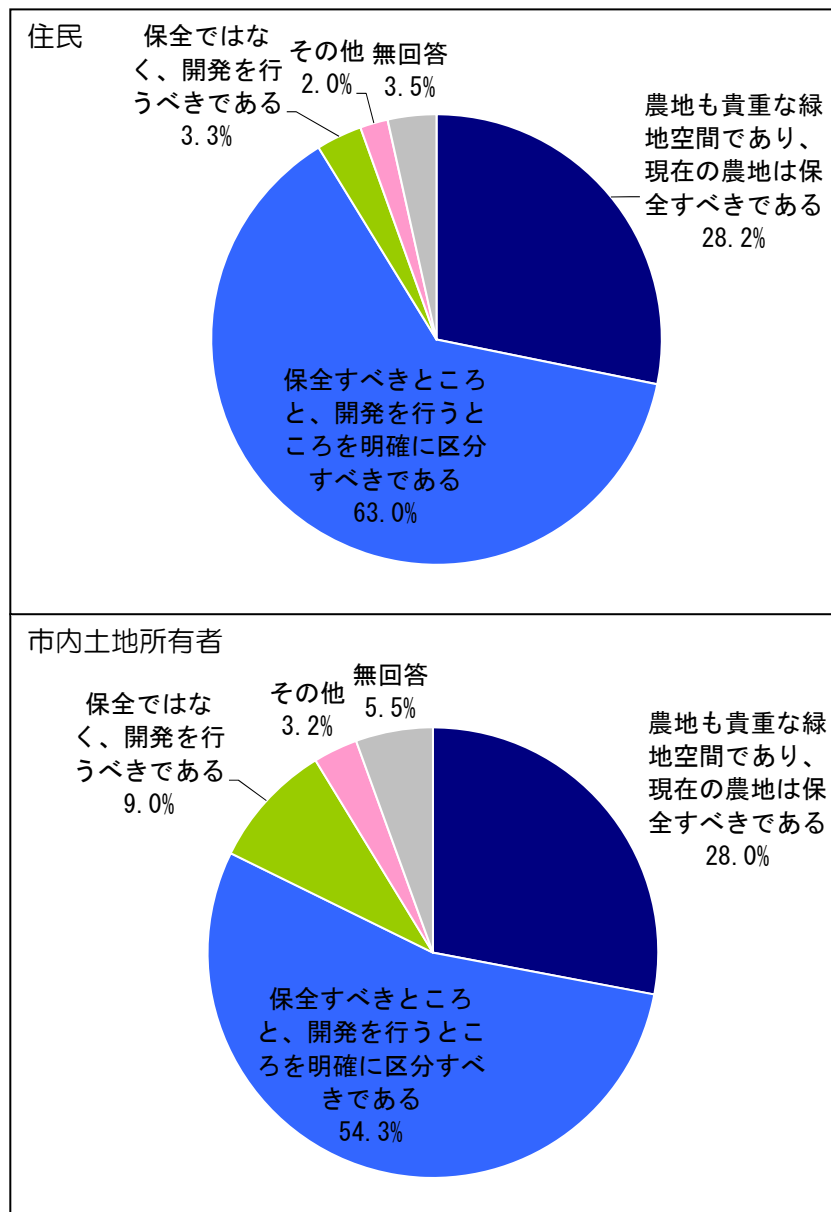
農地の印象		住民				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	整備された水田が整然と広がっている	127	447	327	44	59
2	整備された畑が整然と広がっている	98	416	383	48	59
3	あちこちに遊休農地があり、荒れている	89	349	465	43	58
4	所々に建物、資材置き場が点在している	146	420	338	37	63

農地の印象		土地(市内)				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
1	整備された水田が整然と広がっている	162	293	163	39	65
2	整備された畑が整然と広がっている	79	227	269	67	80
3	あちこちに遊休農地があり、荒れている	203	303	136	20	60
4	所々に建物、資材置き場が点在している	188	300	138	18	78

②農地のあり方について【住民、市内土地所有者】

- 住民、市内土地所有者ともに「保全と利活用を区分すべき」と考えている方が最も多い
- 市内土地所有者は、「開発を行うべき」と考えている方も比較的多い

- ・住民は、「保全すべきところと、利活用すべきところを明確に区分すべきである」が約6割と最も高く、次いで「農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである」が約3割となっている。
- ・市内土地所有者も同様に、「保全すべきところと、利活用すべきところを明確に区分すべきである」が約5割と最も高くなっているが、「保全ではなく、開発を行うべきである」も約1割と比較的高くなっている。



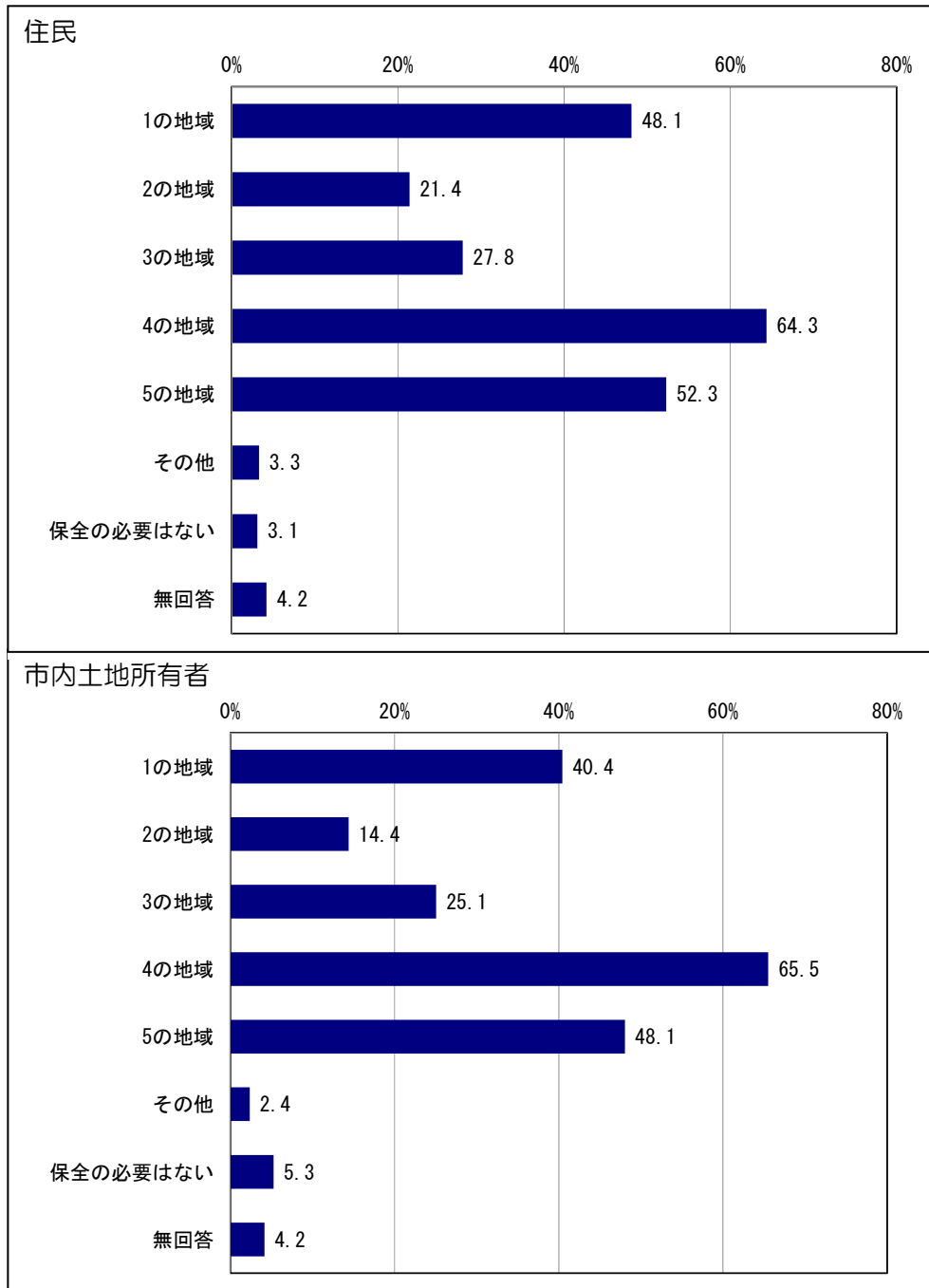
<参考>

農地の今後		回答数	
		住民	土地(市内)
1	農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである	283	202
2	保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである	633	392
3	保全ではなく、開発を行うべきである	33	65
4	その他	20	23
5	無回答	35	40
合計		1,004	722

③農地保全の実施位置について【住民、市内土地所有者】

■住民、市内土地所有者ともに「4(香流川流域)」と考えている方が最も多い

・住民、市内土地所有者ともに、「4 (香流川流域)」が最も高くなっている。

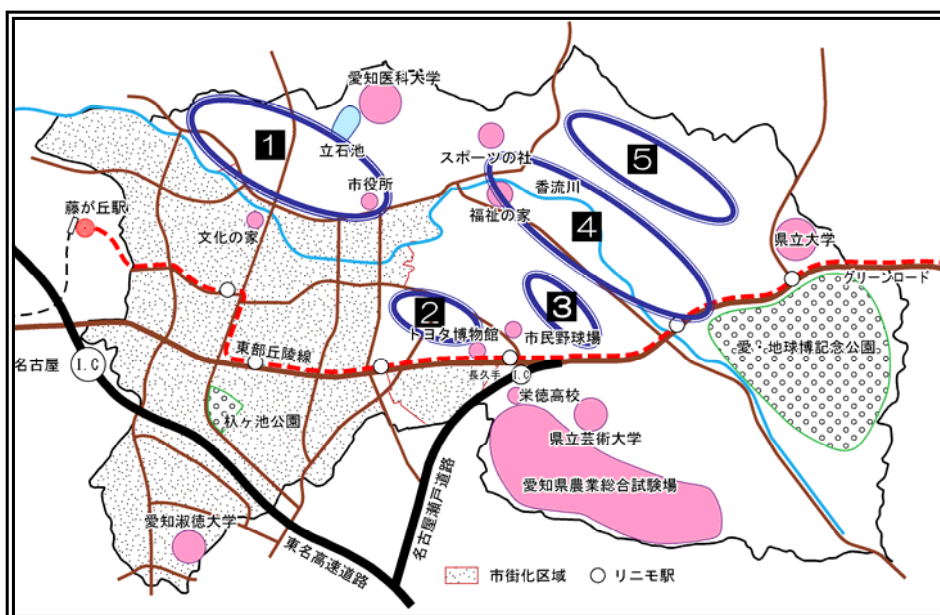


<参考>

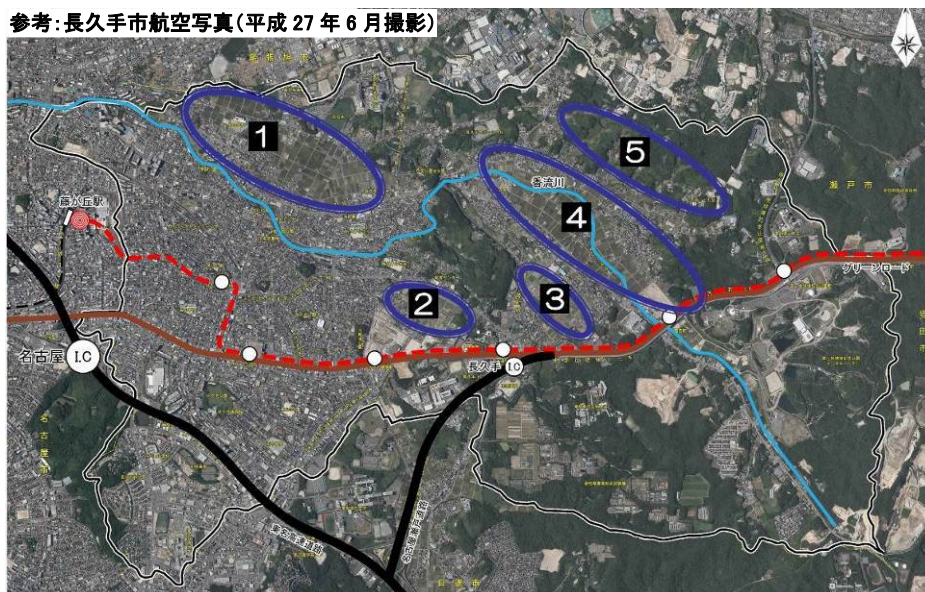
農地保護地域		回答数	
		住民	土地(市内)
1	1の地域	483	292
2	2の地域	215	104
3	3の地域	279	181
4	4の地域	646	473
5	5の地域	525	347
6	その他	33	17
7	保全の必要はない	31	38
8	無回答	42	30
合計		1,004	722

※複数回答があり、各選択肢の回答数の和と合計（回答者数）は一致しない

<位置図>



参考:長久手市航空写真(平成 27 年 6 月撮影)

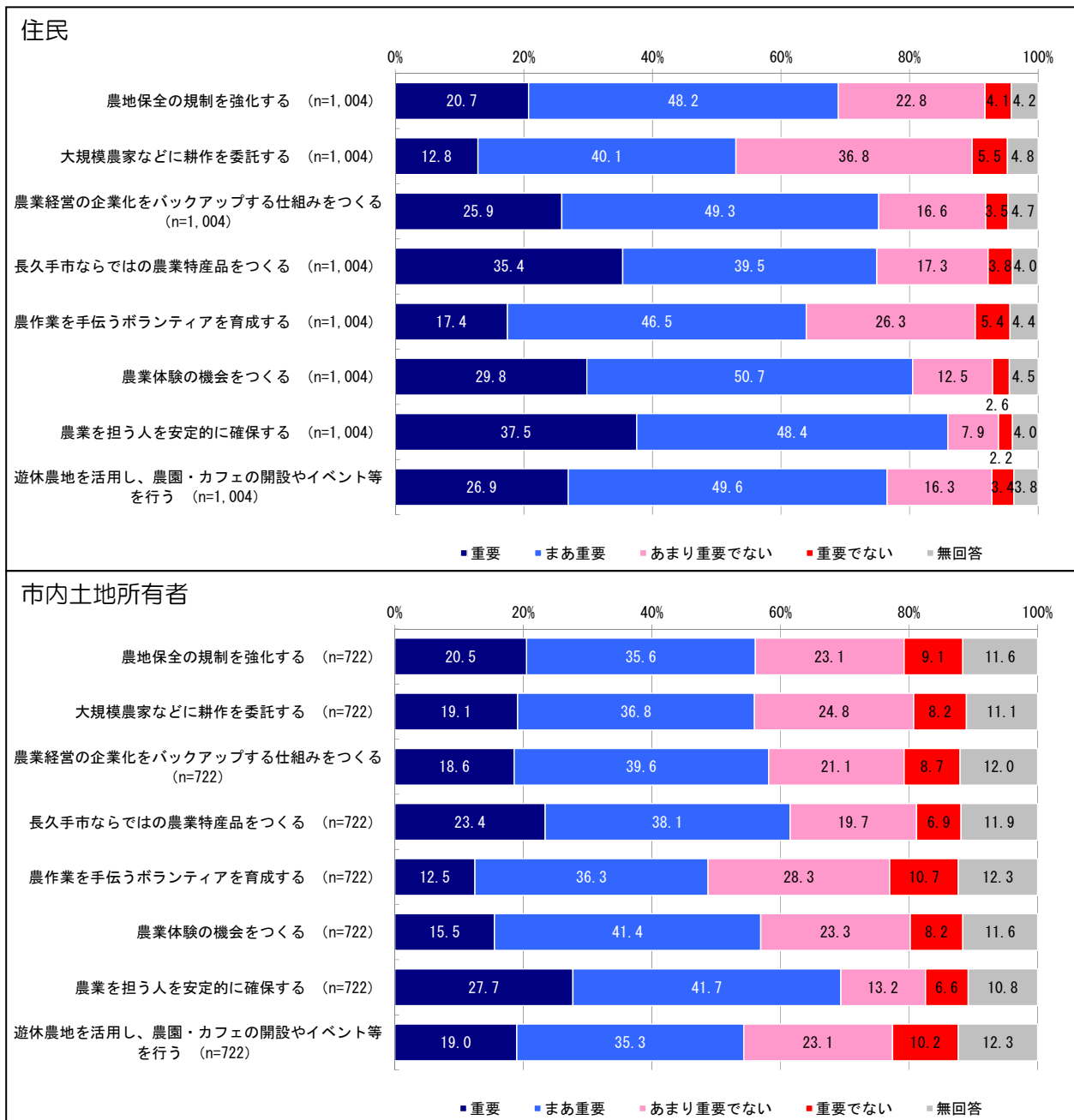


#### ④農地保全の施策について【住民、市内土地所有者】

■住民、市内土地所有者ともに「農業の担い手の安定的な確保」と考えている方が最も多い

■住民は「農業体験の機会」を重要と考えている方が多いのに対し、市内土地所有者では農業特産品の創出を重要と考えている方が多い

- ・住民は、「農業を担う人を安定的に確保する」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約9割と最も高くなっており、次いで「農業体験の機会をつくる」「遊休農地を活用し、農園・カフェの開設やイベント等を行う」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約8割となっている。
- ・市内土地所有者も同様に、「農業を担う人を安定的に確保する」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約7割と最も高くなっており、次いで「長久手市ならではの農業特産品をつくる」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約6割となっている。一方で、「農業体験の機会をつくる」について「重要」「まあ重要」の合計割合は約6割に留まっている。



<参考>

農地の保全施策		住民				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	農地保全の規制を強化する	208	484	229	41	42
2	大規模農家などに耕作を委託する	129	403	369	55	48
3	農業経営の企業化をバックアップする仕組みをつくる	260	495	167	35	47
4	長久手市ならではの農業特産品をつくる	355	397	174	38	40
5	農作業を手伝うボランティアを育成する	175	467	264	54	44
6	農業体験の機会をつくる	299	509	125	26	45
7	農業を担う人を安定的に確保する	377	486	79	22	40
8	遊休農地を活用し、農園・カフェの開設やイベント等を行う	270	498	164	34	38

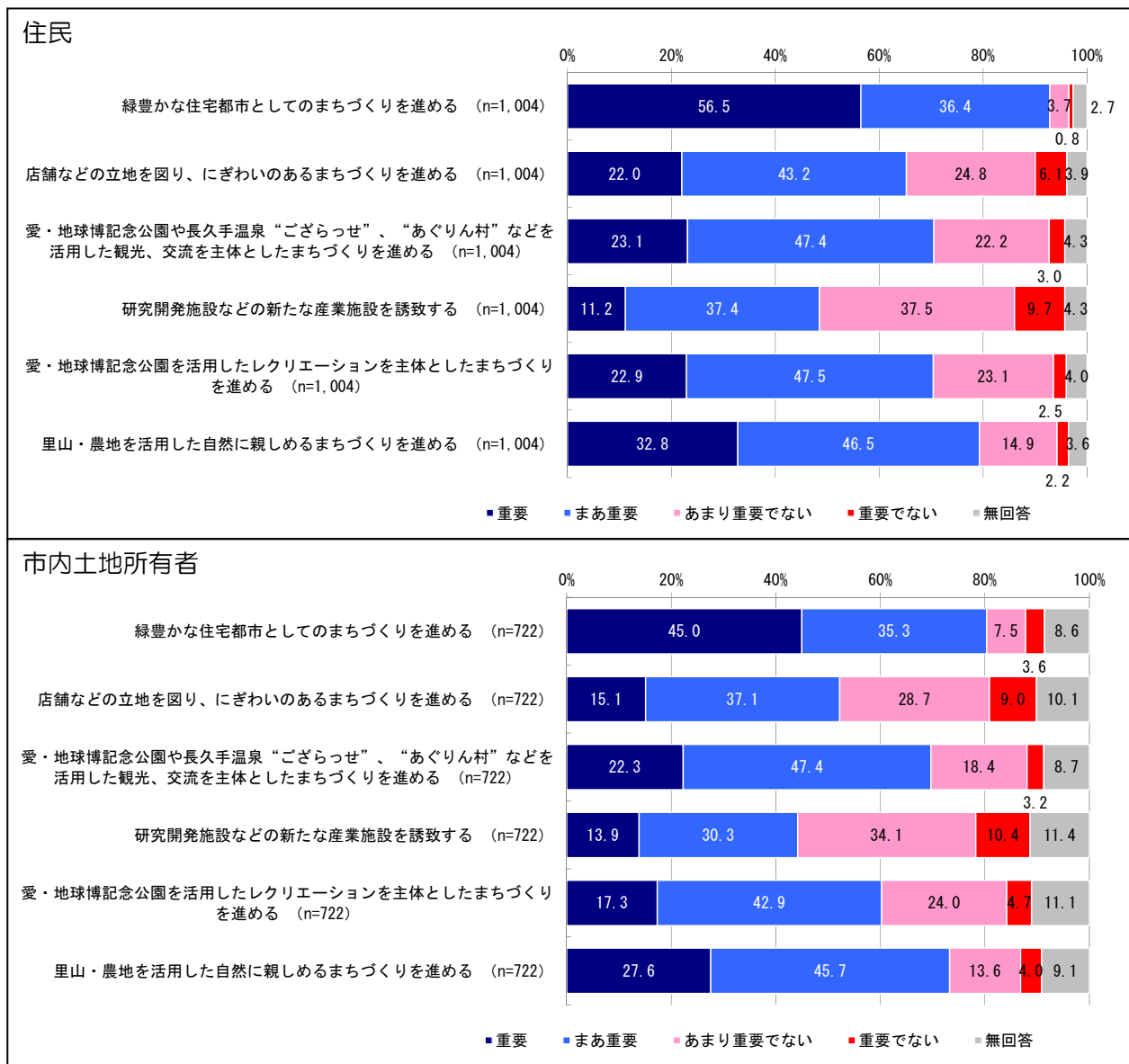
農地の保全施策		土地(市内)				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	農地保全の規制を強化する	148	257	167	66	84
2	大規模農家などに耕作を委託する	138	266	179	59	80
3	農業経営の企業化をバックアップする仕組みをつくる	134	286	152	63	87
4	長久手市ならではの農業特産品をつくる	169	275	142	50	86
5	農作業を手伝うボランティアを育成する	90	262	204	77	89
6	農業体験の機会をつくる	112	299	168	59	84
7	農業を担う人を安定的に確保する	200	301	95	48	78
8	遊休農地を活用し、農園・カフェの開設やイベント等を行う	137	255	167	74	89

(5) これからのまちづくりについて

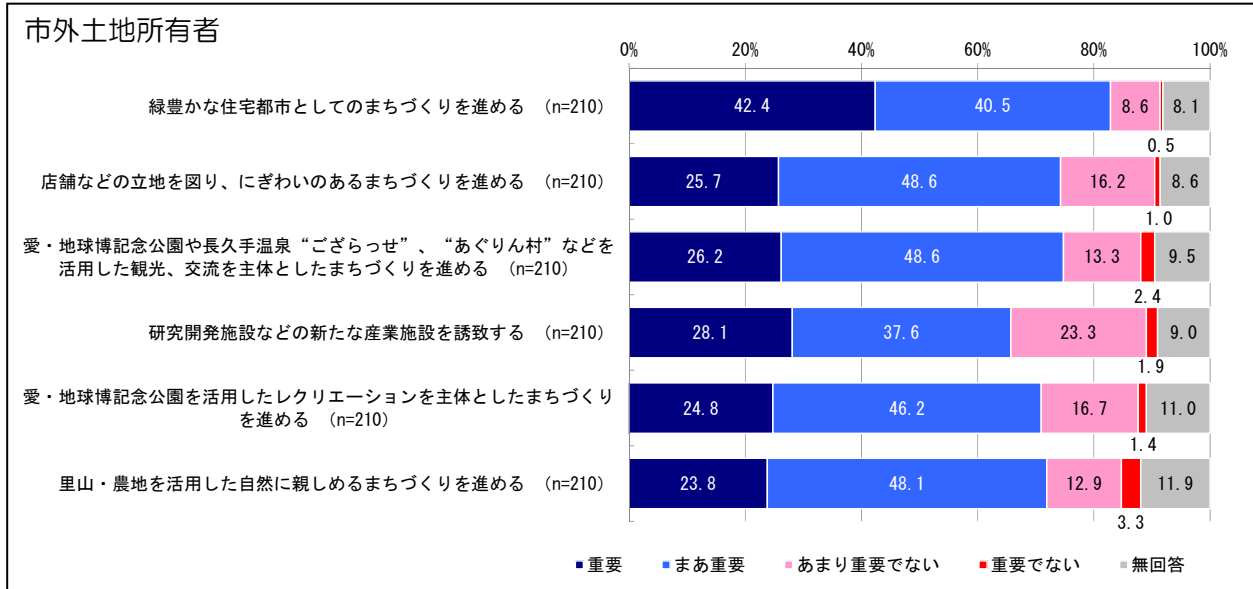
①まちづくりの重要項目について

- 全ての区分で「緑豊かな住宅都市としてのまちづくり」を重要と考えている方が最も多い
- 住民、市内土地所有者は「里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくり」を重要と考えている方が二番目に多い

- ・住民は、「緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約9割と最も高くなっており、次いで「里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約8割となっている。
- ・市内土地所有者、市外土地所有者も同様に、「緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約8割と最も高くなっており、次いで「里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める」について「重要」「まあ重要」の合計割合が約7割となっている。







<参考>

まちづくり重要事項		住民				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	567	365	37	8	27
2	店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	221	434	249	61	39
3	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	232	476	223	30	43
4	研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	112	375	377	97	43
5	愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	230	477	232	25	40
6	里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	329	467	150	22	36

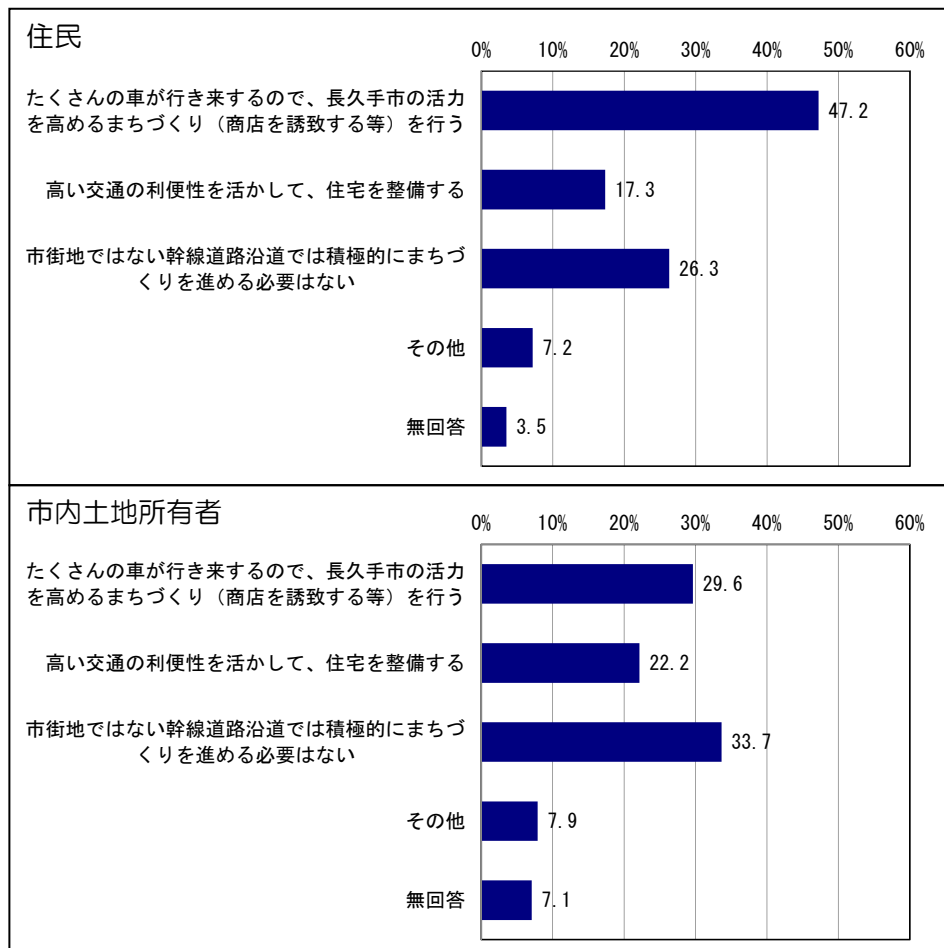
まちづくり重要事項		土地(市内)				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	325	255	54	26	62
2	店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	109	268	207	65	73
3	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	161	342	133	23	63
4	研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	100	219	246	75	82
5	愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	125	310	173	34	80
6	里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	199	330	98	29	66

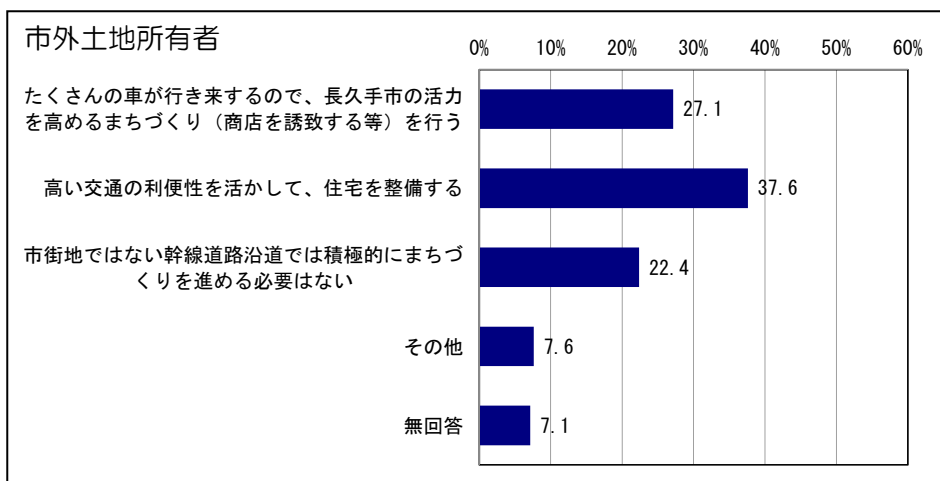
まちづくり重要事項		土地(市外)				
		重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	無回答
1	緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	89	85	18	1	17
2	店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	54	102	34	2	18
3	愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	55	102	28	5	20
4	研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	59	79	49	4	19
5	愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	52	97	35	3	23
6	里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	50	101	27	7	25

## ②幹線道路沿道のまちづくりについて

- 住民は「長久手市の活力を高めるまちづくり」を重要と考えている方が最も多い
- 市内土地所有者は「幹線道路沿道での積極的なまちづくりは不要」と考えている方が最も多い
- 市外土地所有者は「高い交通利便性を活かして、住宅を整備」を重要と考えている方が最も多い

- ・ 住民は、「たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う」という考えの方が約5割と最も高くなっている。
- ・ 市内土地所有者は、「市街地ではない幹線道路沿道では積極的にまちづくりを進める必要はない」「たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う」という考えの方が約3割となっている。
- ・ 市外土地所有者は、「高い交通の利便性を活かして、住宅を整備する」という考えの方が約4割ともっとも高く、次いで「たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う」という考えの方が約3割となっている。





<参考>

幹線道路沿道のまちづくり		回答数		
		住民	土地(市内)	土地(市外)
1	たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり(商店を誘致する等)を行う	474	214	57
2	高い交通の利便性を活かして、住宅を整備する	174	160	79
3	市街地ではない幹線道路沿道では積極的にまちづくりを進める必要はない	264	243	47
4	その他	72	57	16
5	無回答	35	51	15
合計		1,004	722	210

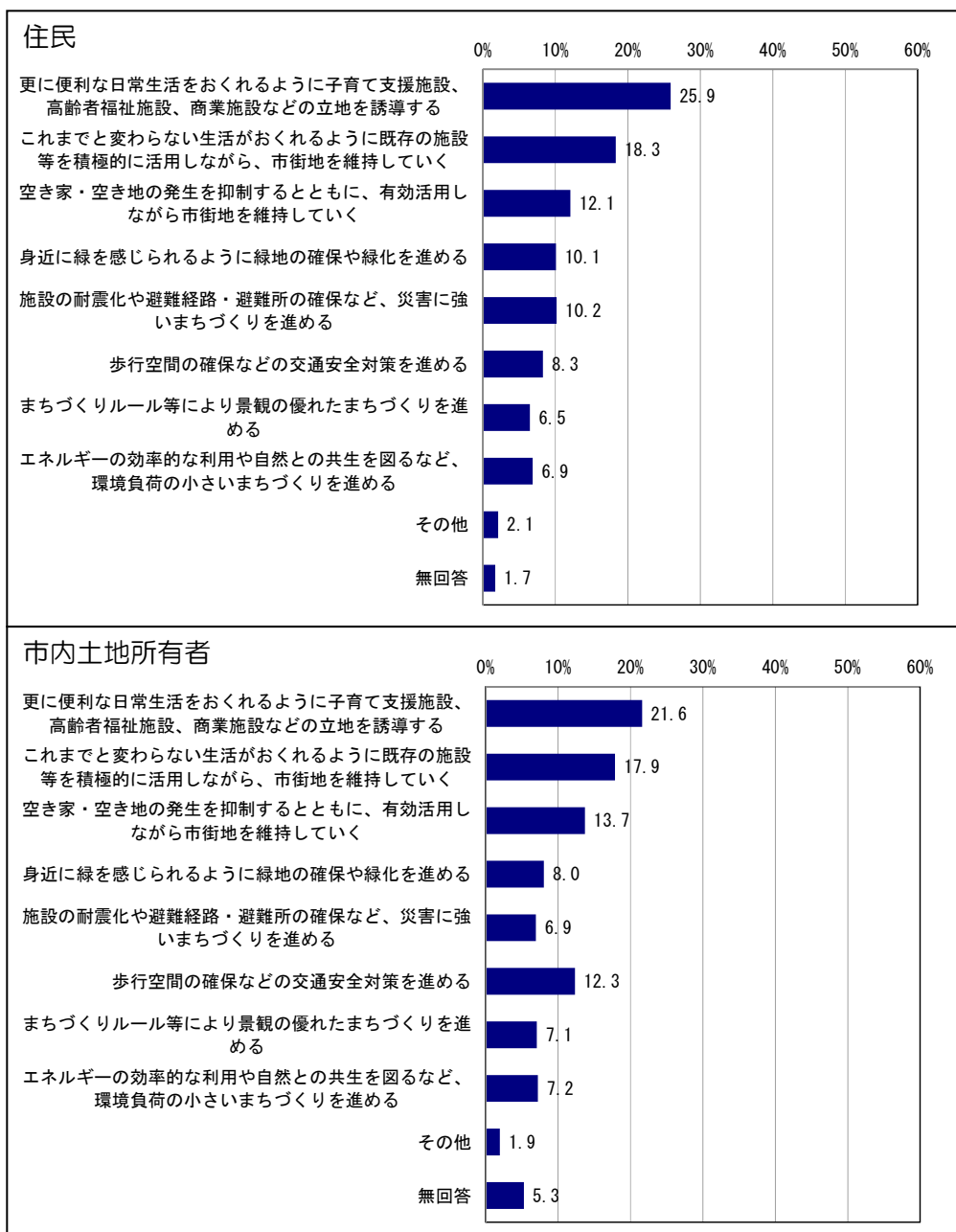
※複数回答があり、各選択肢の回答数の和と合計（回答者数）は一致しない

### ③既成市街地今後の方向について【住民、市内土地所有者】

■住民、市内土地所有者ともに「子育て支援施設、高齢者福祉施設、商業施設などの立地誘導」を重要と考えている方が最も多く、また、「これまでと変わらない生活がおくれるように既存の施設等を積極的に活用しながら、市街地を維持していく」や「空き家・空き地の発生を抑制するとともに、有効活用しながら市街地を維持していく」の回答も多い。

■市内土地所有者は「歩行空間の確保などの交通安全対策」を重要と考えている方が比較的多い

- ・住民、市内土地所有者ともに、「更に便利な日常生活をおくれるように子育て支援施設、高齢者福祉施設、商業施設などの立地を誘導する」という考えの方が最も高く、次いで「これまでと変わらない生活がおくれるように既存の施設等を積極的に活用しながら、市街地を維持していく」「空き家・空き地の発生を抑制するとともに、有効活用しながら市街地を維持していく」という考えの方が高くなっている。
- ・市内土地所有者は、「歩行空間の確保などの交通安全対策を進める」という考えの方が約1割となっており、住民と対比すると割合が高い特徴がある。



<参考>

既存市街地の今後		回答数	
		住民	土地(市内)
1	更に便利な日常生活をおくれるように子育て支援施設、高齢者福祉施設、商業施設などの立地を誘導する	260	156
2	これまでと変わらない生活をおくれるように既存の施設等を積極的に活用しながら、市街地を維持していく	184	129
3	空き家・空き地の発生を抑制するとともに、有効活用しながら市街地を維持していく	121	99
4	身近に緑を感じられるように緑地の確保や緑化を進める	101	58
5	施設の耐震化や避難経路・避難所の確保など、災害に強いまちづくりを進める	102	50
6	歩行空間の確保などの交通安全対策を進める	83	89
7	まちづくりルール等により景観の優れたまちづくりを進める	65	51
8	エネルギーの効率的な利用や自然との共生を図るなど、環境負荷の小さいまちづくりを進める	69	52
9	その他	21	14
10	無回答	17	38
合計		1,004	722

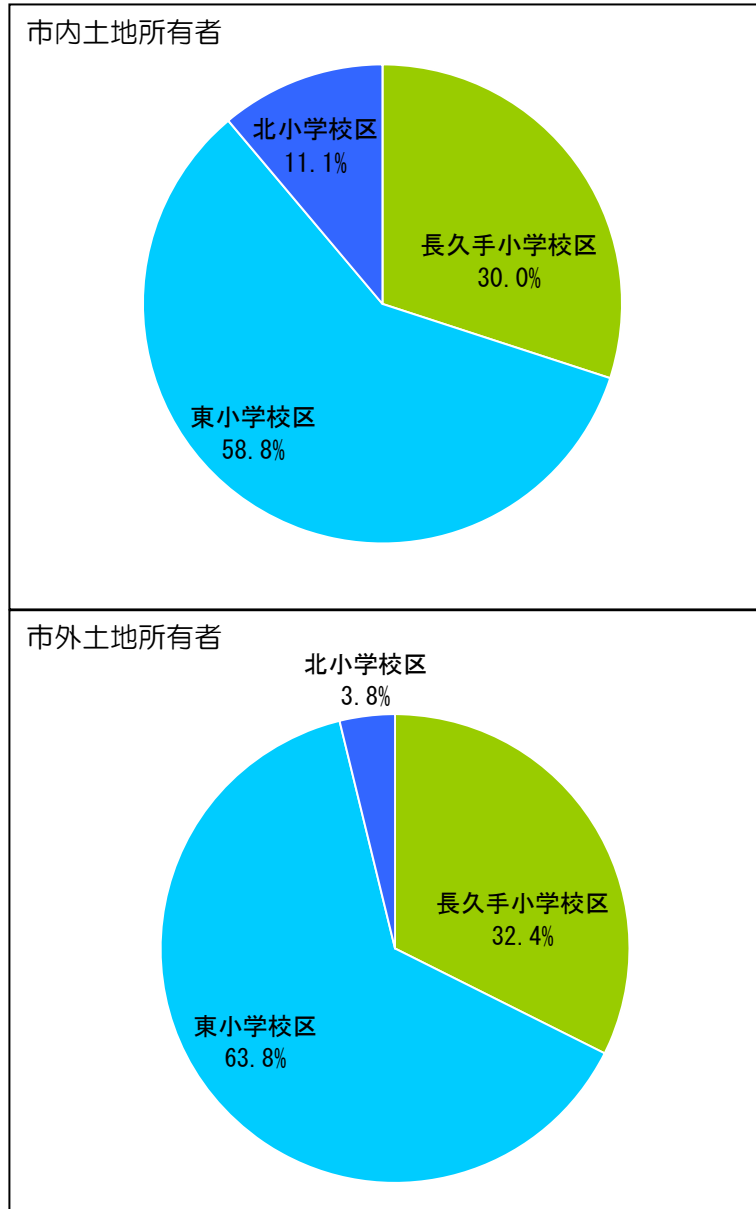
※複数回答があり、各選択肢の回答数の和と合計（回答者数）は一致しない

(6) 市街化調整区域内の土地について

①-1 所有する土地の場所について（農地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も多い

- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が約6割と最も高く、次いで「長久手小学校区」が約3割となっている。



<参考>

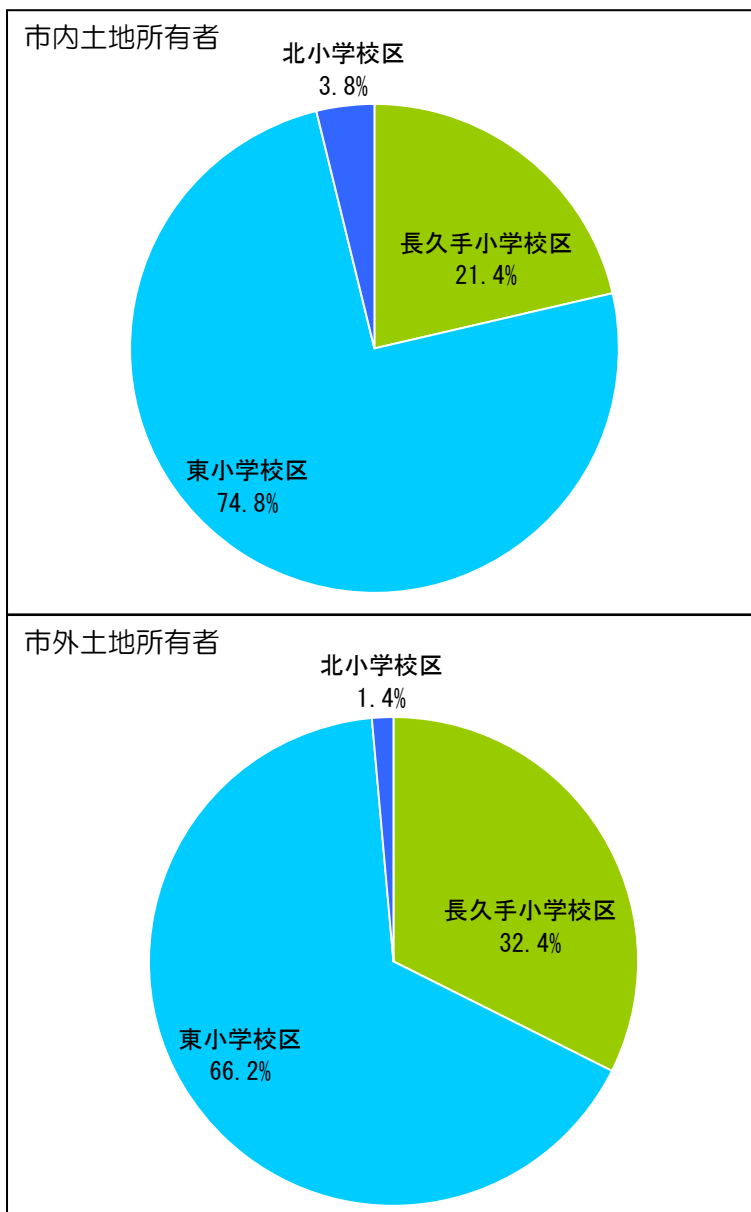
場所		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	長久手小学校区	151	34
2	西小学校区	0	0
3	東小学校区	296	67
4	北小学校区	56	4
5	南小学校区	0	0
6	市が洞小学校区	0	0
合計		503	105

※市街化区域の土地については集計から除外した

①-2 所有する土地の場所について（山林）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も多い

- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も高く、次いで「長久手小学校区」となっている。





<参考>

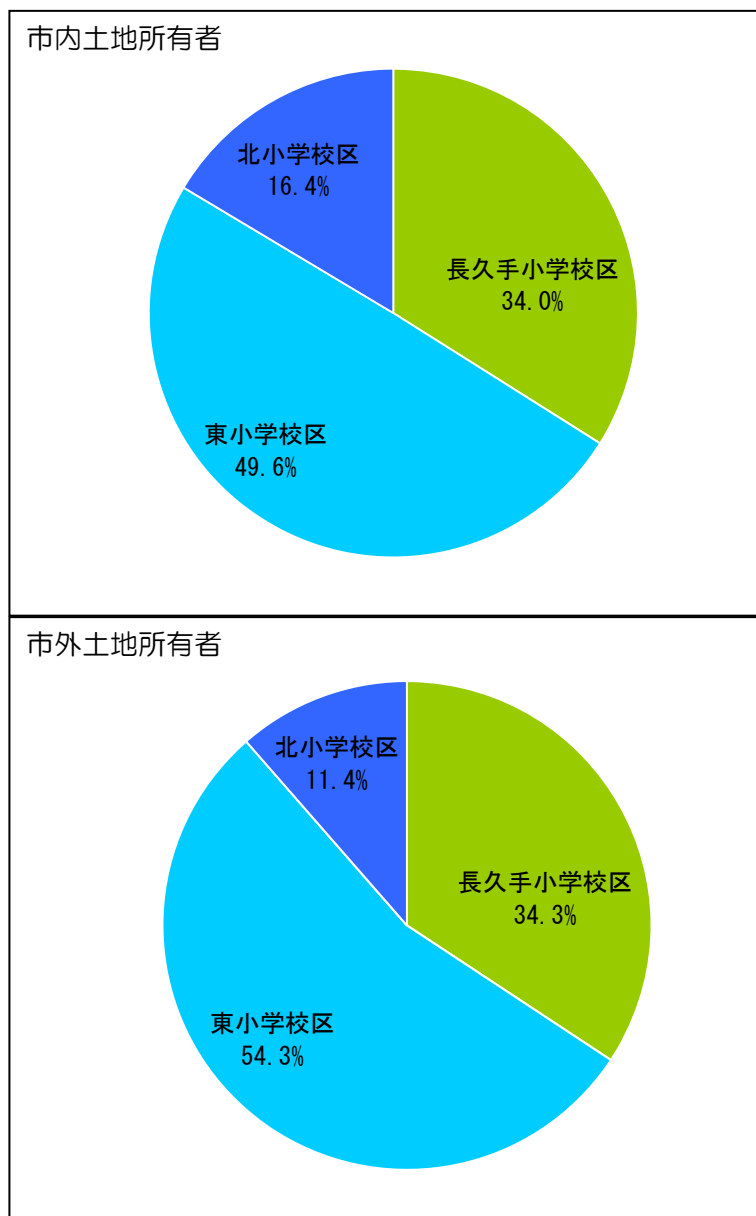
場所		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	長久手小学校区	28	23
2	西小学校区	0	0
3	東小学校区	98	47
4	北小学校区	5	1
5	南小学校区	0	0
6	市が洞小学校区	0	0
合計		131	71

※市街化区域の土地については集計から除外した

①-3 所有する土地の場所について（宅地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も多い

- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が約5割と最も高く、次いで「長久手小学校区」が約3割となっている。



<参考>

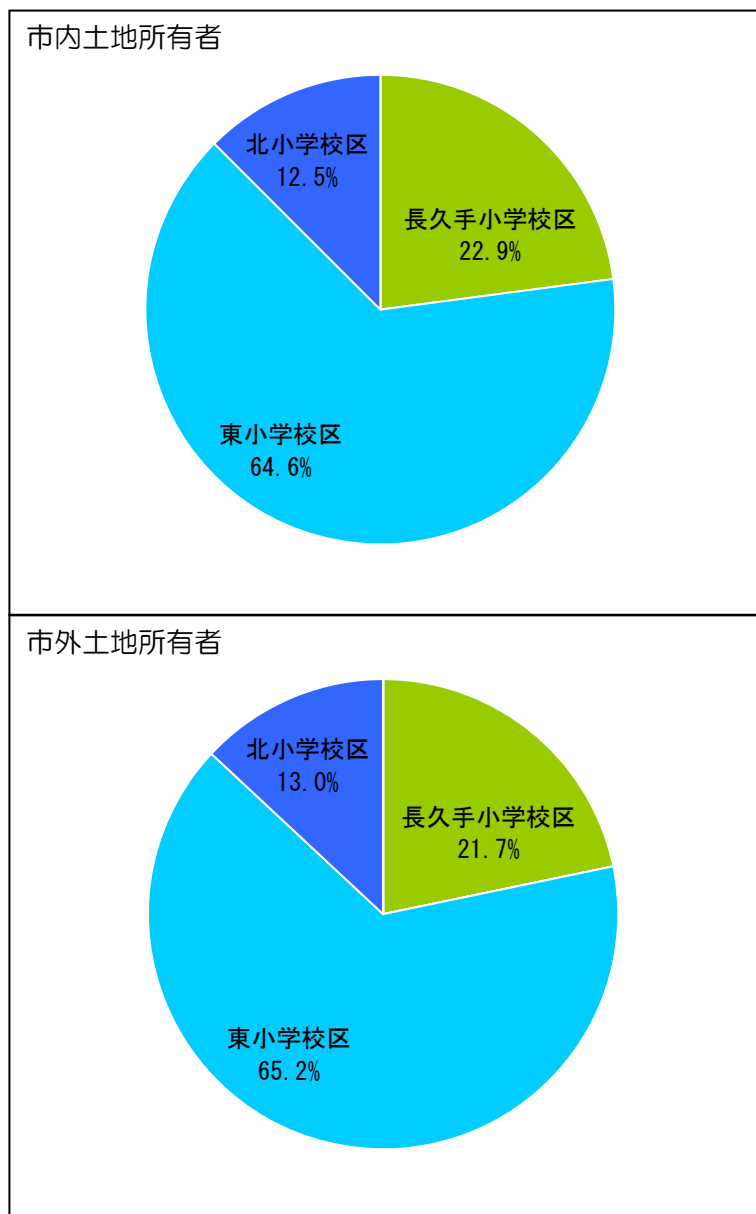
		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	長久手小学校区	91	12
2	西小学校区	0	0
3	東小学校区	133	19
4	北小学校区	44	4
5	南小学校区	0	0
6	市が洞小学校区	0	0
合計		268	35

※市街化区域の土地については集計から除外した

①-4 所有する土地の場所について（その他）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も多い

- ・市内土地所有者、市外土地所有者ともに「東小学校区」が最も高く、次いで「長久手小学校区」となっている。



<参考>

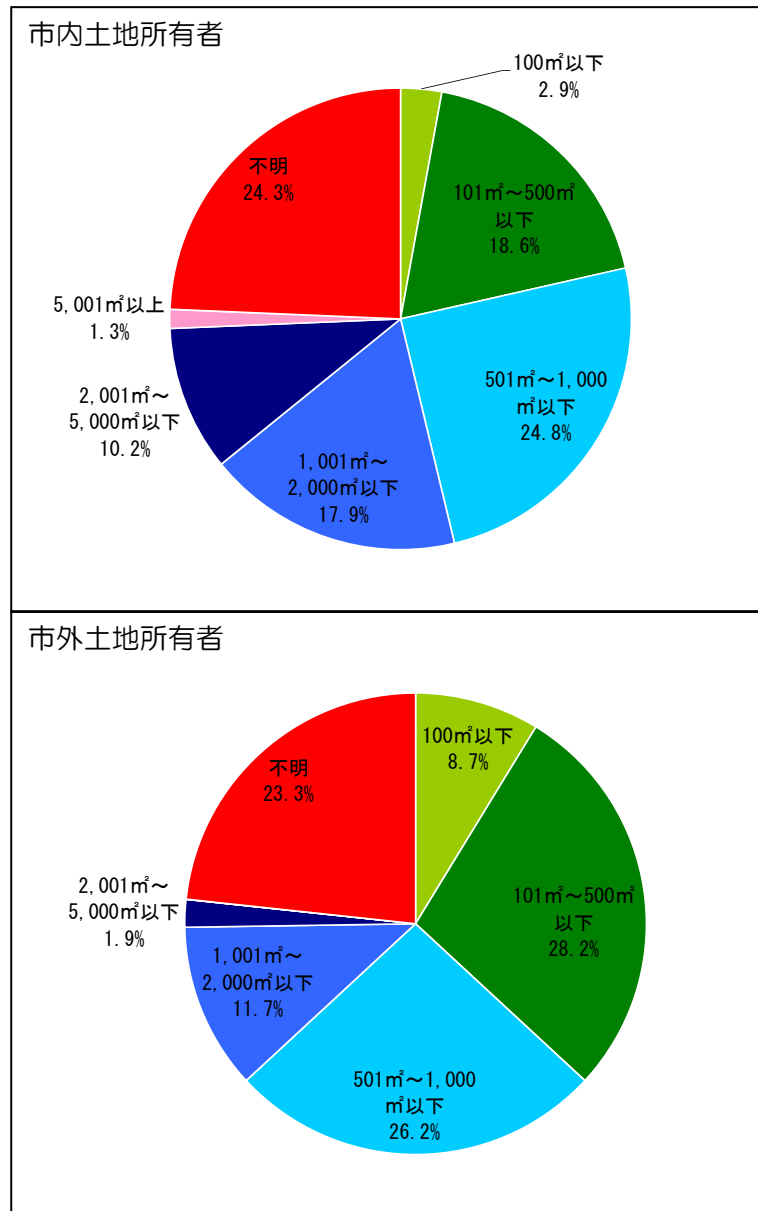
場所		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	長久手小学校区	11	5
2	西小学校区	0	0
3	東小学校区	31	15
4	北小学校区	6	3
5	南小学校区	0	0
6	市が洞小学校区	0	0
合計		48	23

※市街化区域の土地については集計から除外した

②-1 所有する土地の面積について（農地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は、501～1,000 m<sup>2</sup>以下が最も多い
- 市外土地所有者は 101～500 m<sup>2</sup>以下が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「501～1,000 m<sup>2</sup>以下」が約2割と最も高く、1,000 m<sup>2</sup>以下が約5割となっている。
- ・ 市外土地所有者は「101～500 m<sup>2</sup>」が約3割と最も高く、1,000 m<sup>2</sup>以下が約6割となっている。



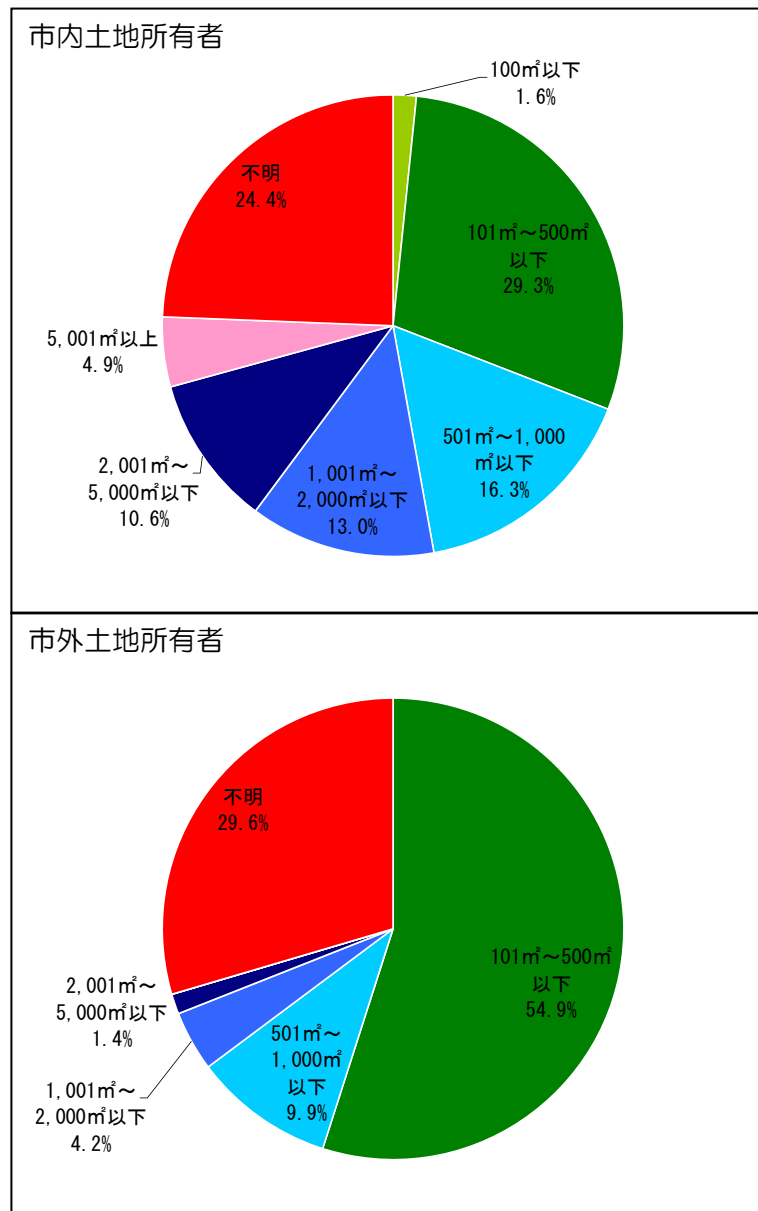
<参考>

面積		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	100㎡(約30坪)以下	13	9
2	101㎡(約30坪)～500㎡(約150坪)以下	84	29
3	501㎡(約150坪)～1,000㎡(約300坪)以下	112	27
4	1,001㎡(約300坪)～2,000㎡(約600坪)以下	81	12
5	2,001㎡(約600坪)～5,000㎡(約1,500坪)以下	46	2
6	5,001㎡(約1,500坪)以上	6	0
7	不明	110	24
合計		452	103

②-2 所有する土地の面積について（山林）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者、市外土地所有者ともに、101～500 m<sup>2</sup>以下が最も多い
- 市内土地所有者は、1,000 m<sup>2</sup>以上も比較的多い

- ・ 市内土地所有者は、「101～500 m<sup>2</sup>以下」が約3割と最も高いが、1,000 m<sup>2</sup>以上が約3割となっている。
- ・ 市外土地所有者は「101～500 m<sup>2</sup>」が約5割と最も高くなっている。





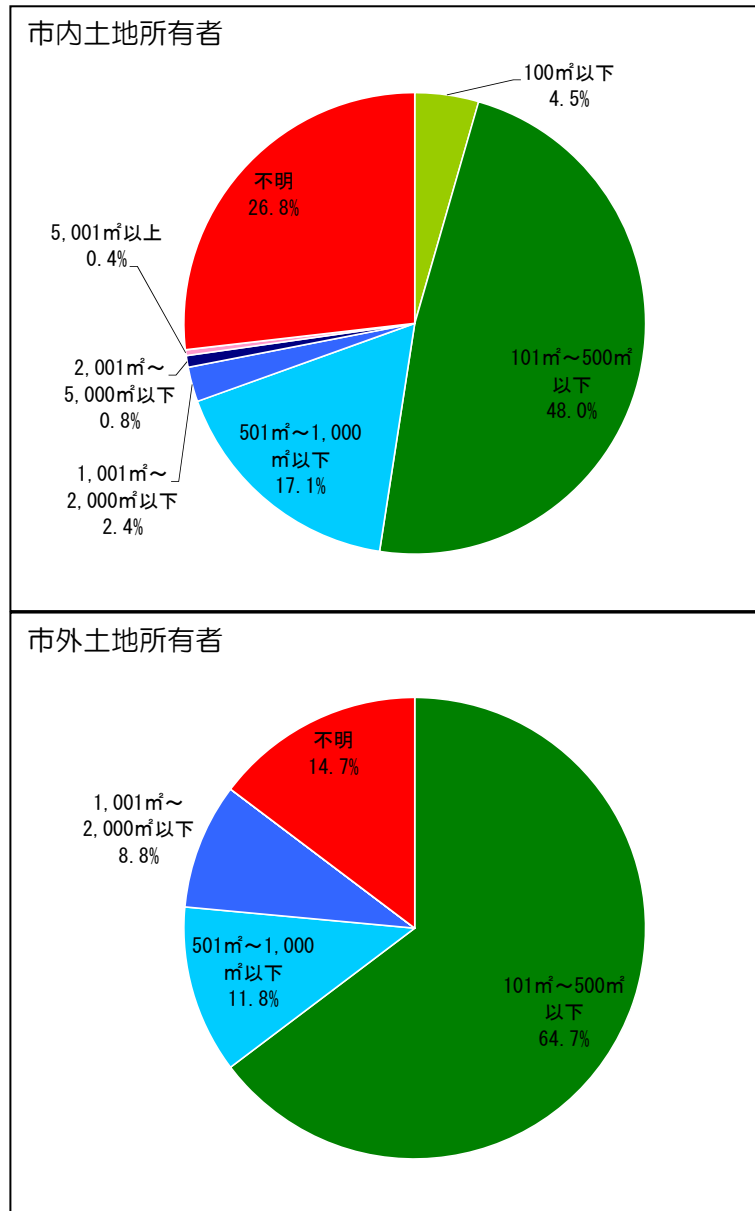
<参考>

面積		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	100㎡(約30坪)以下	2	0
2	101㎡(約30坪)～500㎡(約150坪)以下	36	39
3	501㎡(約150坪)～1,000㎡(約300坪)以下	20	7
4	1,001㎡(約300坪)～2,000㎡(約600坪)以下	16	3
5	2,001㎡(約600坪)～5,000㎡(約1,500坪)以下	13	1
6	5,001㎡(約1,500坪)以上	6	0
7	不明	30	21
合計		123	71

②-3 所有する土地の面積について（宅地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■ 市内土地所有者、市外土地所有者ともに 101～500 m<sup>2</sup>以下が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「101～500 m<sup>2</sup>以下」が約 5 割と最も高くなっている。
- ・ 市外土地所有者は、「101～500 m<sup>2</sup>」が約 6 割と最も高くなっているが、「1,001 m<sup>2</sup>以上」も約 1 割となっている。



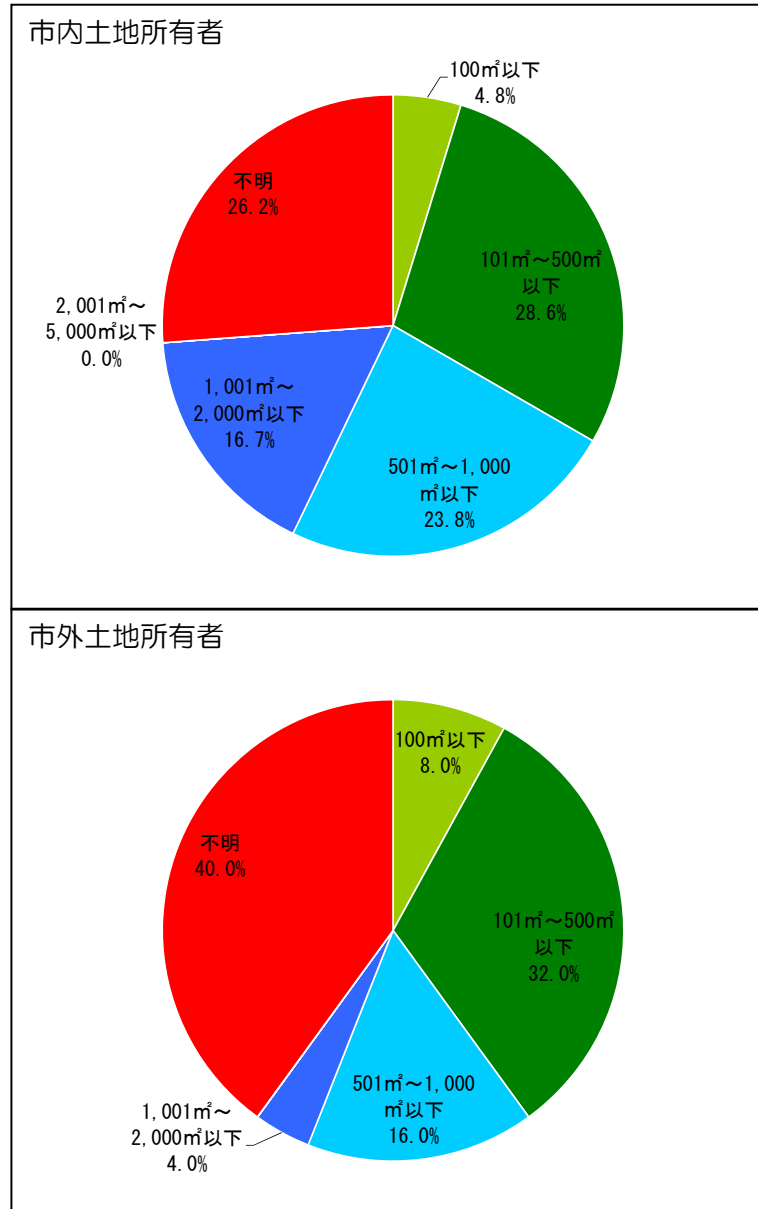
<参考>

面積		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	100㎡(約30坪)以下	11	0
2	101㎡(約30坪)～500㎡(約150坪)以下	118	22
3	501㎡(約150坪)～1,000㎡(約300坪)以下	42	4
4	1,001㎡(約300坪)～2,000㎡(約600坪)以下	6	3
5	2,001㎡(約600坪)～5,000㎡(約1,500坪)以下	2	0
6	5,001㎡(約1,500坪)以上	1	0
7	不明	66	5
合計		246	34

②-4 所有する土地の面積について（その他）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■ 市内土地所有者、市外土地所有者ともに 101～500 m<sup>2</sup>以下が最も多い

- ・ 市内土地所有者、市外土地所有者ともに「101～500 m<sup>2</sup>以下」が約3割と最も高く、次いで501～1,000 m<sup>2</sup>以下が約2割となっている。



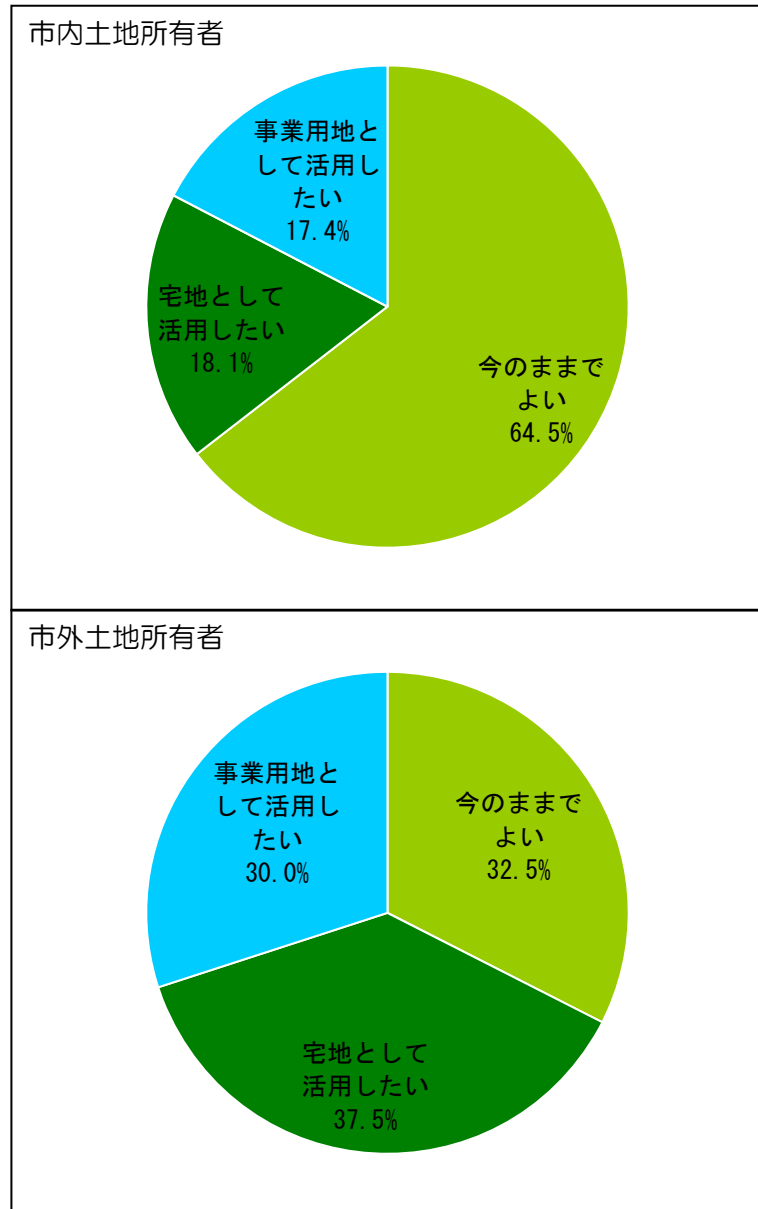
<参考>

面積		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	100㎡(約30坪)以下	2	2
2	101㎡(約30坪)～500㎡(約150坪)以下	12	8
3	501㎡(約150坪)～1,000㎡(約300坪)以下	10	4
4	1,001㎡(約300坪)～2,000㎡(約600坪)以下	7	1
5	2,001㎡(約600坪)～5,000㎡(約1,500坪)以下	0	0
6	5,001㎡(約1,500坪)以上	0	0
7	不明	11	10
合計		42	25

③-1 今後の土地利用について（農地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は「今のままでよい」が最も多い
- 市外土地所有者は「宅地として活用したい」が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「今のままでよい」が約6割と最も高くなっている。
- ・ 市外土地所有者は、「宅地として活用したい」が約4割と最も高くなっている。



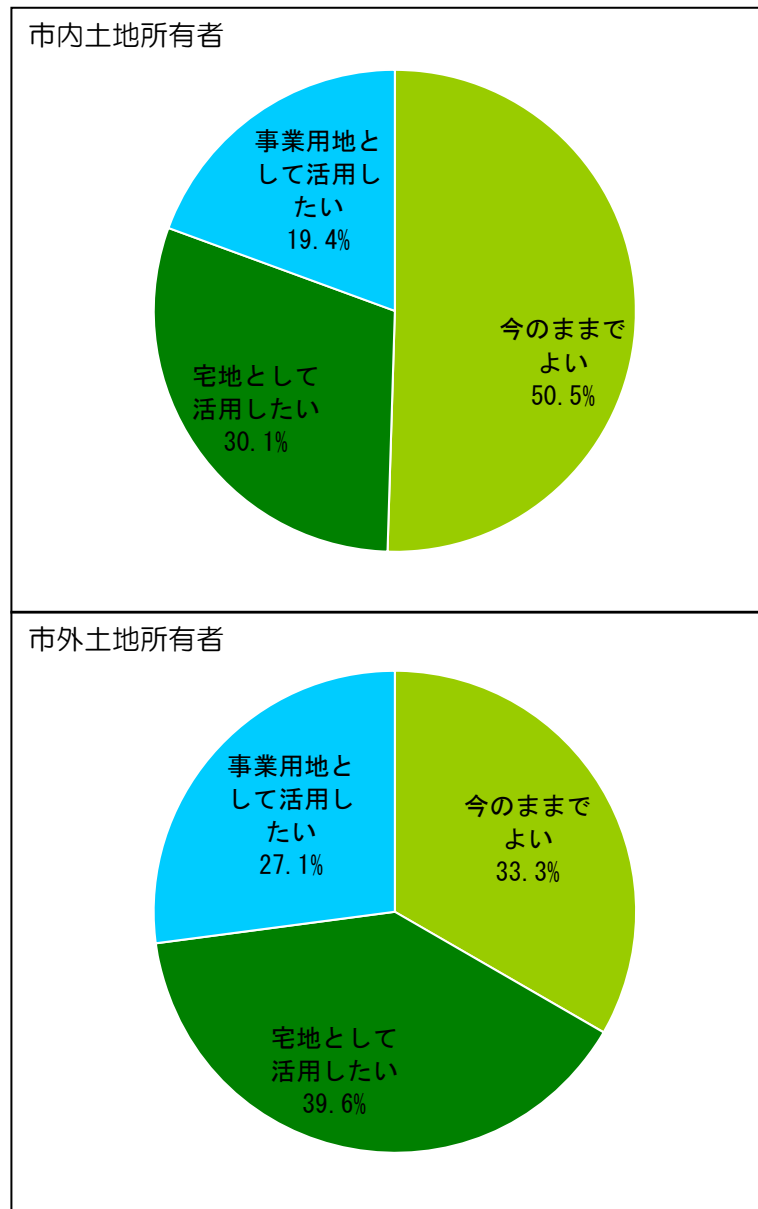
<参考>

今後の土地利用		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	今のままでよい	260	26
2	宅地として活用したい	73	30
3	事業用地として活用したい	70	24
合計		403	80

③-2 今後の土地利用について（山林）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は「今のままでよい」が最も多い
- 市外土地所有者は「宅地として活用したい」が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「今のままでよい」が約5割と最も高く、次いで「宅地として活用したい」が約3割となっている。
- ・ 市外土地所有者は、「宅地として活用したい」が約4割と最も高く、次いで「今のままでよい」が約3割となっている。





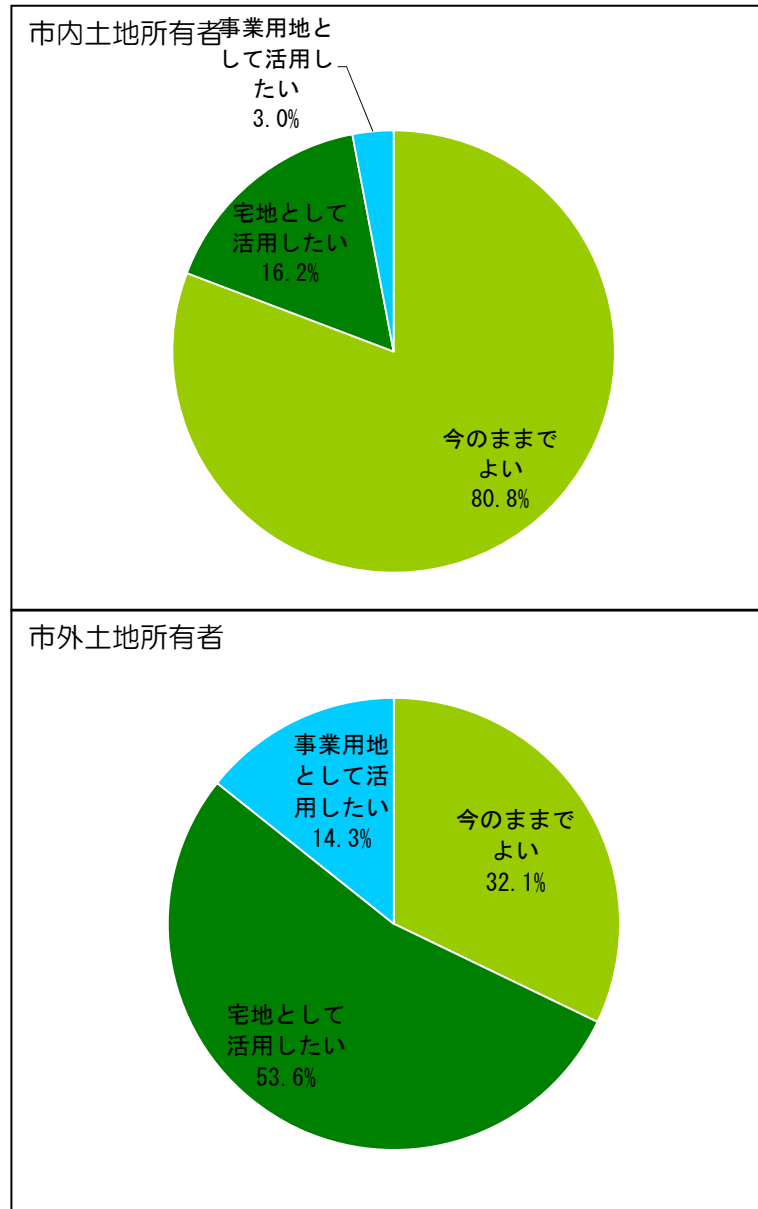
<参考>

今後の土地利用		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	今のままでよい	52	16
2	宅地として活用したい	31	19
3	事業用地として活用したい	20	13
合計		103	48

③-3 今後の土地利用について（宅地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は「今のままでよい」が最も多い
- 市外土地所有者は「宅地として活用したい」が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「今のままでよい」が約8割と最も高くなっている。
- ・ 市外土地所有者は、「宅地として活用したい」が約5割と最も高くなっている。



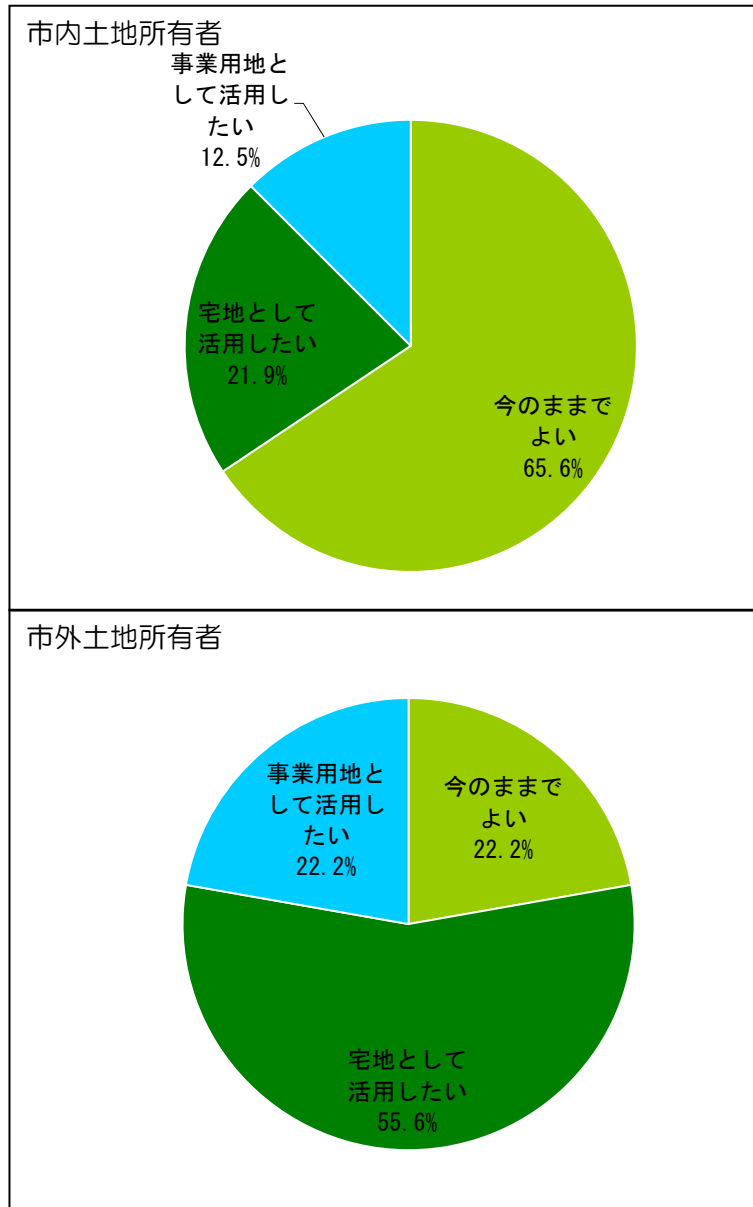
<参考>

今後の土地利用		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	今のままでよい	189	9
2	宅地として活用したい	38	15
3	事業用地として活用したい	7	4
合計		234	28

③-4 今後の土地利用について（その他）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は「今のままでよい」が最も多い
- 市外土地所有者は「宅地として活用したい」が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「今のままでよい」が約7割と最も高くなっている。
- ・ 市外土地所有者は、「宅地として活用したい」が約6割と最も高くなっている。



<参考>

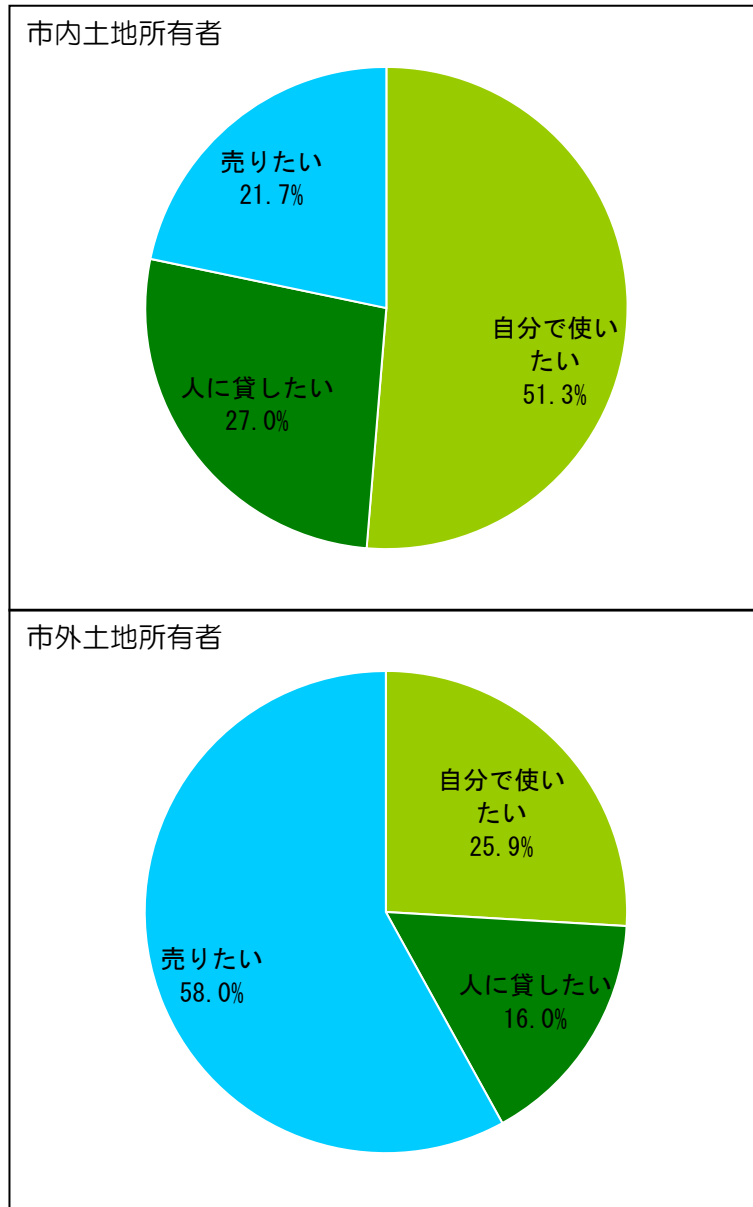
今後の土地利用		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	今のままでよい	21	4
2	宅地として活用したい	7	10
3	事業用地として活用したい	4	4
合計		32	18

④-1 今後の土地所有について（農地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者は「自分で使いたい」が最も多い

■市外土地所有者は「売りたい」が最も多い

- ・市内土地所有者は、「自分で使いたい」が約5割と最も高くなっている。
- ・市外土地所有者は、「売りたい」が約6割と最も高くなっている。



<参考>

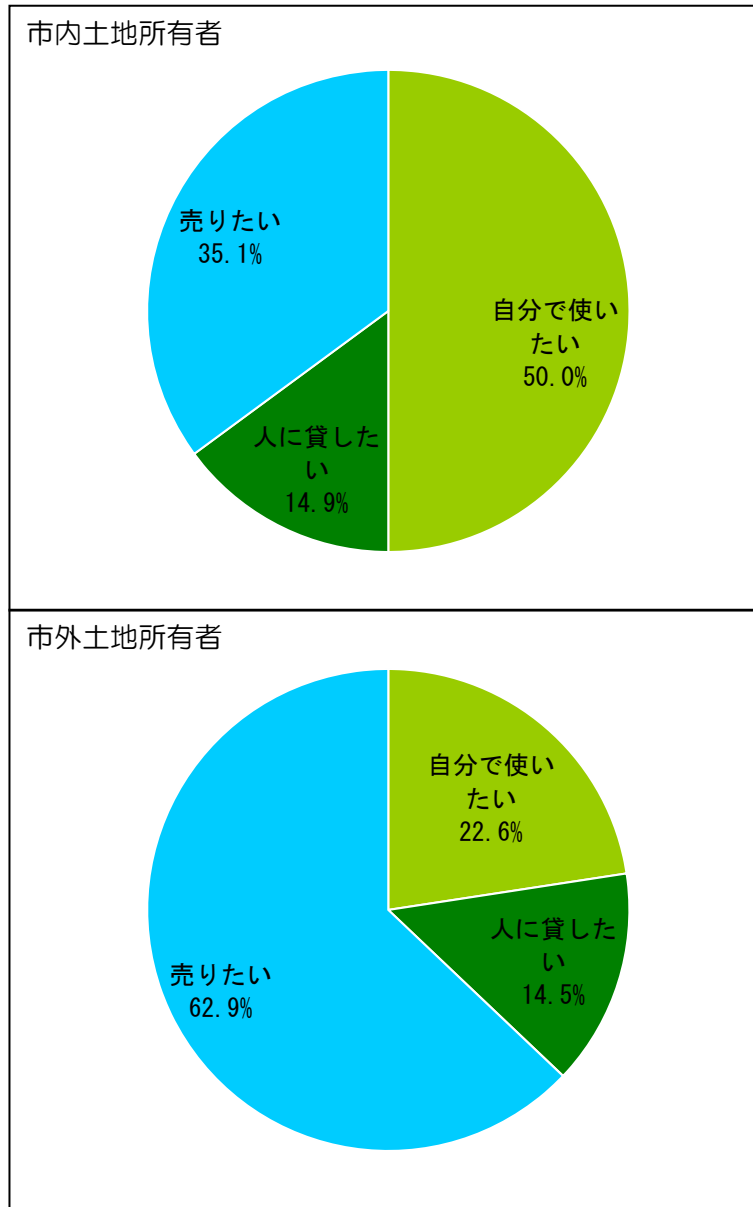
		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
今後の土地所有			
1	自分で使いたい	196	21
2	人に貸したい	103	13
3	売りたい	83	47
合計		382	81

④-2 今後の土地所有について（山林）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者は「自分で使いたい」が最も多い

■市外土地所有者は「売りたい」が最も多い

- ・市内土地所有者は、「自分で使いたい」が約5割と最も高くなっている。
- ・市外土地所有者は、「売りたい」が約6割と最も高くなっている。





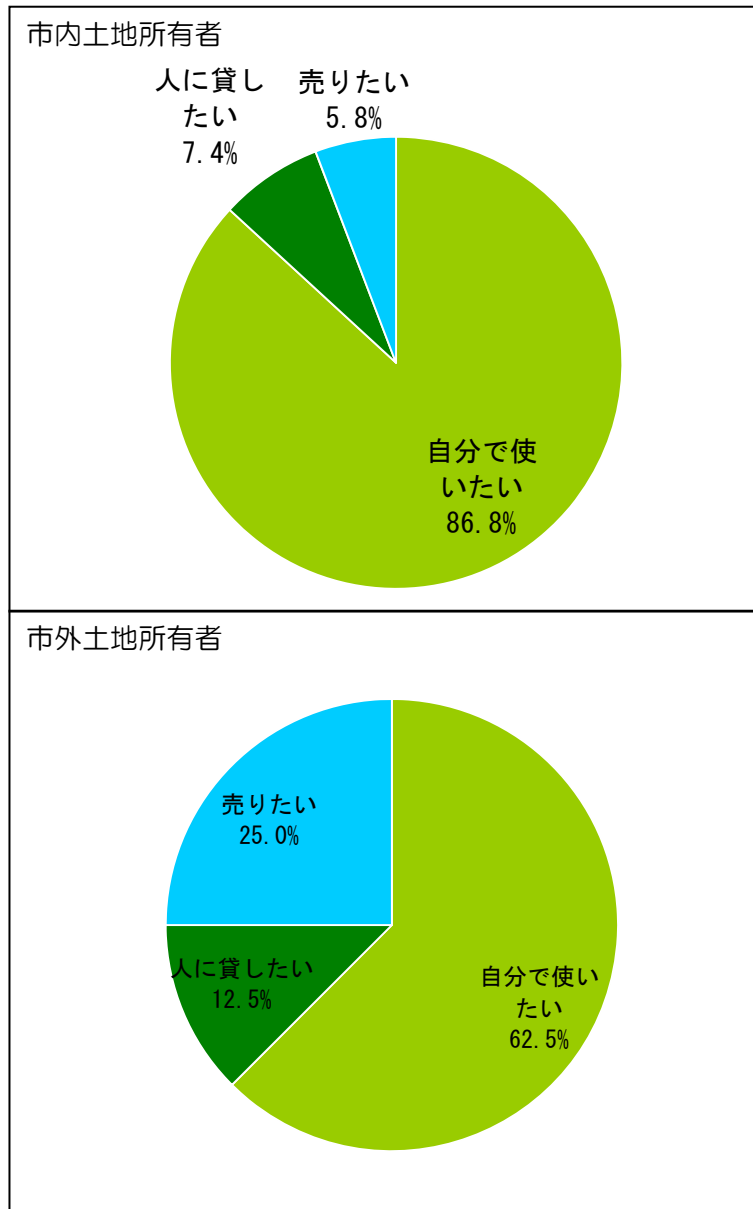
<参考>

今後の土地所有		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	自分で使いたい	47	14
2	人に貸したい	14	9
3	売りたい	33	39
合計		94	62

④-3 今後の土地所有について（宅地）【市内土地所有者、市外土地所有者】

■市内土地所有者、市外土地所有者ともに「自分で使いたい」が最も多い

- ・市内土地所有者は、「自分で使いたい」が約9割と最も高くなっている。
- ・市外土地所有者は、「自分で使いたい」が約6割と最も高くなっている。



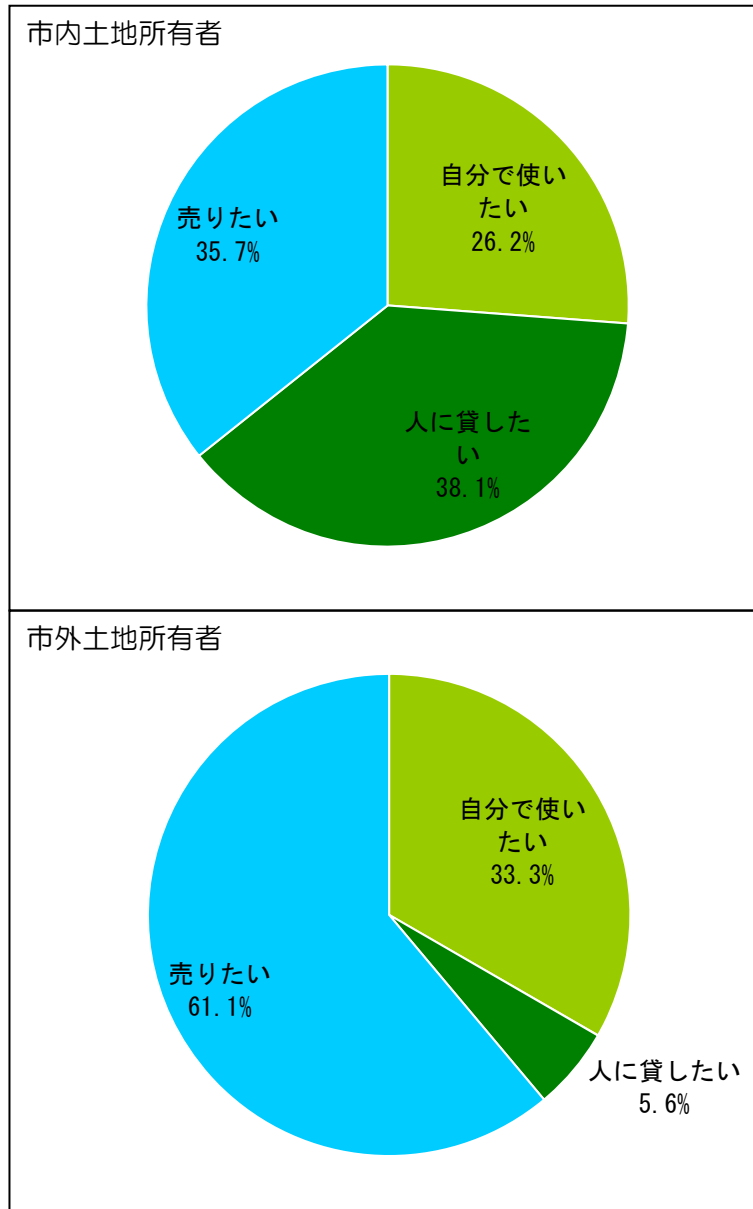
<参考>

今後の土地所有		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	自分で使いたい	165	15
2	人に貸したい	14	3
3	売りたい	11	6
合計		190	24

④-4 今後の土地所有について（その他）【市内土地所有者、市外土地所有者】

- 市内土地所有者は、「人に貸したい」が最も多い
- 市外土地所有者は、「売りたい」が最も多い

- ・ 市内土地所有者は、「人に貸したい」「売りたい」が約4割と高くなっている。
- ・ 市外土地所有者は、「売りたい」が約6割と最も高くなっている。



<参考>

今後の土地所有		回答数	
		土地(市内)	土地(市外)
1	自分で使いたい	11	6
2	人に貸したい	16	1
3	売りたい	15	11
合計		42	18

(7) 自由記述

①住民アンケート

■まちづくり全般

意見内容	意見数(件)
長久らしいまちづくり	22
緑豊かな自然との共存	12
長久手市の印象	10
安全・安心なまちづくり	8
住みやすいまちづくり	7
現在の長久手市を維持	3
民間・市民と協働するまちづくり	1
緑豊かなまちづくり	1
健康によいまちづくり	1
高齢者のまちづくりへの参画	1
幹線道路沿道のまちづくり	1

■自然環境の保全

意見内容	意見数(件)
緑地の保全	29
街路樹の充実	4
農業の振興	2
緑全般の保全	1
里山の保全	1
河川環境の保全	1
農地の活用	1
緑地の管理	1
農地の保全	1

■市制・施策

意見内容	意見数(件)
育児支援の充実	15
イベントの開催	11
防犯対策	10
税金に対する不満	10
高齢者福祉の充実	8
高齢化対策	8
市政の積極的な情報提供	6
歴史・文化施設の活用	5
ゴミ対策	4
小学校区の見直し	4
市制の改善	4
空き家・空き地対策	3
西部と東部の格差是正	2
路上駐車取締り	2
子育てしやすい環境の創出	2
補助・助成に関する要望	1
行政サービスの改善	1
東部と西部の格差是正	1
急激な人口増加に対する不安	1
施設利用料金の割引	1
医療の充実	1
農業施策の見直し	1
財政の改善	1
海外姉妹都市の提携	1
ふるさと納税の活用	1
ごみ対策	1
国際化への対応	1

■まちづくり計画・土地利用

意見内容	意見数(件)
さらなる開発の抑制	16
土地利用計画の見直し	13
街の景観の改善	2
住環境の保全	2
高層マンションの新規建設反対	2
開発の継続	2
市役所周辺の利便性向上	2
リニモ沿線の市街地整備	1
河川環境の整備	1
市役所周辺の土地利用	1

■公共公益施設・商業施設等

意見内容	意見数(件)
道路の整備・改善	23
子育て支援施設の充実	21
公園の整備・充実	14
商業施設の誘致	8
小中学校の充実・増設	7
公共施設の整備・充実	7
スポーツ施設の整備・新設	5
街灯の整備・増設	5
高齢者福祉施設の整備	4
生活利便施設の誘致	4
交番の増設	4
公共施設利用料金の割引	3
避難場所の整備	1
市営住宅の整備	1
遊歩道の整備	1
駐車場の整備	1
市役所の移転	1
図書館の充実	1
スポーツ施設の整備	1
公立高校の改築	1

■交通関連

意見内容	意見数(件)
交通渋滞対策・改善	70
Nバス利便性向上	29
道路の交通安全対策	21
移動手段(公共交通機関)の確保	16
公共交通の料金割引	12
リニモ利便性向上	6
自転車道の整備	2
歩道の整備	1
リニモ駅の改善	1
リニモの活用	1
リニモの存続について	1
藤ヶ丘駅の改善について	1

■アンケート自体

意見内容	意見数(件)
アンケート実施についての意見	11

②市内土地所有者アンケート

■まちづくり全般

意見内容	意見数(件)
住みやすいまちづくり	11
現在の長久手市を維持	8
緑豊かな自然との共存	4
緑豊かなまちづくり	3
長久手らしいまちづくり	2
幹線道路沿道のまちづくり	2
安全・安心なまちづくり	1
健康によいまちづくり	1
市民のまちづくりへの参画	1
近隣市町と連携したまちづくり	1

■自然環境の保全

意見内容	意見数(件)
農地の管理・活用	26
緑地の保全	11
山林の管理・活用	8
里山の保全	5
農地の保全	5
緑全般の保全	4
農業の振興	1
河川環境の保全	1
緑地の管理	1

■市制・施策

意見内容	意見数(件)
西部と東部の格差是正	8
行政サービスの改善	5
市制の改善	4
市の計画・構想の策定・早期実現	4
イベントの開催	3
交流の場づくり	2
防犯・防災対策	2
歴史・文化施設の活用	2
ゴミ対策	2
空き家・空き地対策	2
電線の地中化	2
デジタルコンテンツの構築・充実	2
税金に対する不満	1
高齢者が働ける環境づくり	1
市政の積極的な情報提供	1
補助・助成に関する要望	1
急激な人口増加に対する不安	1
農業施策の見直し	1
ふるさと納税の活用	1

■まちづくり計画・土地利用

意見内容	意見数(件)
さらなる開発の抑制	17
開発の継続・規制緩和	12
河川環境の整備	8
住環境の保全	6
土地利用計画の見直し	4
リニモ沿線の市街地整備	4
土地の有効活用について	2
地域を活かした開発	2
街の景観の改善	1
市役所周辺の土地利用	1

■公共公益施設・商業施設等

意見内容	意見数(件)
道路の整備・改善	35
下水道整備	16
生活利便施設の誘致・充実	5
高齢者福祉施設の整備	4
駐車場の整備	3
子育て支援施設の充実	2
公園の整備・充実	2
商業施設の誘致・充実	2
街灯の整備・増設	2
遊歩道の整備	2
学校の充実・増設	1
スポーツ施設の整備・新設	1
市役所の移転	1
企業の誘致	1

■交通関連

意見内容	意見数(件)
交通渋滞対策・改善	22
Nバスの利便性向上	13
歩道の整備	13
移動手段(公共交通機関)の確保・充実	11
道路の交通安全対策	10
リニモの利便性向上	6
自転車道の整備	4
公共交通の料金割引	1

■アンケート自体

意見内容	意見数(件)
アンケート実施についての意見	7

### ③市外土地所有者アンケート

#### ■まちづくり全般

意見内容	意見数(件)
住みやすいまちづくり	6
長久手らしいまちづくり	5
安全・安心なまちづくり	2
近隣市町と連携したまちづくり	2
現在の長久手市を維持	1
民間・市民と協働するまちづくり	1
緑豊かなまちづくり	1
幹線道路沿道のまちづくり	1

#### ■自然環境の保全

意見内容	意見数(件)
農地の管理・活用	4
山林の管理・活用	3
農地の保全	2
河川環境の保全	1

#### ■市制・施策

意見内容	意見数(件)
防犯・防災対策	2
ゴミ対策	2
市制の改善	1
農業施策の見直し	1

#### ■アンケート自体

意見内容	意見数(件)
アンケート実施についての意見	2

#### ■まちづくり計画・土地利用

意見内容	意見数(件)
開発の継続・規制緩和	12
土地の有効活用・売却について	5
リニモ沿線の市街地整備	2
地域を活かした開発	2
さらなる開発の抑制	1
土地利用計画の見直し	1
街の景観の改善	1
住環境の保全	1
河川環境の整備	1
市役所周辺の土地利用	1

#### ■公共公益施設・商業施設等

意見内容	意見数(件)
道路の整備・改善	2
公園の整備・充実	2
公共施設の整備・充実	2
遊歩道の整備	2
子育て支援施設の充実	1
公共施設利用料金の割引	1
企業の誘致	1
下水道整備	1

#### ■交通関連

意見内容	意見数(件)
移動手段(公共交通機関)の確保・充実	5
交通渋滞対策・改善	3
道路の交通安全対策	2
Nバスの利便性向上	1
リニモの利便性向上	1
自転車道の整備	1



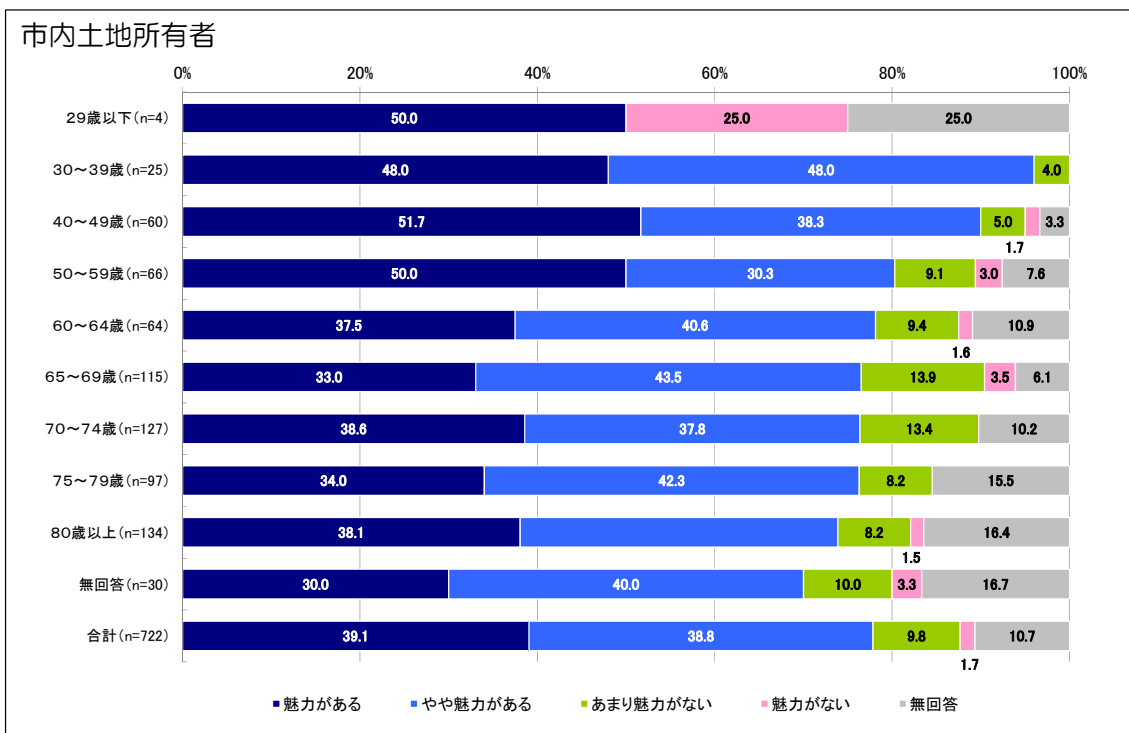
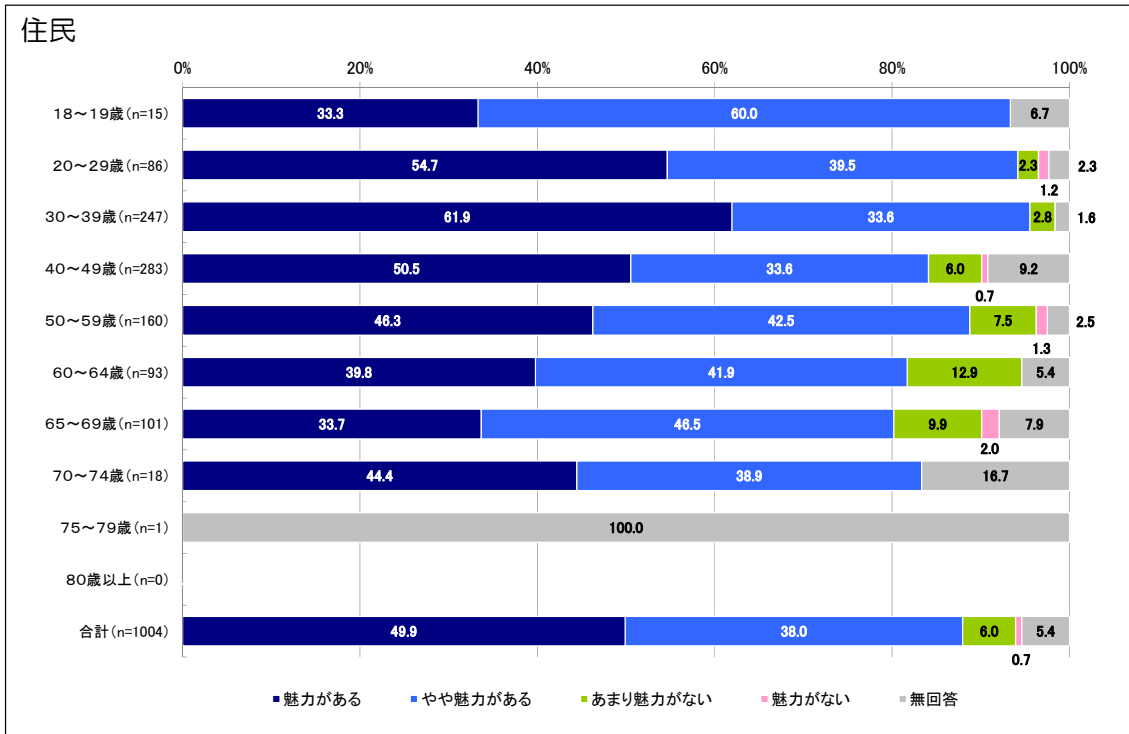
## 6) クロス分析結果

### (1) 長久手市の魅力

#### ①年齢×問 1-1 長久手市の魅力

##### ■特に若い世代で長久手市の魅力が評価される傾向

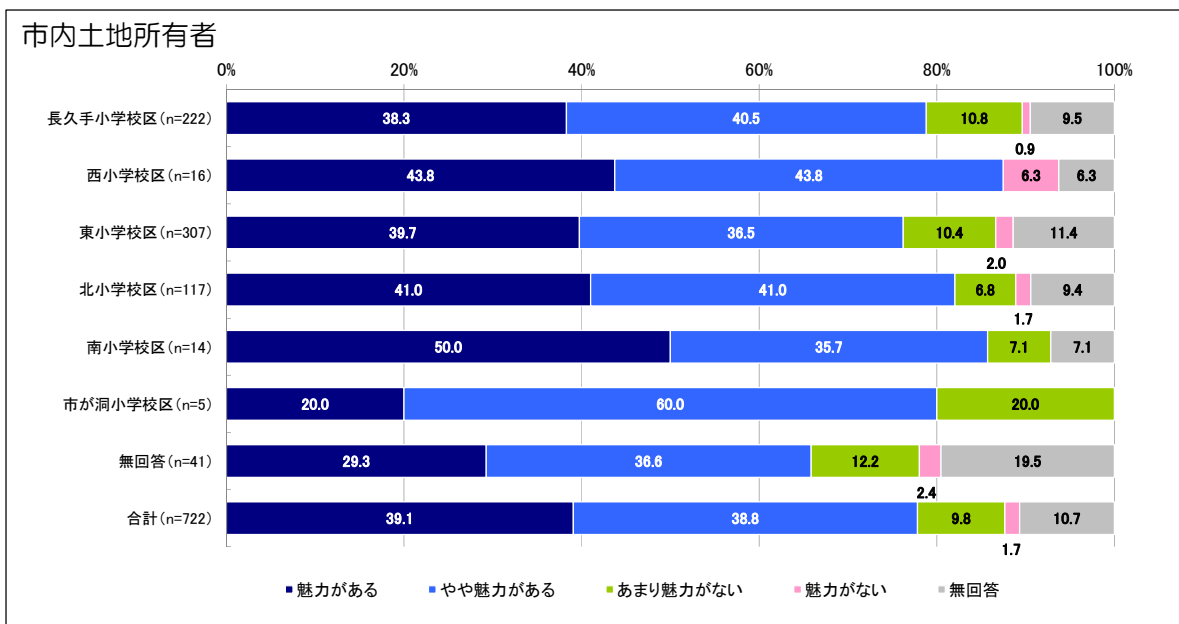
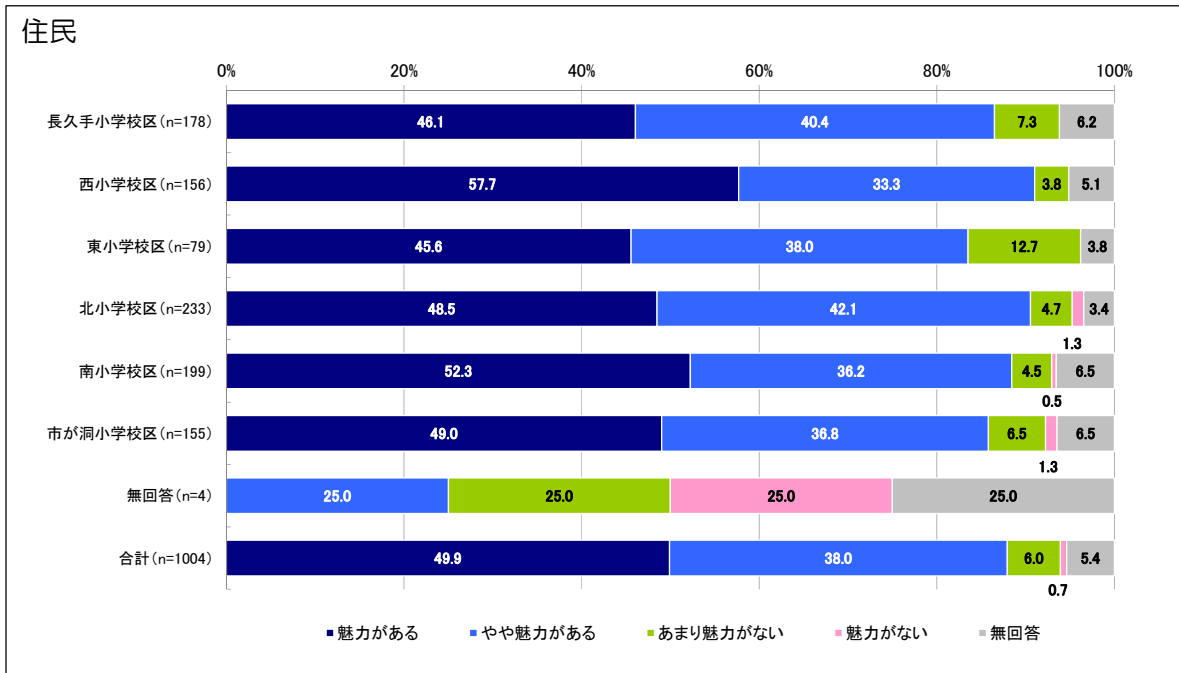
- ・住民は、30歳台で「魅力がある」が占める割合が約6割と最も多く、次いで20歳台、40歳台、50歳台が約5割となっている
- ・市内土地所有者は、40歳台で「魅力がある」が占める割合が約5割と最も多く、次いで20歳台、50歳台、30歳台となっている



## ②小学校区×問 1-1 長久手市の魅力

■ 住民、市内土地所有者ともに西小学校区及び南小学校区の居住者に長久手市の魅力が評価される傾向

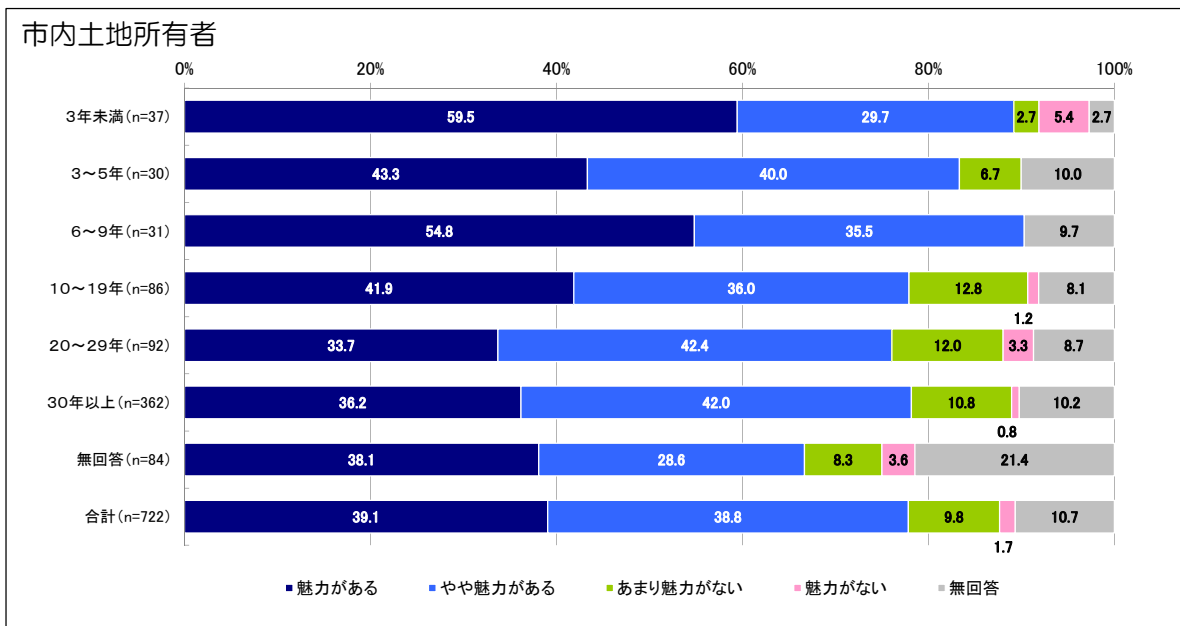
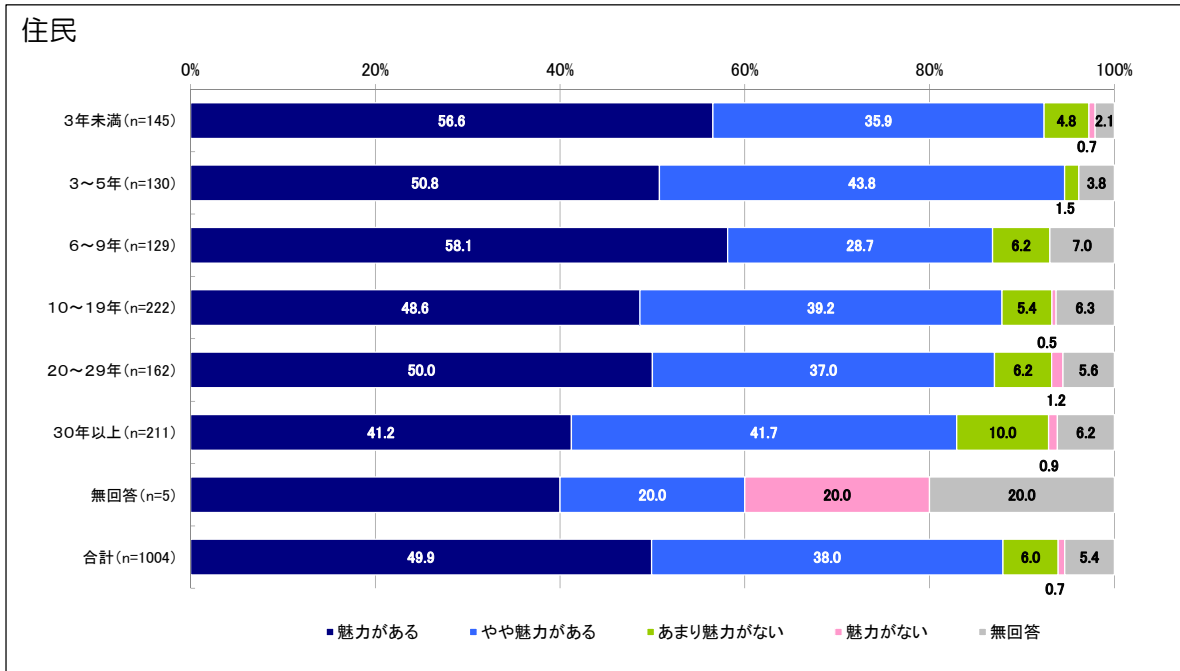
- ・ 住民は、西小学校区で「魅力がある」が占める割合が約6割と最も多く、次いで南小学校区、市が洞小学校区、北小学校区、長久手小学校区、東小学校区となっている。
- ・ 市内土地所有者は、南小学校区で「魅力がある」が占める割合が約5割と最も多く、次いで西小学校区、北小学校区、東小学校区、長久手小学校区、市が洞小学校区となっている。



### ③居住年数×問 1-1 長久手市の魅力

#### ■住民、市内土地所有者ともに居住年数 10 年未満で長久手市の魅力が評価される傾向

- ・住民は、居住年数 5～9 年で「魅力がある」が占める割合が約 6 割と最も多く、次いで 3 年未満、3～5 年未満、20～29 年となっている
- ・市内土地所有者は、居住年数 3 年未満で「魅力がある」が占める割合が約 6 割と最も多く、次いで 6～9 年、3～5 年、10～19 年となっている

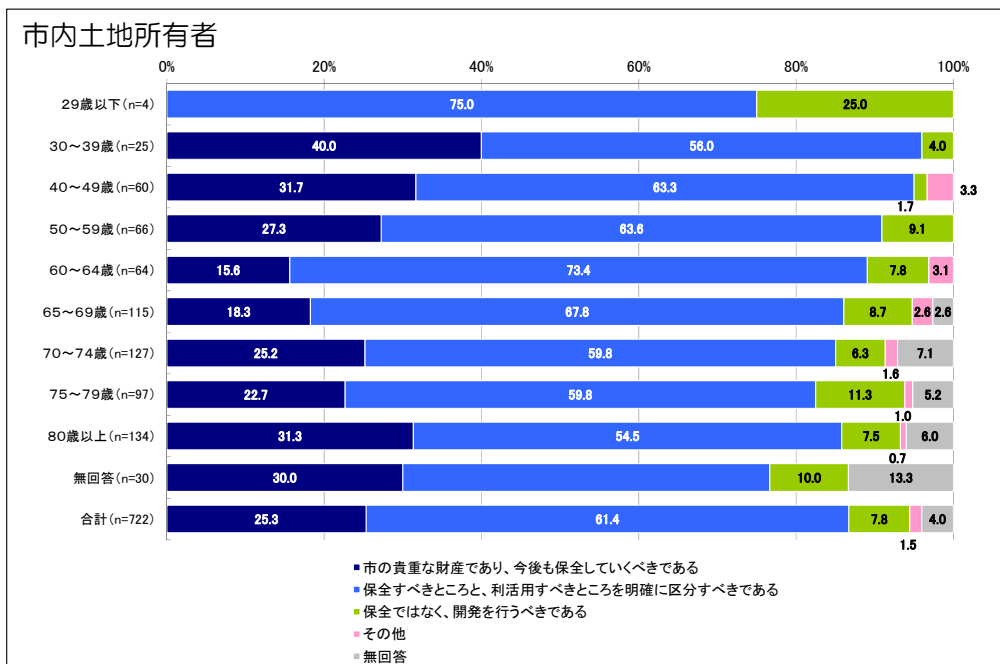
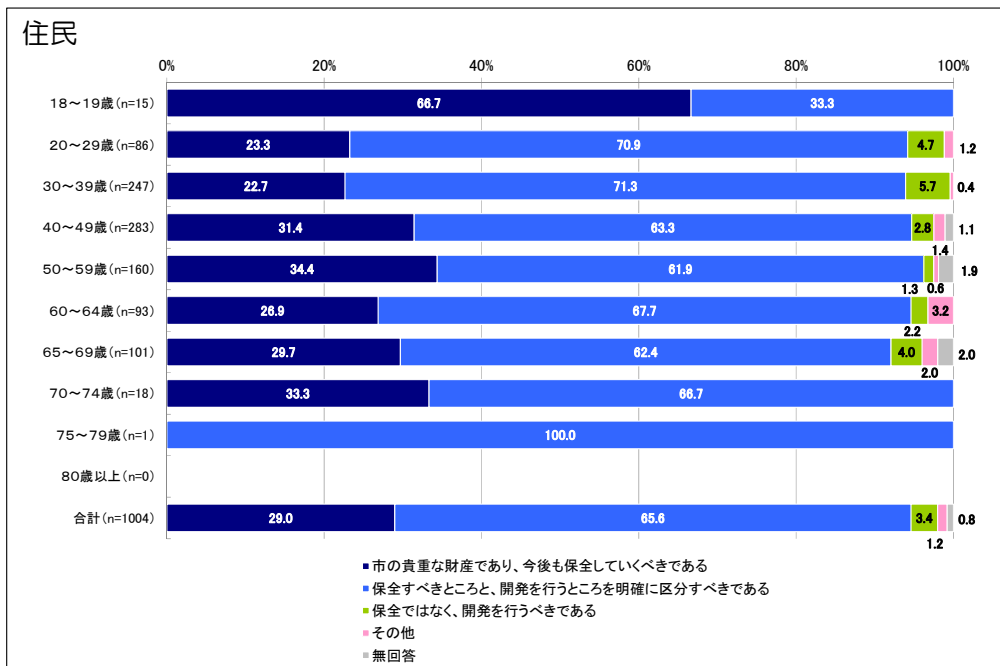


## (2) 丘陵地の今後の方向性

### ①年齢×問 2-2 丘陵地の今後の方向性

- 住民は 40～50 歳台、70 歳台前半で丘陵地を保全すべきと考える割合が高い傾向
- 市内土地所有者は 30～40 歳台、80 歳以上で丘陵地を保全すべきと考える割合が高い傾向

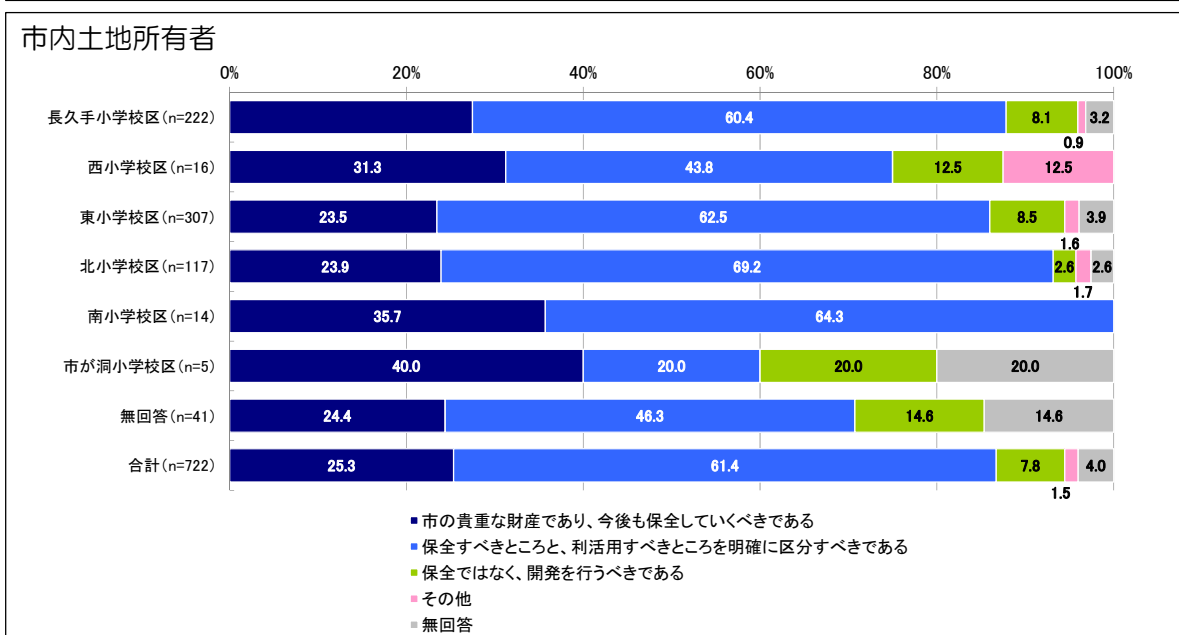
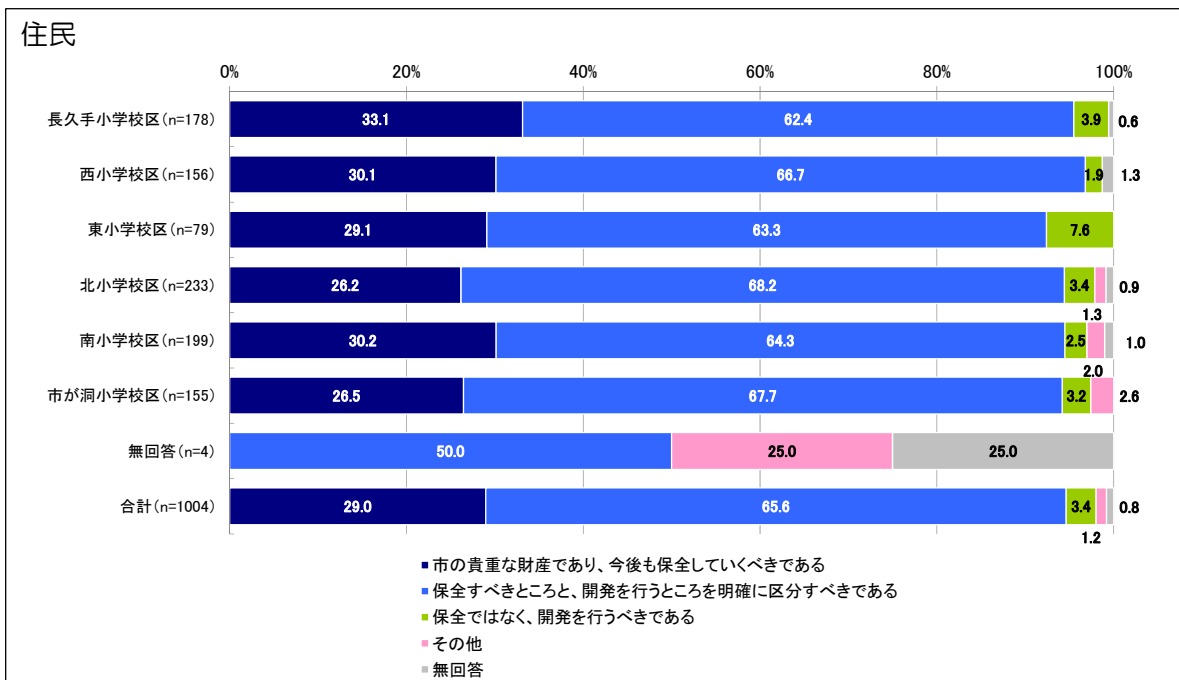
- ・ 住民は、「市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである」が占める割合が 18～19 歳、40～49 歳、50～59 歳、70～74 歳で他年齢と比較して多い傾向にある
- ・ 市内土地所有者は、「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が全ての年齢で約 6～8 割と最も多い一方、30～39 歳、40～49 歳、80 歳以上では「市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである」が占める割合が多い傾向にある



## ②小学校区×問 2-2 丘陵地の今後の方向性

- 住民は東小学校区で丘陵地を開発すべきと考える割合が他小学校区と比較して高い
- 市内土地所有者は丘陵地を開発すべきと考える割合が西小学校区、東小学校区、長久手小学校区で高い傾向

- ・ 住民は、全ての小学校区で「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が約6～7割と最も多い一方、東小学校区で「保全ではなく、開発を行うべきである」が占める割合が約1割と他小学校区と比較して多い
- ・ 市内土地所有者は、市が洞小学校区、南小学校区で「市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである」が占める割合が約4割と多い一方、「保全ではなく、開発を行うべきである」が占める割合が市が洞小学校区で約2割、西小学校区、東小学校区、長久手小学校区で約1割となっている

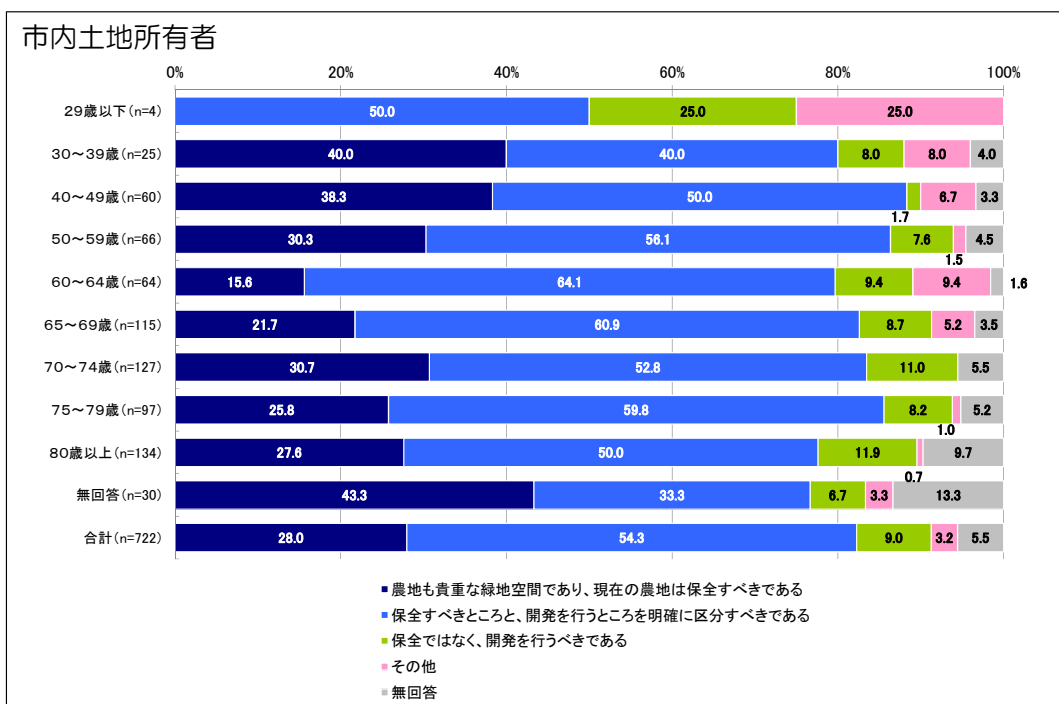
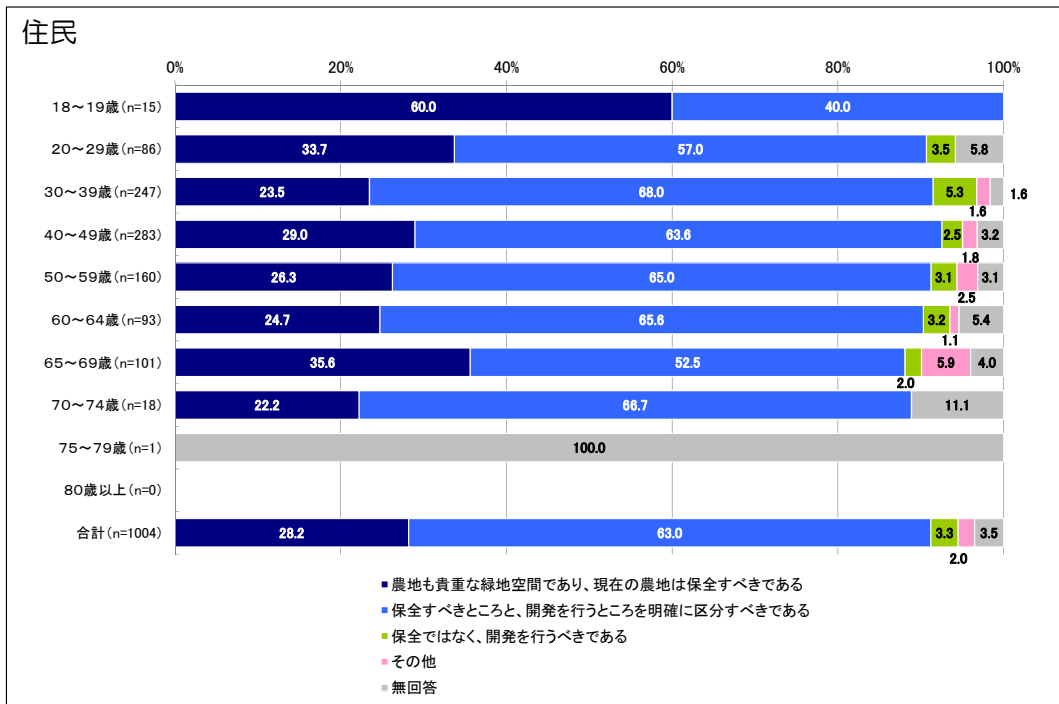


### (3) 農地の今後の方向性

#### ①年齢×問 3-2 農地の今後の方向性

- 住民は 10 歳台、65～69 歳で農地を保全すべきと考える割合が高い
- 市内土地所有者は 30 歳台、40 歳台で農地を保全すべきと考える割合が高い

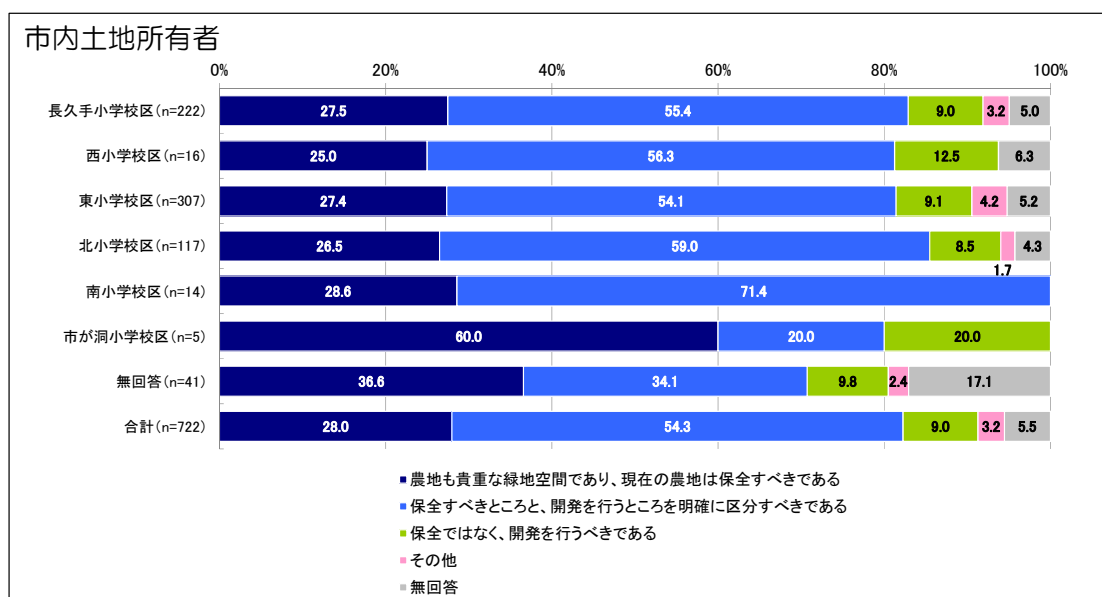
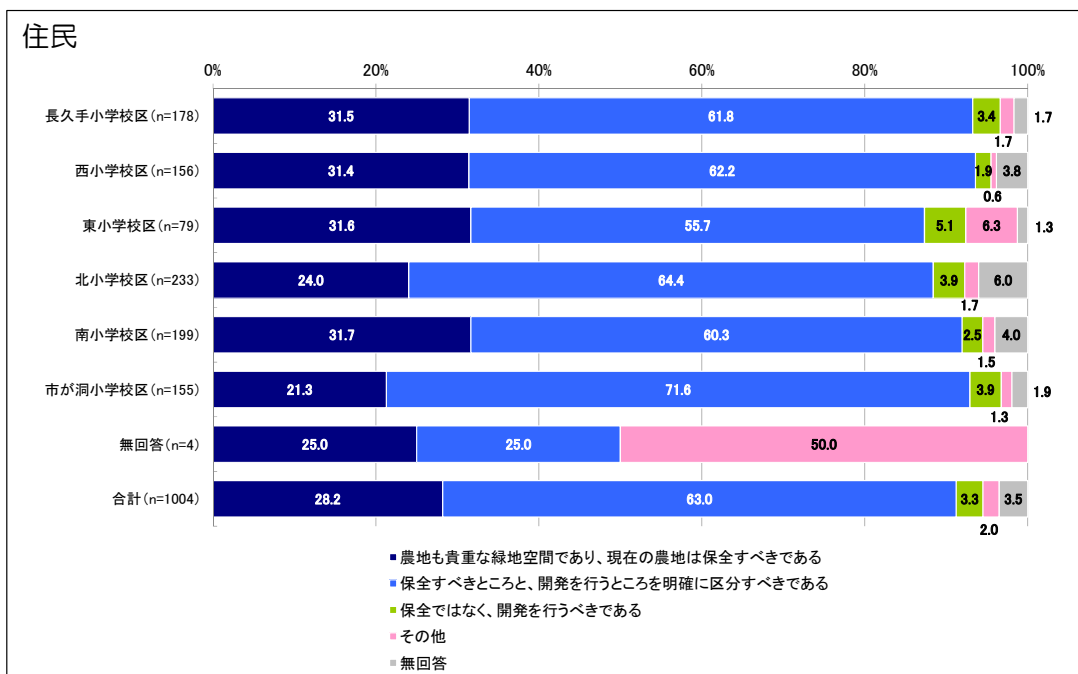
- ・ 住民は、「農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである」が占める割合は 18～19 歳で約 6 割、65～69 歳で約 4 割と他年齢より高い傾向にある
- ・ 市内土地所有者は、「農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである」が占める割合は 30～39 歳、40～49 歳で約 4 割と他年齢より高い傾向にある



## ②小学校区×問 3-2 農地の今後の方向性

- 住民は北小学校、市が洞小学校で「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が多い
- 市内土地所有者は南小学校で「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が多い

- ・ 住民は北小学校、市が洞小学校で「農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである」が占める割合が他小学校と比較して少なく、「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が多い
- ・ 市内土地所有者は市が洞小学校の除く全ての小学校で「農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである」が占める割合が約3割となっている一方、南小学校で「保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである」が占める割合が約7割と多い



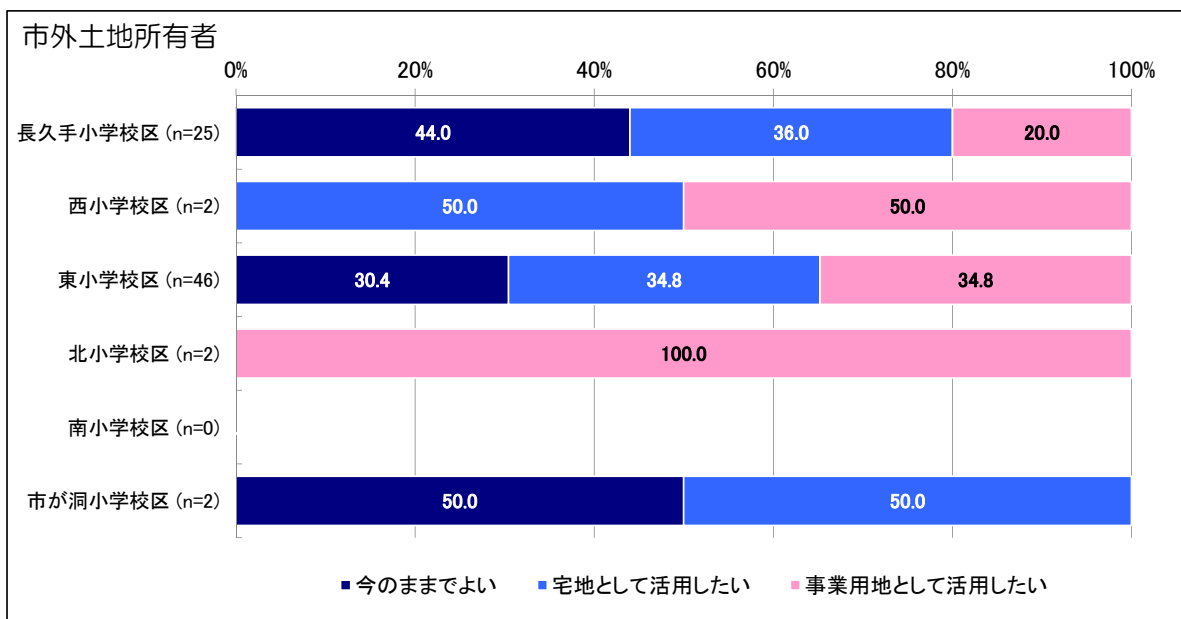
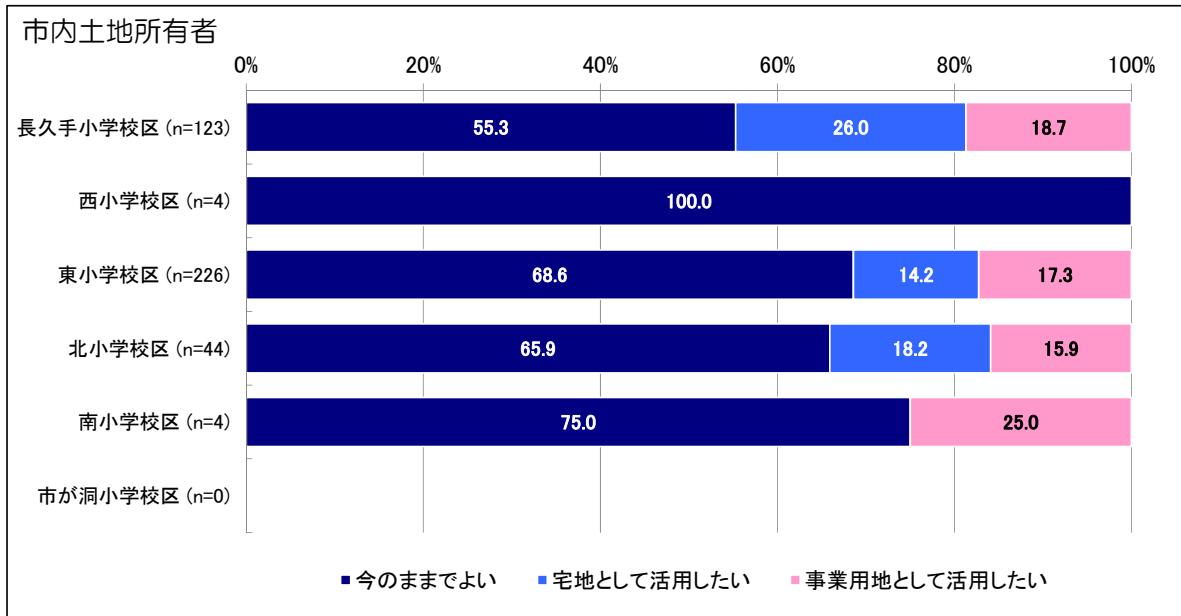
(4) 今後の土地利用

①所有する土地の小校区×問 5-1 今後の土地利用

【農地（田、畑）】

- 農地の市内土地所有者は長久手小校区で土地の活用意向が最も高い
- 農地の市外土地所有者は土地の活用意向が全体的に高い一方、長久手小校区、東小校区では「今のままでよい」が約3～4割

- ・市内土地所有者は、所有する土地について今後宅地・事業用地として活用する意向が長久手小校区で約4割、東小校区及び北小校区で約3割となっている
- ・市外土地所有者は所有する土地について今後宅地・事業用地として活用する意向が西小校区及び北小校区で約10割、東小校区で約7割、長久手小校区で約6割、市が洞小校区で約5割と多い一方、「今のままでよい」が長久手小校区で約4割、東小校区で約3割と他小校区と比較して多い

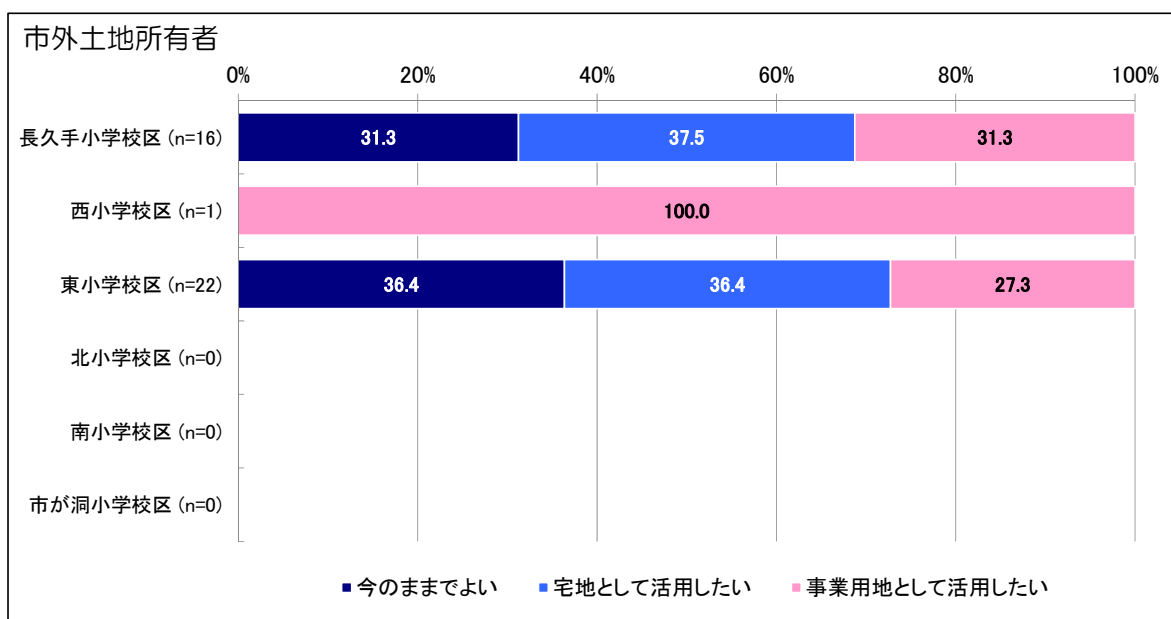
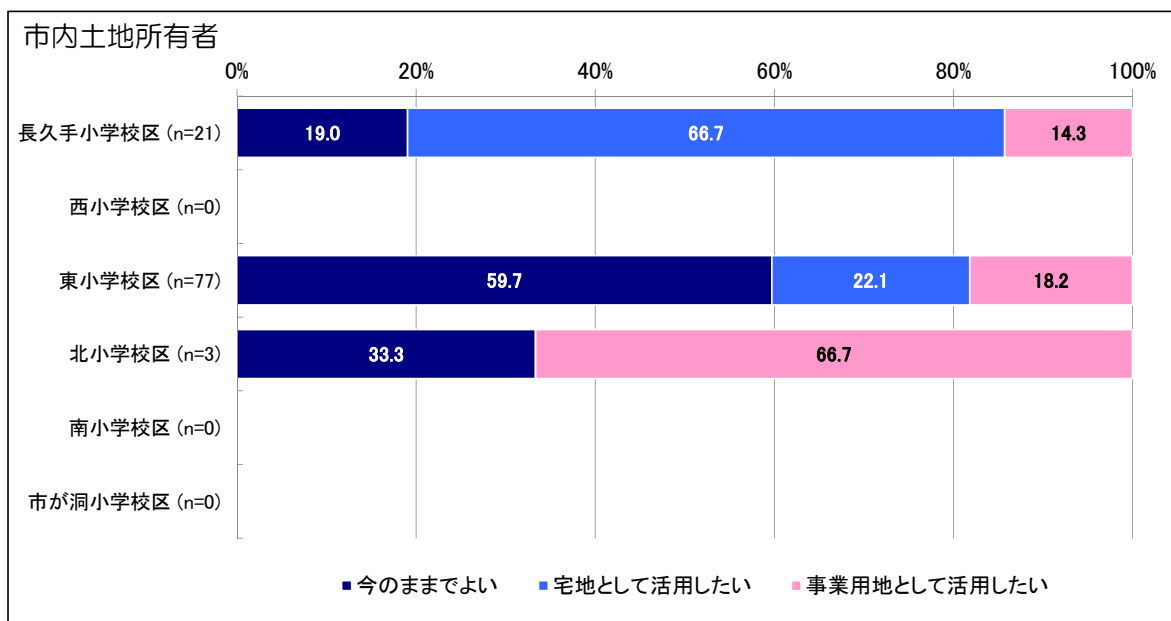




## 【山林】

■ 東小学校区における山林の市内土地所有者の約6割、市外土地所有者の約4割は「今のままでよい」と回答

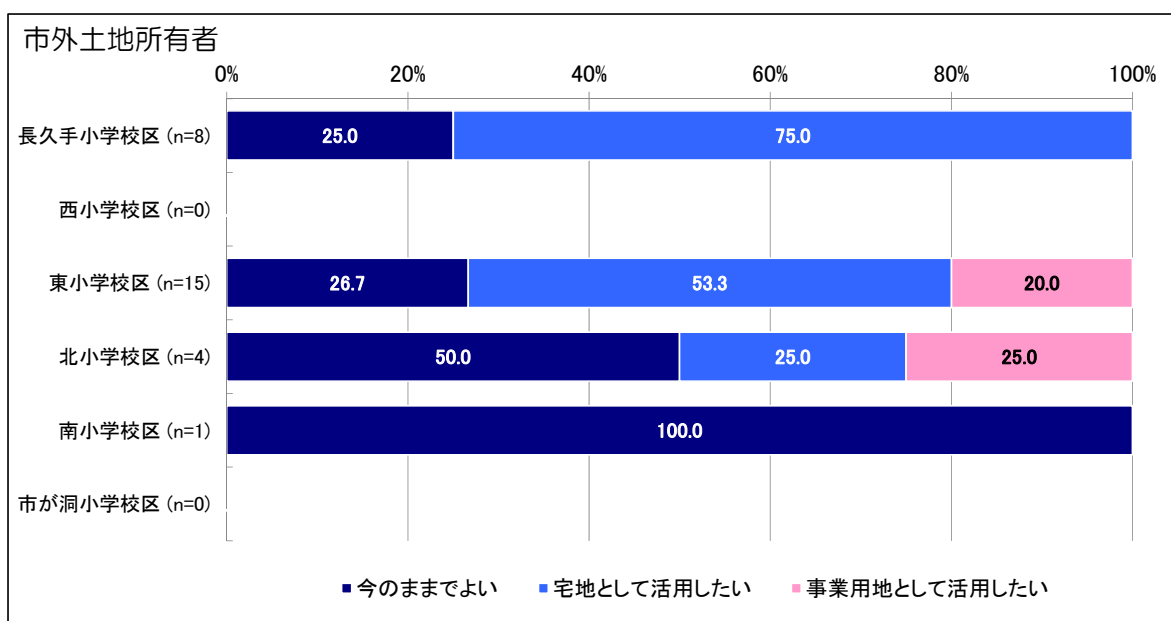
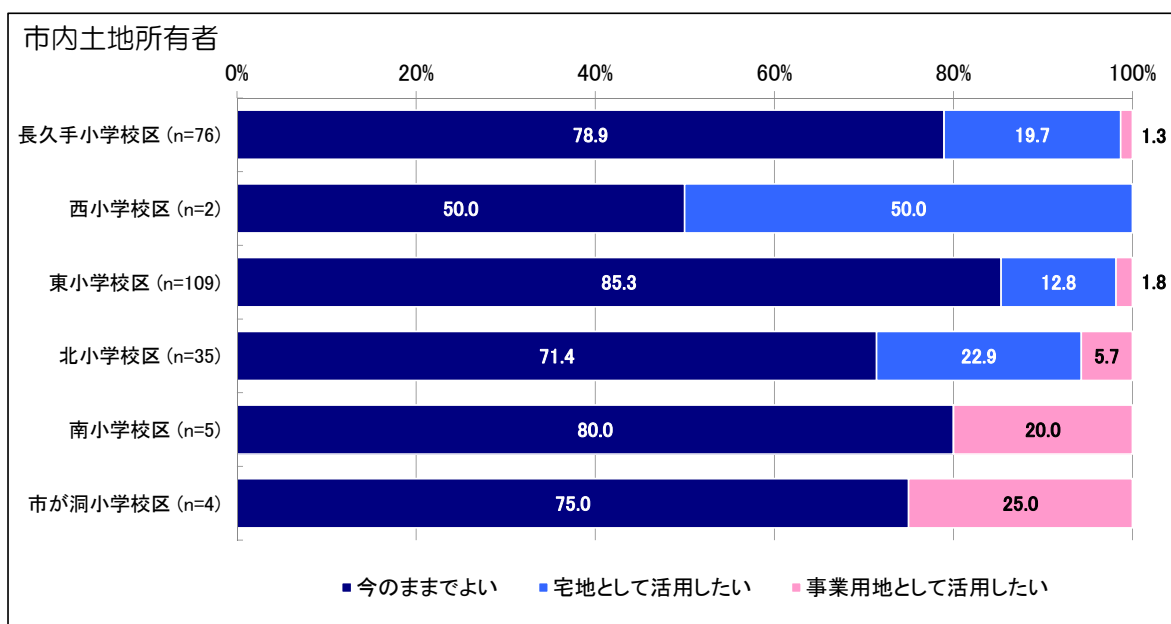
- ・ 市内土地所有者は、長久手小学校区で「宅地として活用したい」、北小学校区で「事業用地として活用したい」が約7割を占める一方、東小学校区では「今のままでよい」が約6割を占めている
- ・ 市外土地所有者は今後宅地・事業用地として活用する意向が西小学校区で10割、長久手小学校区、東小学校区で約6～7割となっている一方、「今のままでよい」が長久手小学校区で約3割、東小学校区で約4割となっている



## 【宅地】

- 市内土地所有者における宅地の土地活用意向は北小学校区、長久手小学校区で高い傾向
- 市外土地所有者における宅地の土地活用意向は長久手小学校区、東小学校区で高い傾向

- ・ 市内土地所有者は「今のままでよい」が占める割合が全ての小学校区に共通して多い一方、今後宅地・事業用地としての活用意向は北小学校区、市が洞小学校区で約3割、長久手小学校区、南小学校区で約2割となっている
- ・ 市外土地所有者は今後宅地・事業用地としての活用意向が長久手小学校区で約8割、東小学校区で約7割、北小学校区で約5割となっている



## 2. 住民意向調査のまとめ(特徴の整理)

### 緑豊かな住宅都市としてのまちづくりが望まれている

- 市民が感じている本市の魅力として名古屋市近郊にもかかわらず里山等の緑が多いとの回答が多く、本市におけるこれからのまちづくりの重要項目についても、「緑豊かな住宅都市としてのまちづくり」が重要と捉えている。

### 本市の魅力である里山や農地等の緑の保全が望まれている

- 市民や市内土地所有者は、本市の印象について里山や農地等の緑に対して魅力を感じており、今後も利活用するところ明確に区別しながら自然環境の保全をすべきと考えている傾向にあり、特に大草丘陵、岩作丘陵、三ヶ峯丘陵のようなまとまりのある緑地の保全を望んでいる。

### 幹線道路沿道の市街地が形成されていない区間におけるまちづくりについて回答者の属性で意見が分かれる

- 市街地が形成されていない幹線道路沿道の区間におけるまちづくりについて、市民は、たくさん車が来り去る特性を活かして商店の誘致等の活力を高めるまちづくりとする回答が多く、市外の土地所有者は高い交通利便性を活かした住宅の整備とする回答が多い一方、市内の土地所有者は積極的にまちづくりを進める必要がないとする回答が多い。

### 既成市街地の方向性については、便利な日常生活をおくることができる市街地や、空き地・空き家を有効活用した市街地の維持が望まれている

- 市民や市内土地所有者は、既成市街地の今後の方向性について、便利な日常生活をおくることができる市街地の形成や、空き地・空き家を有効活用しながら既成市街地を維持していくことを望んでいる。

# 長久手市 住民アンケート

## アンケート調査ご協力のお願い

日ごろは市政にご協力いただきありがとうございます。

長久手市は、「人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手」を市の将来像とし、「万博の理念を継承し、自然・環境にこだわるまち」「リニモでにぎわい交流するまち」「人がいきいきとつながるまち」「文化をみがき、人が輝くまち」「みんなの力を結集する自治と協働のまち」を目指してまちづくりを進めています。

そこで、市内にお住まいの皆さまに、将来のまちづくりに対する率直なご意見をいただき、今後の市の土地利用計画に反映していくために、アンケート調査を実施します。

この調査は、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に選んだ2,000人の方に協力をお願いするものです。調査の趣旨をご理解になり、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、結果の集計や分析は統計的に処理いたしますので、個人の回答内容が公表されるなど、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

平成29年1月

長久手市長 吉田 一平

### ご記入にあたってのお願い

1. 必ず封筒の宛名のご本人がお答えください。
2. 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
3. 「その他」を選ばれた場合は、具体的にご記入をお願いします。
4. 記入されたアンケート用紙は、1月31日（火）までに市役所市長公室経営企画課へ持参いただくか、添付の返送用封筒に入れてポストに入れてください。（切手は不要です）
5. アンケートについてのご質問やお問い合わせがありましたら、下記までお問い合わせください。

長久手市 市長公室経営企画課 担当：児玉、金子  
TEL 0561-56-0600(ダイヤルイン)

## 長久手市の印象についてお尋ねします

### 問 1 - 1

あなたは、長久手市が魅力のあるまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 魅力がある   | 3. あまり魅力がない |
| 2. やや魅力がある | 4. 魅力がない    |

### 問 1 - 2

長久手市について、それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	そう 思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 通勤・通学又は買い物などに便利	1	2	3	4
イ. 東部丘陵線（リニモ）があり、公共交通の利便性が高い	1	2	3	4
ウ.（名古屋市の近郊だが）、里山等の緑が多い	1	2	3	4
エ.（名古屋市の近郊だが）、農地が多い	1	2	3	4
オ. 大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
カ. 文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
キ. 古戦場等の歴史的資源が多く残されている	1	2	3	4
ク. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”など豊富な観光・交流資源がある	1	2	3	4
ケ. 市街地がキレイに整備されている	1	2	3	4
コ. 道路や下水道が整備されている	1	2	3	4
サ. 行政サービスがよい	1	2	3	4

## 長久手市の自然環境についてお尋ねします

### 問 2 - 1

長久手市の東部には緑豊かな丘陵地がありますが、あなたはこの丘陵地をどのように思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 豊かな里山であり、自然が豊かである	1	2	3	4
イ. 里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない	1	2	3	4
ウ. 丘陵地の所々で土砂採取などが行われており、自然環境が破壊されている	1	2	3	4
エ. 丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている	1	2	3	4

### 問 2 - 2

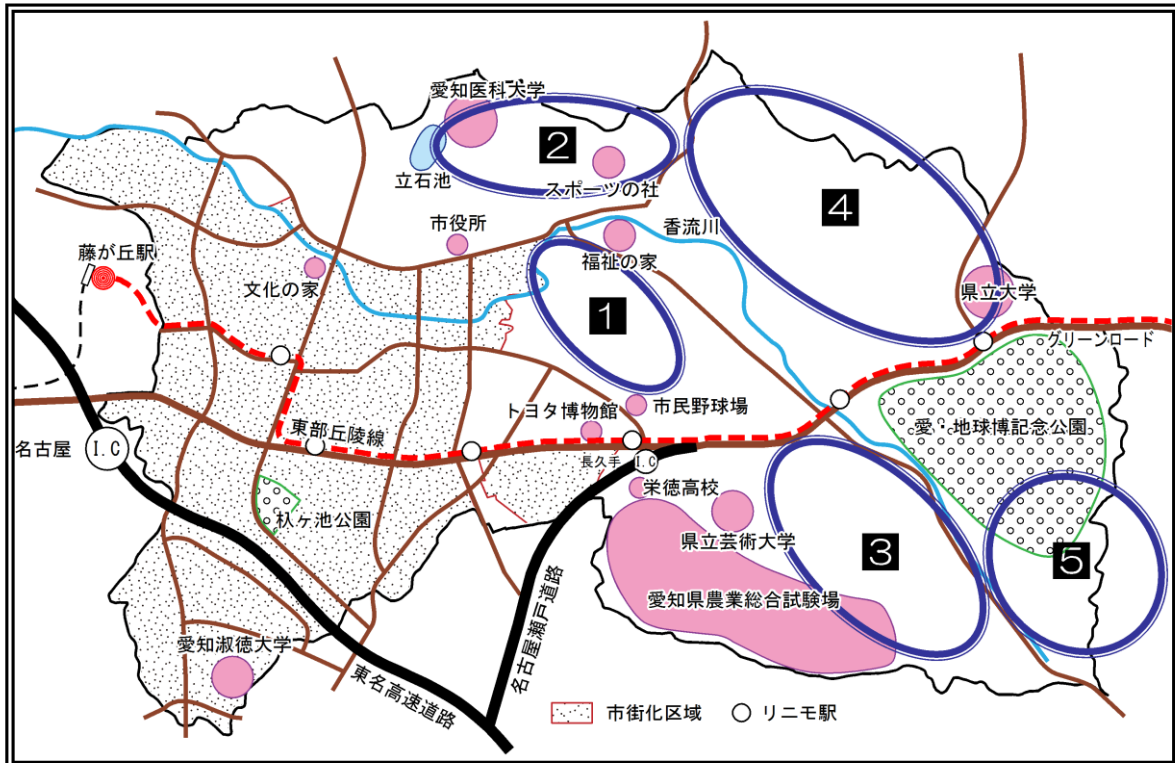
あなたは、東部にある緑豊かな丘陵地を今後どのようにしていくべきだと思いますか。あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである
2. 保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである
3. 保全ではなく、開発を行うべきである
4. その他 ( )

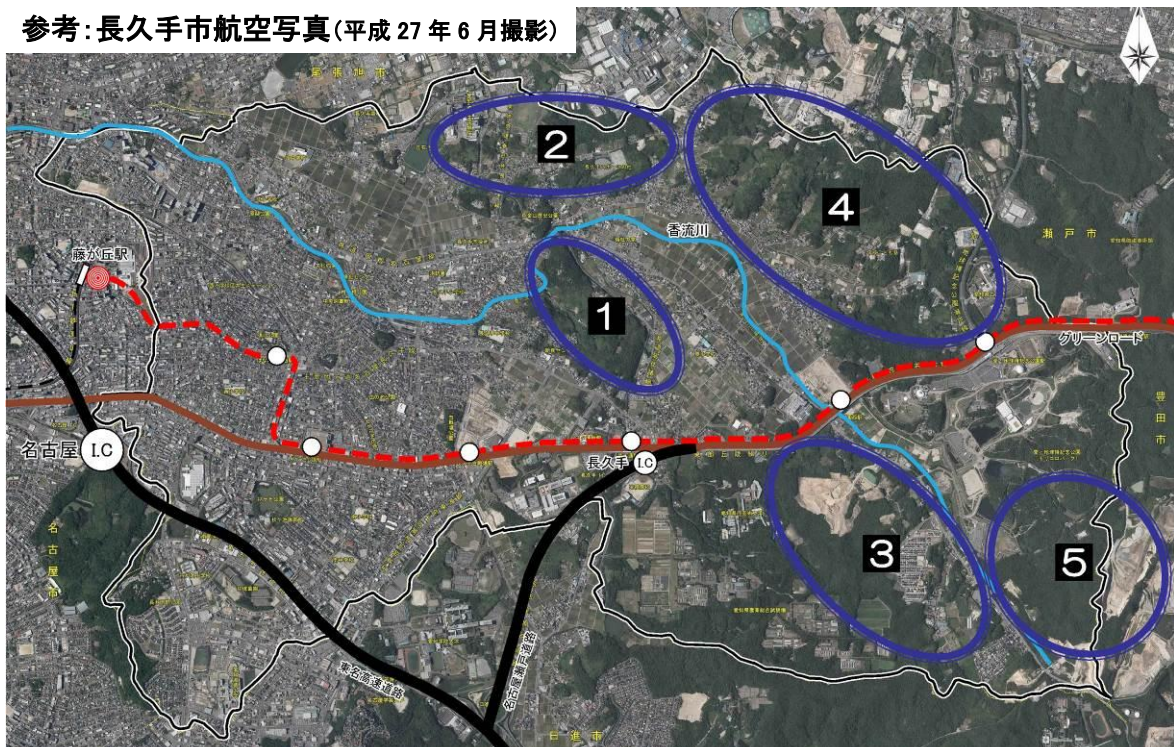
### 問 2 - 3

あなたは、自然環境を保全するに当たり、どの地域の丘陵地や河川・湿地を重点的に保全する必要があると思いますか。下図からその位置を選び番号に○印をつけてください。（複数回答可）

	1～7に○印 ※複数回答可						
自然環境を保全する必要がある地域	1	2	3	4	5	6 その他具体的に ( )	7 保全の必要はない



参考:長久手市航空写真(平成27年6月撮影)



## 問 2 - 4

あなたは、丘陵地の里山・緑地を保全するためには、どのような施策を実施することが重要だと思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 緑地保全の規制を強化する	1	2	3	4
イ. 市が土地を取得する	1	2	3	4
ウ. 緑化基金を設立し、市民の手で土地を取得する	1	2	3	4
エ. 地主の協力を得て、市が土地を借り上げる	1	2	3	4
オ. 管理を専門家に委託する	1	2	3	4
カ. 市民が参加して手入れをする	1	2	3	4
キ. 緑を活用した施設づくりを行う	1	2	3	4
ク. 森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける	1	2	3	4
ケ. その他 (具体的に； )				



## 長久手市の農地についてお尋ねします

### 問 3 - 1

長久手市の中央部や香流川沿いには多くの農地がありますが、あなたはこの農地の現状をどのように思いますか。それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 整備された水田が整然と広がっている	1	2	3	4
イ. 整備された畑が整然と広がっている	1	2	3	4
ウ. あちこちに遊休農地があり、荒れている	1	2	3	4
エ. 所々に建物、資材置き場が点在している	1	2	3	4
オ. その他 (具体的に ; )				

### 問 3 - 2

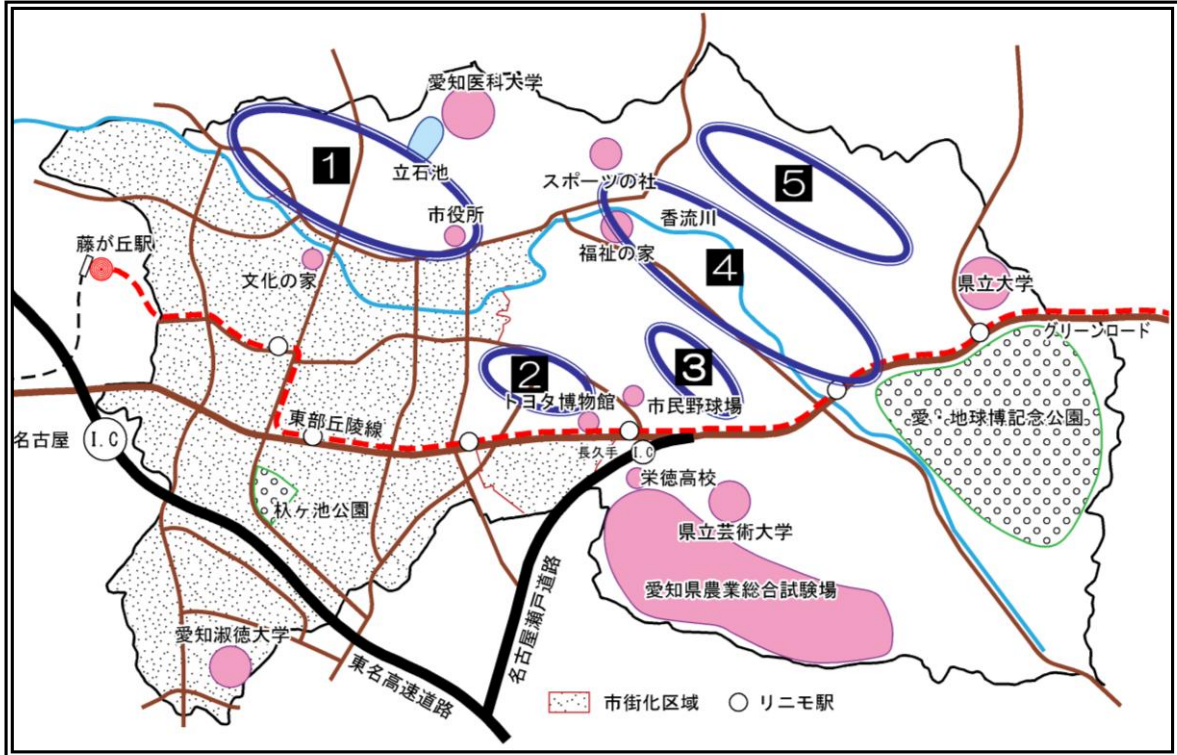
あなたは、これらの農地を今後どのようにしていくべきだと思いますか。あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである
2. 保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである
3. 保全ではなく、開発を行うべきである
4. その他 ( )

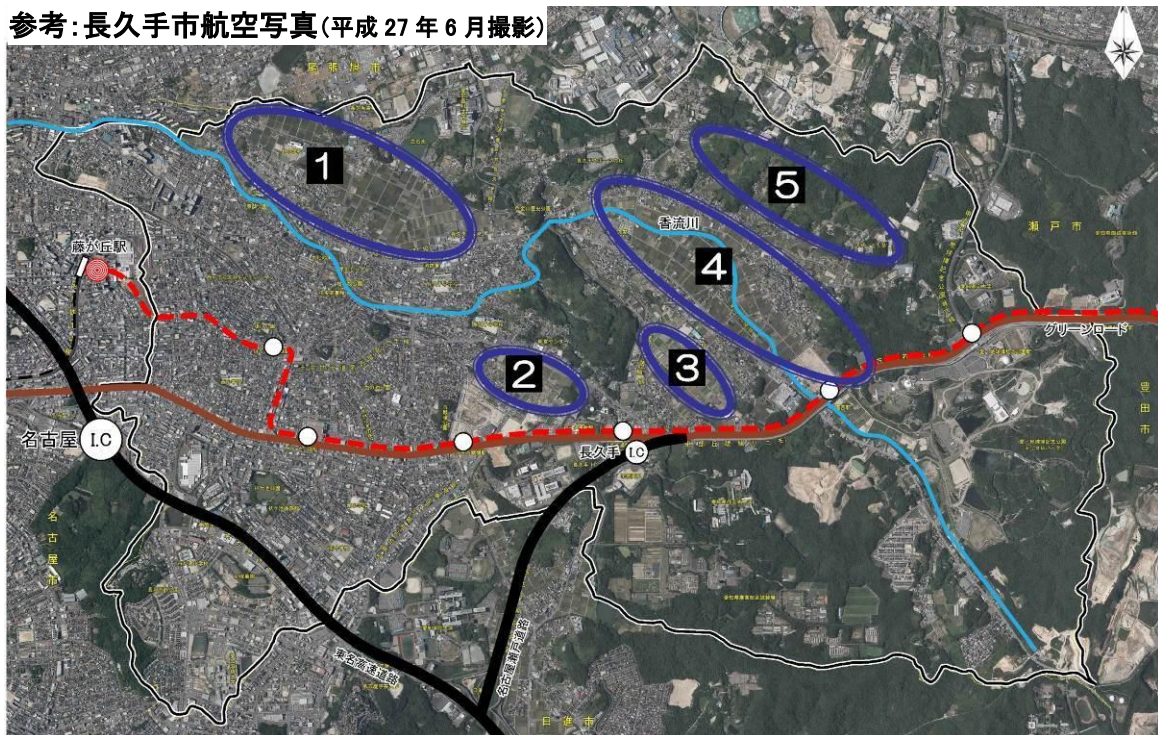
### 問 3 - 3

あなたは、農地を保全するに当たり、どの地域の農地を保全する必要があると思いますか。下図からその位置を選び番号に○印をつけてください。(複数回答可)

保 全 施 策	1～7に○印 ※複数回答可						
農業環境を保全する必要がある地域	1	2	3	4	5	6 その他具体的に ( )	7 保全の必要はない



参考:長久手市航空写真(平成 27 年 6 月撮影)



### 問 3 - 4

あなたは、農地を保全するためには、どのような施策を実施することが重要だと思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 農地保全の規制を強化する	1	2	3	4
イ. 大規模農家などに耕作を委託する	1	2	3	4
ウ. 農業経営の企業化をバックアップする仕組みをつくる	1	2	3	4
エ. 長久手市ならではの農業特産品をつくる	1	2	3	4
オ. 農作業を手伝うボランティアを育成する	1	2	3	4
カ. 農業体験の機会をつくる	1	2	3	4
キ. 農業を担う人を安定的に確保する	1	2	3	4
ク. 遊休農地を活用し、農園・カフェの開設やイベント等を行う	1	2	3	4
ケ. その他 (具体的に ; )				

## 長久手市のこれからのまちづくりについてお尋ねします

### 問 4 - 1

あなたは、これからの長久手市のまちづくりにとってどのようなことが重要であると思いますか。それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	1	2	3	4
イ. 店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	1	2	3	4
ウ. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
エ. 研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	1	2	3	4
オ. 愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
カ. 里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	1	2	3	4
キ. その他 (具体的に ; )				

### 問 4 - 2

長久手市には、市街地ではない区域を通る幹線道路（市東部のカ石名古屋線（グリーンロード）や市北部の高根線（図書館通り））があります。

今後のこのような市街地外の区間の幹線道路沿道のまちづくりについて、あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う
2. 高い交通の利便性を活かして、住宅を整備する
3. 市街地ではない幹線道路沿道では積極的にまちづくりを進める必要はない
4. その他 ( )

## 問 4 - 3

長久手市の市街地の多くは、土地区画整理事業により道路や公園などまちの基盤となる施設の整備が進められて来ましたが、整備完了から長期間が経過した地区もあります。このような市街地の今後について、あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 更に便利な日常生活をおくれるように子育て支援施設、高齢者福祉施設、商業施設などの立地を誘導する
2. これまでと変わらない生活をおくれるように既存の施設等を積極的に活用しながら、市街地を維持していく
3. 空き家・空き地の発生を抑制するとともに、有効活用しながら市街地を維持していく
4. 身近に緑を感じられるように緑地の確保や緑化を進める
5. 施設の耐震化や避難経路・避難所の確保など、災害に強いまちづくりを進める
6. 歩行空間の確保などの交通安全対策を進める
7. まちづくりルール等により景観の優れたまちづくりを進める
8. エネルギーの効率的な利用や自然との共生を図るなど、環境負荷の小さいまちづくりを進める
9. その他 ( )

## 最後に、あなた自身のことについてお答えください

### 問 5 - 1

あなたの性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

### 問 5 - 2

あなたの年齢を教えてください。

1. 18～19歳
2. 20～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～64歳
7. 65～69歳
8. 70～74歳
9. 75～79歳
10. 80歳以上

### 問 5 - 3

あなたのご職業を教えてください。

1. 農林業
2. 自営業
3. 会社員（会社経営者、役員を含む）
4. 公務員
5. 団体職員
6. アルバイト・パートタイマー
7. 学生・生徒
8. 家事専従
9. 無職
10. その他（ ）

### 問 5 - 4

あなたの通勤（就業）・通学先はどちらですか。

1. 自宅（家事専従、無職を除く）
2. 自宅以外の市内
3. 名古屋市
4. 瀬戸市
5. 尾張旭市
6. 日進市
7. 豊田市
8. 尾張地域  
（長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く）
9. 三河地域（豊田市を除く）
10. 愛知県外

### 問 5 - 5

あなたの居住する小学校区を教えてください。

1. 長久手小学校区
2. 西小学校区
3. 東小学校区
4. 北小学校区
5. 南小学校区
6. 市が洞小学校区

※ご不明の方はP12をご参照ください。

## 問5－6

現在のお住まいを教えてください。

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 一戸建持ち家       | 5. 社宅・官舎・寮 |
| 2. 一戸建借家        | 6. 県営住宅    |
| 3. 分譲マンション      | 7. その他( )  |
| 4. 賃貸マンション・アパート |            |

## 問5－7

あなたは長久手市に何年住んでいますか。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 4. 10～19年 |
| 2. 3～5年 | 5. 20～29年 |
| 3. 6～9年 | 6. 30年以上  |

長久手市の今後のまちづくりについて、  
ご意見などございましたらご自由に記述してください

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。



【参考：各小学校区の住所】

学校名	住 所				
長久手 小学校	岩作雁又 岩作中立花 岩作元門 岩作塚本 岩作寺山 岩作中脇 岩作早稲田 岩作向畑 岩作中権代 棒振 勝入塚 仏が根 岩作北山の一部	岩作丸根 岩作西立花 岩作宮前 岩作八瀬ノ木 岩作平地 岩作溝添 岩作東島 岩作蛇洞 岩作桃ノ木洞 丸根 坊の後 東浦 岩作石田の一部	岩作寅山 岩作色金 岩作白針 岩作欠花 岩作長池 岩作平子 岩作壁ノ本 岩作権代 岩作折戸ケ平 中池 富士浦 宮脇 岩作床寒の一部	岩作井戸ケ根 岩作宮後 岩作城の内 岩作藪田 岩作中縄手 岩作南島 岩作高根前 岩作狐洞 菅池 下権田 先達 立花の一部 岩作福井の一部	岩作申立花 岩作泥亀首 岩作五反田 岩作西島 岩作中島 岩作東中 岩作向田 岩作権田 深田 大久手 香桶 横道の一部 岩作琵琶ケ池の一部
西 小学校	作田一丁目 五合池	作田二丁目 塚田	打越 西浦	久保山 平池の一部	桜作 仲田の一部
東 小学校	岩作三ヶ峯 岩作下堀越 前熊溝下 前熊根ノ上 前熊原山 広田 雨堤 福井 大日 馬堤 中屋 松杣 郷前 岩作福井の一部	岩作長鶴 岩作大根 前熊西脇 前熊橋ノ本 前熊寺田 丸山 阿畑 熊張深田 杣ケ根 早稲田 下田 東田 中井 岩作床寒の一部	岩作中根原 岩作内万場 前熊根ノ原 前熊前山 前熊一ノ井 鯉ケ廻間 汐見坂 段留 申平 観音堂 北熊 杣ノ洞 岩廻間 岩作琵琶ケ池の一部	岩作寺田 岩作高根 前熊志水 前熊堀越 茨ケ廻間 堂脇 神明 助六 小深 榎ノ下 東平地 北浦 真行田	岩作中根 前熊下田 前熊広面 前熊中井 石場 神門前 葎ケ廻間 蛭子 東山 小稲葉 平地 溝之杣 立花の一部
北 小学校	岩作隅田 岩作西浦 下山 西原 原山 鴨田 仲田の一部	岩作下田 岩作高山 中川原 池田 段の上 荒田	岩作下島 岩作浮江 西原山 東原 原邸 岩作石田の一部	岩作長箴 櫛木 東原山 草掛 野田農 岩作北山の一部	岩作落合 下川原 南原山 上川原 山桶 平池の一部
南 小学校	よし池 城屋敷 喜婦嶽 菖蒲池	深廻間 武蔵塚 杣ケ池 横道の一部	氏神前 山越 長配一丁目	戸田谷 砂子 長配二丁目	東狭間 山野田 長配三丁目
市が洞 小学校	丁子田 熊田 市が洞二丁目	片平 卯塚一丁目 市が洞三丁目	根の神 卯塚二丁目 片平一丁目	蟹原 根嶽 片平二丁目	井堀 市が洞一丁目



# 長久手市内 土地所有者アンケート

## アンケート調査ご協力のお願い

日ごろは市政にご協力いただきありがとうございます。

長久手市は、「人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手」を市の将来像とし、「万博の理念を継承し、自然・環境にこだわるまち」「リニモでにぎわい交流するまち」「人がいきいきとつながるまち」「文化をみがき、人が輝くまち」「みんなの力を結集する自治と協働のまち」を目指してまちづくりを進めています。

そこで、市内の**市街化調整区域に土地をお持ちの皆さま**に、将来のまちづくりに対する率直なご意見をいただき、今後の市の土地利用計画に反映していくために、アンケート調査を実施します。

この調査は、**市街化調整区域に土地をお持ちの皆さま**から無作為に選んだ2,000人の方に協力をお願いするものです。調査の趣旨をご理解になり、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、結果の集計や分析は統計的に処理いたしますので、個人の回答内容が公表されるなど、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

平成29年1月

長久手市長 吉田 一平

### ご記入にあたってのお願い

1. 必ず封筒の宛名のご本人がお答えください。
2. 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
3. 「その他」を選ばれた場合は、具体的にご記入をお願いします。
4. 記入されたアンケート用紙は、1月31日（火）までに市役所市長公室経営企画課へ持参いただくか、添付の返送用封筒に入れてポストに入れてください。（切手は不要です）
5. アンケートについてのご質問やお問い合わせがありましたら、下記までお問い合わせください。

長久手市 市長公室経営企画課 担当：児玉、金子  
TEL 0561-56-0600(ダイヤルイン)



## 長久手市の印象についてお尋ねします

### 問 1 - 1

あなたは、長久手市が魅力のあるまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 魅力がある   | 3. あまり魅力がない |
| 2. やや魅力がある | 4. 魅力がない    |

### 問 1 - 2

長久手市について、それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 通勤・通学又は買い物などに便利	1	2	3	4
イ. 東部丘陵線（リニモ）があり、公共交通の利便性が高い	1	2	3	4
ウ.（名古屋市の近郊だが）、里山等の緑が多い	1	2	3	4
エ.（名古屋市の近郊だが）、農地が多い	1	2	3	4
オ. 大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
カ. 文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
キ. 古戦場等の歴史的資源が多く残されている	1	2	3	4
ク. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などの豊富な観光・交流資源がある	1	2	3	4
ケ. 市街地がキレイに整備されている	1	2	3	4
コ. 道路や下水道が整備されている	1	2	3	4
サ. 行政サービスがよい	1	2	3	4

## 長久手市の自然環境についてお尋ねします

### 問 2 - 1

長久手市の東部には緑豊かな丘陵地がありますが、あなたはこの丘陵地をどのように思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 豊かな里山であり、自然が豊かである	1	2	3	4
イ. 里山に竹林が入り込んでおり、管理が充分でない	1	2	3	4
ウ. 丘陵地の所々で土砂採取などが行われており、自然環境が破壊されている	1	2	3	4
エ. 丘陵地の所々に建物が立地しており、自然環境が破壊されている	1	2	3	4

### 問 2 - 2

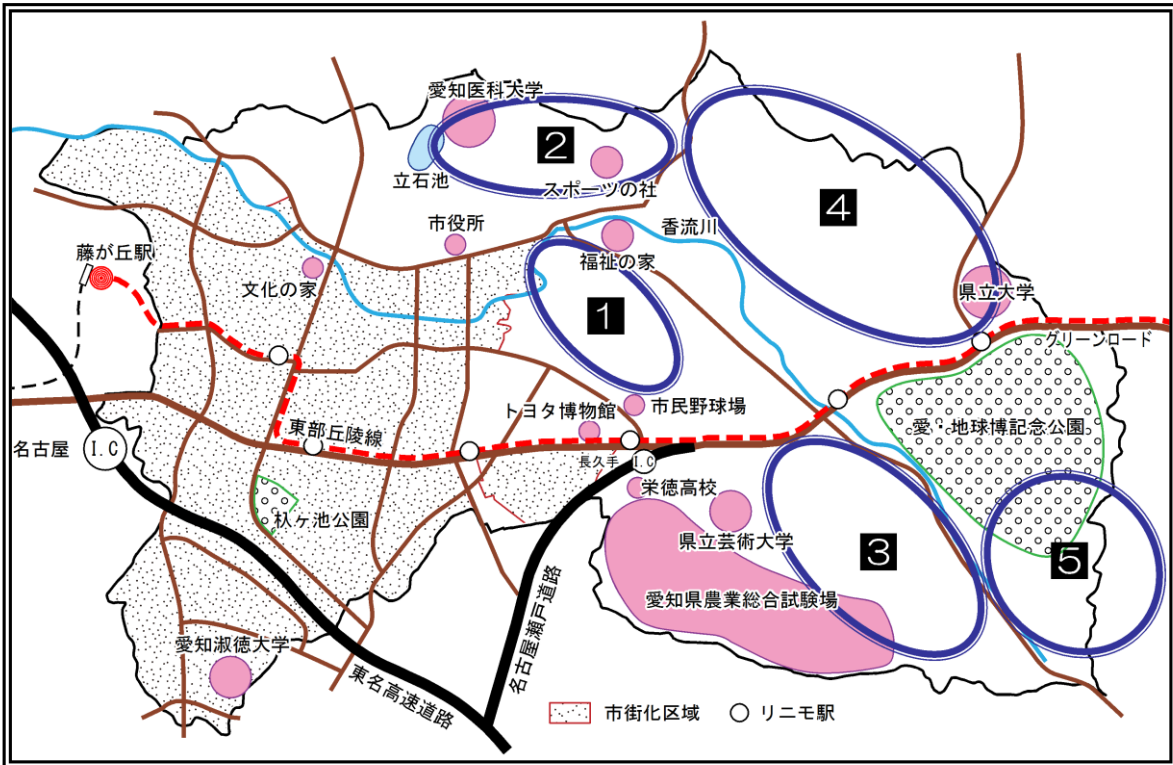
あなたは、東部にある緑豊かな丘陵地を今後どのようにしていくべきだと思いますか。あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 市の貴重な財産であり、今後も保全していくべきである
2. 保全すべきところと、利活用すべきところを明確に区分すべきである
3. 保全ではなく、開発を行うべきである
4. その他 ( )

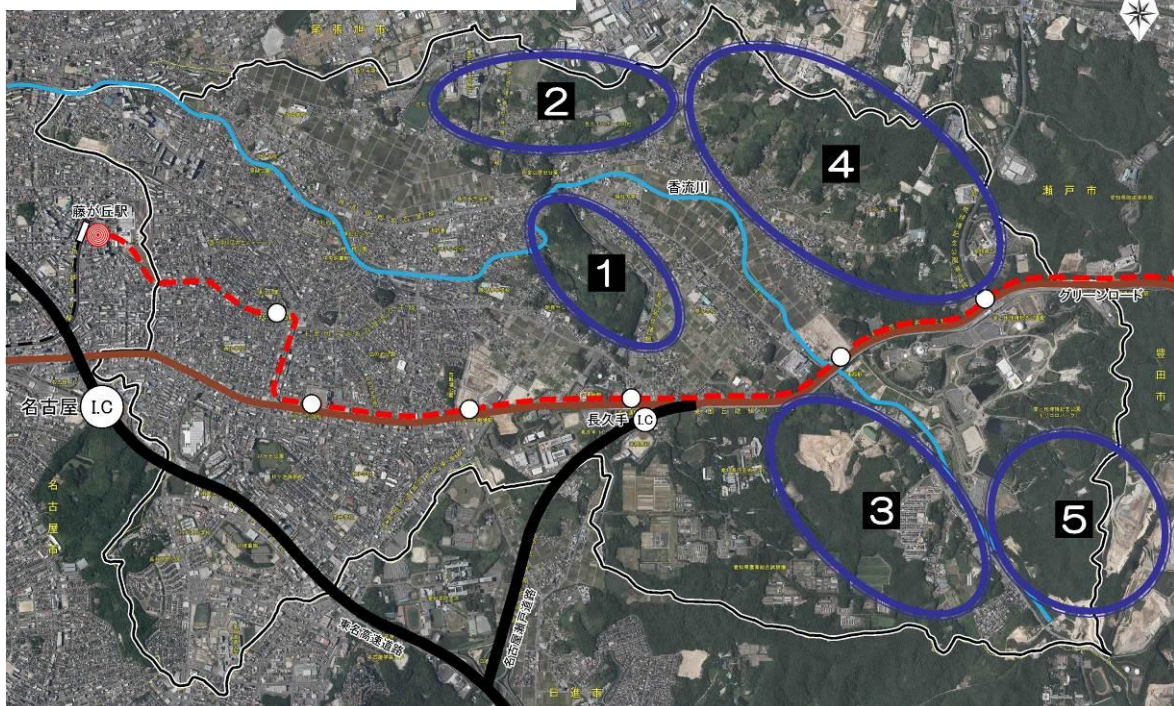
### 問 2 - 3

あなたは、自然環境を保全するに当たり、どの地域の丘陵地や河川・湿地を重点的に保全する必要があると思いますか。下図からその位置を選び番号に○印をつけてください。（複数回答可）

	1～7に○印 ※複数回答可						
自然環境を保全する必要がある地域	1	2	3	4	5	6 その他具体的に ( )	7 保全の必要はない



参考：長久手市航空写真(平成 27 年 6 月撮影)



## 問 2 - 4

あなたは、丘陵地の里山・緑地を保全するためには、どのような施策を実施することが重要だと思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 緑地保全の規制を強化する	1	2	3	4
イ. 市が土地を取得する	1	2	3	4
ウ. 緑化基金を設立し、市民の手で土地を取得する	1	2	3	4
エ. 地主の協力を得て、市が土地を借り上げる	1	2	3	4
オ. 管理を専門家に委託する	1	2	3	4
カ. 市民が参加して手入れをする	1	2	3	4
キ. 緑を活用した施設づくりを行う	1	2	3	4
ク. 森林での開発を行う事業者に緑の再生や緑化を義務づける	1	2	3	4
ケ. その他 (具体的に ; )				

## 長久手市の農地についてお尋ねします

### 問 3 - 1

長久手市の中央部や香流川沿いには多くの農地がありますが、あなたはこの農地の現状をどのように思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 整備された水田が整然と広がっている	1	2	3	4
イ. 整備された畑が整然と広がっている	1	2	3	4
ウ. あちこちに遊休農地があり、荒れている	1	2	3	4
エ. 所々に建物、資材置き場が点在している	1	2	3	4
オ. その他 (具体的に ; )				

### 問 3 - 2

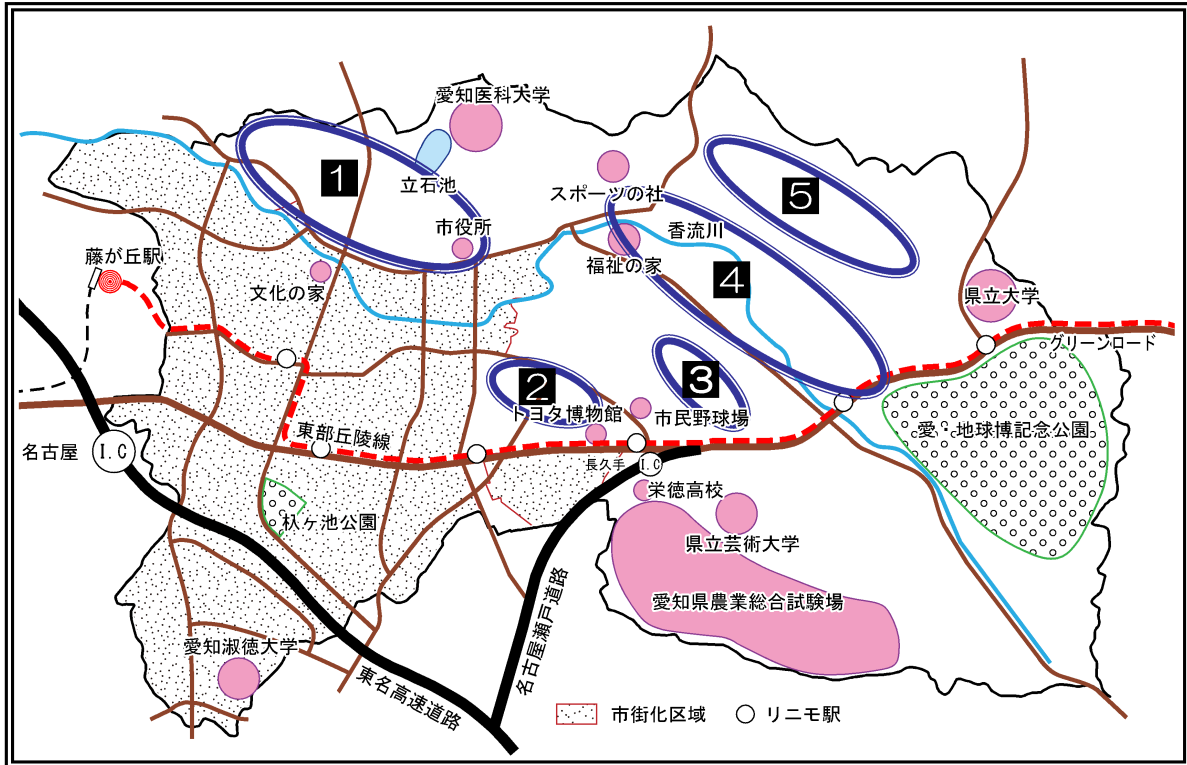
あなたは、これらの農地を今後どのようにしていくべきだと思いますか。あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 農地も貴重な緑地空間であり、現在の農地は保全すべきである
2. 保全すべきところと、開発を行うところを明確に区分すべきである
3. 保全ではなく、開発を行うべきである
4. その他 ( )

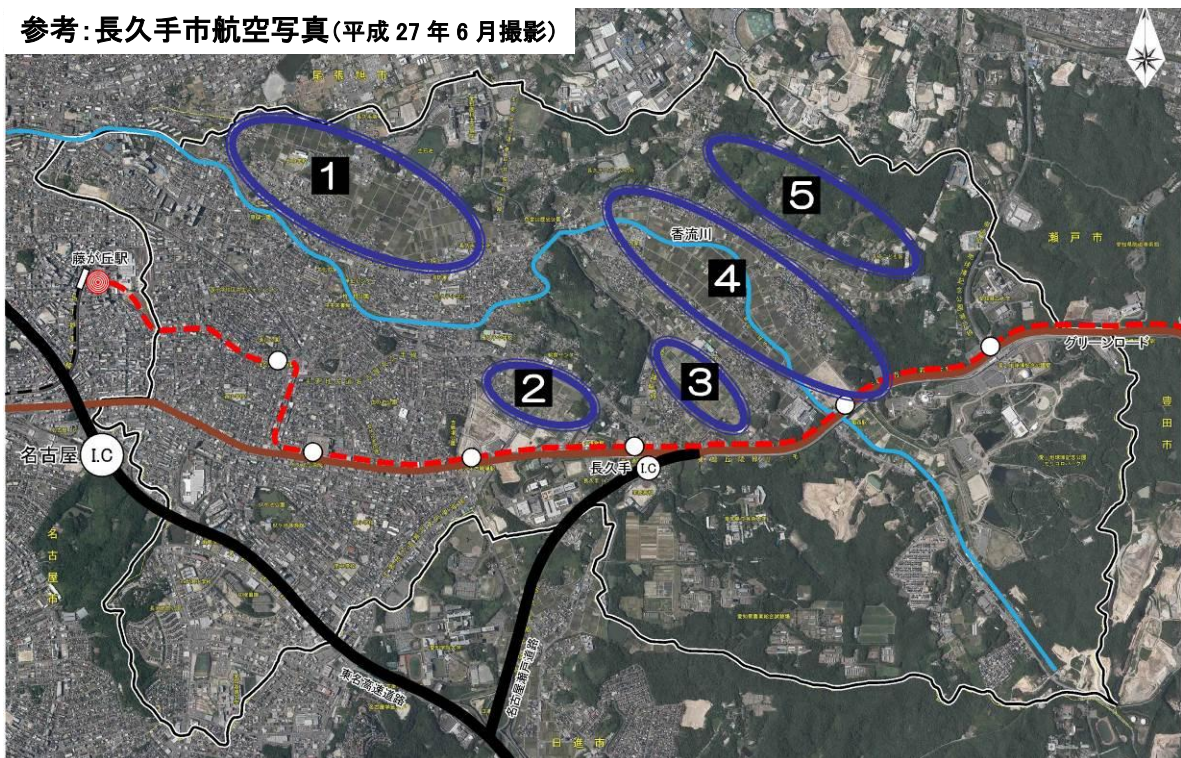
### 問 3 - 3

あなたは、農地を保全するに当たり、どの地域の農地を保全する必要があると思いますか。下図からその位置を選び番号に○印をつけてください。(複数回答可)

保 全 施 策	1～7に○印 ※複数回答可						
農業環境を保全する必要がある地域	1	2	3	4	5	6 その他具体的に ( )	7 保全の必要はない



参考：長久手市航空写真(平成 27 年 6 月撮影)





### 問 3 - 4

あなたは、農地を保全するためには、どのような施策を実施することが重要だと思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 農地保全の規制を強化する	1	2	3	4
イ. 大規模農家などに耕作を委託する	1	2	3	4
ウ. 農業経営の企業化をバックアップする仕組みをつくる	1	2	3	4
エ. 長久手市ならではの農業特産品をつくる	1	2	3	4
オ. 農作業を手伝うボランティアを育成する	1	2	3	4
カ. 農業体験の機会をつくる	1	2	3	4
キ. 農業を担う人を安定的に確保する	1	2	3	4
ク. 遊休農地を活用し、農園・カフェの開設やイベント等を行う	1	2	3	4
ケ. その他 (具体的に ; )				

## 長久手市のこれからのまちづくりについてお尋ねします

### 問 4 - 1

あなたは、これからの長久手市のまちづくりにとってどのようなことが重要であると思いますか。それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	1	2	3	4
イ. 店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	1	2	3	4
ウ. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
エ. 研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	1	2	3	4
オ. 愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
カ. 里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	1	2	3	4
キ. その他 (具体的に ; )				

### 問 4 - 2

長久手市には、市街地ではない区域を通る幹線道路（市東部のカ石名古屋線（グリーンロード）や市北部の高根線（図書館通り））があります。

今後のこのような市街地外の区間の幹線道路沿道のまちづくりについて、あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う
2. 高い交通の利便性を活かして、住宅を整備する
3. 市街地ではない幹線道路沿道では積極的にまちづくりを進める必要はない
4. その他 ( )

## 問 4 - 3

長久手市の市街地の多くは、土地区画整理事業により道路や公園などまちの基盤となる施設の整備が進められましたが、整備完了から長期間が経過した地区もあります。このような市街地の今後について、あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. 更に便利な日常生活をおくれるように子育て支援施設、高齢者福祉施設、商業施設などの立地を誘導する
2. これまでと変わらない生活をおくれるように既存の施設等を積極的に活用しながら、市街地を維持していく
3. 空き家・空き地の発生を抑制するとともに、有効活用しながら市街地を維持していく
4. 身近に緑を感じられるように緑地の確保や緑化を進める
5. 施設の耐震化や避難経路・避難所の確保など、災害に強いまちづくりを進める
6. 歩行空間の確保などの交通安全対策を進める
7. まちづくりルール等により景観の優れたまちづくりを進める
8. エネルギーの効率的な利用や自然との共生を図るなど、環境負荷の小さいまちづくりを進める
9. その他 ( )

あなたがお持ちの市街化調整区域内の土地についてお尋ねします

問 5 - 1

あなたは、市内のどこに土地（現在お住まいの土地を除く）をお持ちですか。現在の土地利用ごとに場所、面積、今後の土地利用、今後の土地所有を教えてください。今後の土地利用、今後の土地所有は該当する番号に1つだけ○印をつけてください。

現在の土地利用	整理番号	場所		面積 ※数値を記入し、単位に○	今後の土地利用			今後の土地所有			
		小学校区 ※該当する場所に○	住所 ※右ページより、該当する住所を記入		今のままでよい	宅地として活用したい	事業用地として活用したい	自分で使いたい	人に貸したい	売りたい	
[記入例]	その1	長久手 北 南	西・東 市が洞	2,000 m <sup>2</sup>			○			○	
農地 (田、畑)	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
山林	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
宅地	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
その他	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪							



※該当する住所を記入してください（次頁参照）

学校名	住 所				
長久手 小学校	岩作雁又 岩作中立花 岩作元門 岩作塚本 岩作寺山 岩作中脇 岩作早稲田 岩作向畑 岩作中権代 棒振 勝入塚 仏が根 岩作北山の一部	岩作丸根 岩作酉立花 岩作宮前 岩作八瀬ノ木 岩作平地 岩作溝添 岩作東島 岩作蛇洞 岩作桃ノ木洞 丸根 坊の後 東浦 岩作石田の一部	岩作寅山 岩作色金 岩作白針 岩作欠花 岩作長池 岩作平子 岩作壁ノ本 岩作権代 岩作折戸ケ平 中池 富士浦 宮脇 岩作床寒の一部	岩作井戸ケ根 岩作宮後 岩作城の内 岩作藪田 岩作中縄手 岩作南島 岩作高根前 岩作狐洞 菅池 下権田 先達 立花の一部 岩作福井の一部	岩作申立花 岩作泥亀首 岩作五反田 岩作西島 岩作中島 岩作東中 岩作向田 岩作権田 深田 大久手 香桶 横道の一部 岩作琵琶ケ池の一部
西 小学校	作田一丁目 五合池	作田二丁目 塚田	打越 西浦	久保山 平池の一部	桜作 仲田の一部
東 小学校	岩作三ヶ峯 岩作下堀越 前熊溝下 前熊根ノ上 前熊原山 広田 雨堤 福井 大日 馬堤 中屋 松杓 郷前 岩作福井の一部	岩作長鶴 岩作大根 前熊西脇 前熊橋ノ本 前熊寺田 丸山 阿畑 熊張深田 杓ケ根 早稲田 下田 東田 中井 岩作床寒の一部	岩作中根原 岩作内万場 前熊根ノ原 前熊前山 前熊一ノ井 鯉ケ廻間 汐見坂 段留 申平 観音堂 北熊 杓ノ洞 岩廻間 岩作琵琶ケ池の一部	岩作寺田 岩作高根 前熊志水 前熊堀越 茨ケ廻間 堂脇 神明 助六 小深 榎ノ下 東平地 北浦 真行田	岩作中根 前熊下田 前熊広面 前熊中井 石場 神門前 葎ケ廻間 蛭子 東山 小稲葉 平地 溝之杓 立花の一部
北 小学校	岩作隅田 岩作西浦 下山 西原 原山 鴨田 仲田の一部	岩作下田 岩作高山 中川原 池田 段の上 荒田	岩作下島 岩作浮江 西原山 東原 原邸 岩作石田の一部	岩作長箴 櫛木 東原山 草掛 野田農 岩作北山の一部	岩作落合 下川原 南原山 上川原 山桶 平池の一部
南 小学校	よし池 城屋敷 喜婦嶽 菖蒲池	深廻間 武蔵塚 杓ケ池 横道の一部	氏神前 山越 長配一丁目	戸田谷 砂子 長配二丁目	東狭間 山野田 長配三丁目
市が洞 小学校	丁子田 熊田 市が洞二丁目	片平 卯塚一丁目 市が洞三丁目	根の神 卯塚二丁目 片平一丁目	蟹原 根嶽 片平二丁目	井堀 市が洞一丁目

**最後に、あなた自身のことについてお答えください**

**問 6－1**

あなたの性別を教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

**問 6－2**

あなたの年齢を教えてください。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 29歳以下  | 6. 65～69歳 |
| 2. 30～39歳 | 7. 70～74歳 |
| 3. 40～49歳 | 8. 75～79歳 |
| 4. 50～59歳 | 9. 80歳以上  |
| 5. 60～64歳 |           |

**問 6－3**

あなたのご職業を教えてください。

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1. 農林業              | 6. アルバイト・パートタイマー   |
| 2. 自営業              | 7. 学生・生徒   |
| 3. 会社員（会社経営者、役員を含む） | 8. 家事専従  |
| 4. 公務員              | 9. 無職  |
| 5. 団体職員             | 10. その他（   ） |

**問 6－4**

あなたの通勤（就業）・通学先はどちらですか。

- |                   |  |
|-------------------|--|
| 1. 自宅（家事専従、無職を除く） | 6. 日進市                                 |
| 2. 自宅以外の市内        | 7. 豊田市                                 |
| 3. 名古屋市           | 8. 尾張地域<br>（長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く） |
| 4. 瀬戸市            | 9. 三河地域（豊田市を除く）                        |
| 5. 尾張旭市           | 10. 愛知県外                               |

**問 6－5**

あなたの居住する小学校区を教えてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 長久手小学校区 | 4. 北小学校区   |
| 2. 西小学校区   | 5. 南小学校区   |
| 3. 東小学校区   | 6. 市が洞小学校区 |

※ご不明の方はP11をご参照ください。

## 問 6 - 6

あなたは長久手市の市街化調整区域に土地を取得して何年経ちますか。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 4. 10～19年 |
| 2. 3～5年 | 5. 20～29年 |
| 3. 6～9年 | 6. 30年以上  |

## 問 6 - 7

あなたが長久手市の市街化調整区域に土地を取得した主な理由を教えてください。

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| 1. 親・親戚から相続した  | 5. 価格が適当であったから      |
| 2. 住宅を建てるため    | 6. 交通の便がよいから        |
| 3. 事業用地とするため   | 7. 市に将来性があり、投資目的で   |
| 4. 農業（耕作）をするため | 8. その他（　　　　　　　　　　　） |

長久手市の今後のまちづくりについて、

ご意見などございましたらご自由に記述してください

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。



# 長久手市内 土地所有者アンケート

## アンケート調査ご協力のお願い

日ごろは市政にご協力いただきありがとうございます。

長久手市は、「人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手」を市の将来像とし、「万博の理念を継承し、自然・環境にこだわるまち」「リニモでにぎわい交流するまち」「人がいきいきとつながるまち」「文化をみがき、人が輝くまち」「みんなの力を結集する自治と協働のまち」を目指してまちづくりを進めています。

そこで、市内の**市街化調整区域に土地をお持ちの皆さま**に、将来のまちづくりに対する率直なご意見をいただき、今後の市の土地利用計画に反映していくために、アンケート調査を実施します。

この調査は、**市街化調整区域に土地をお持ちの皆さま**から無作為に選んだ2,000人の方に協力をお願いするものです。調査の趣旨をご理解になり、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、結果の集計や分析は統計的に処理いたしますので、個人の回答内容が公表されるなど、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

平成29年1月

長久手市長 吉田 一平

## ご記入にあたってのお願い

1. 必ず封筒の宛名のご本人がお答えください。
2. 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
3. 「その他」を選ばれた場合は、具体的にご記入をお願いします。
4. 記入されたアンケート用紙は、1月31日（火）までに市役所市長公室経営企画課へ持参いただくか、添付の返送用封筒に入れてポストに入れてください。（切手は不要です）
5. アンケートについてのご質問やお問い合わせがありましたら、下記までお問い合わせください。

長久手市 市長公室経営企画課 担当：児玉、金子  
TEL 0561-56-0600(ダイヤルイン)



## 長久手市の印象についてお尋ねします

### 問 1 - 1

あなたは、長久手市が魅力のあるまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 魅力がある   | 3. あまり魅力がない |
| 2. やや魅力がある | 4. 魅力がない    |

### 問 1 - 2

長久手市について、それぞれの項目であなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	そう思わない
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 通勤・通学又は買い物などに便利	1	2	3	4
イ. 東部丘陵線（リニモ）があり、公共交通の利便性が高い	1	2	3	4
ウ.（名古屋市の近郊だが）、里山等の緑が多い	1	2	3	4
エ.（名古屋市の近郊だが）、農地が多い	1	2	3	4
オ. 大学や研究機関が多数あり、学研都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
カ. 文化の家や博物館等があり、文化都市としての雰囲気がある	1	2	3	4
キ. 古戦場等の歴史的資源が多く残されている	1	2	3	4
ク. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などの豊富な観光・交流資源がある	1	2	3	4
ケ. 市街地がキレイに整備されている	1	2	3	4
コ. 道路や下水道が整備されている	1	2	3	4
サ. 行政サービスがよい	1	2	3	4

# 長久手市のこれからのまちづくりについてお尋ねします

## 問 2 - 1

あなたは、これからの長久手市のまちづくりにとってどのようなことが重要であると思いますか。それぞれの項目でああなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

	重 要	ま あ 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
記入例) ○○○○○○について	1	②	3	4
ア. 緑豊かな住宅都市としてのまちづくりを進める	1	2	3	4
イ. 店舗などの立地を図り、にぎわいのあるまちづくりを進める	1	2	3	4
ウ. 愛・地球博記念公園や長久手温泉“ござらっせ”、“あぐりん村”などを活用した観光、交流を主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
エ. 研究開発施設などの新たな産業施設を誘致する	1	2	3	4
オ. 愛・地球博記念公園を活用したレクリエーションを主体としたまちづくりを進める	1	2	3	4
カ. 里山・農地を活用した自然に親しめるまちづくりを進める	1	2	3	4
ク. その他 (具体的に ; )				

## 問 2 - 2

長久手市には、市街地ではない区域を通る幹線道路（市東部の力石名古屋線（グリーンロード）や市北部の高根線（図書館通り））があります。

今後のこのような市街地外の区間の幹線道路沿道のまちづくりについて、あなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んでください。

1. たくさんの車が行き来するので、長久手市の活力を高めるまちづくり（商店を誘致する等）を行う
2. 高い交通の利便性を活かして、住宅を整備する
3. 市街地ではない幹線道路沿道では積極的にまちづくりを進める必要はない
4. その他 ( )

あなたがお持ちの市街化調整区域内の土地についてお尋ねします

問 3 - 1

あなたは、市内のどこに土地（現在お住まいの土地を除く）をお持ちですか。現在の土地利用ごとに場所、面積、今後の土地利用、今後の土地所有を教えてください。今後の土地利用、今後の土地所有は該当する番号に1つだけ○印をつけてください。

現在の土地利用	整理番号	場所		面積 ※数値を記入し、単位に○	今後の土地利用			今後の土地所有		
		小学校区 ※該当する場所に○	住所 ※右ページより、該当する住所を記入		今のままでよい	宅地として活用したい	事業用地として活用したい	自分で使いたい	人に貸したい	売りたい
[記入例]	その1	長久手 北 南 <u>西 東</u> 市が洞		2,000 <u>m</u> <sup>2</sup> 坪			○		○	
農地 (田、畑)	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
山林	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
宅地	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その3	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
その他	その1	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						
	その2	長久手・西・東 北・南・市が洞		m <sup>2</sup> 坪						

※該当する住所を記入してください（次頁参照）

学校名	住 所				
長久手 小学校	岩作雁又 岩作中立花 岩作元門 岩作塚本 岩作寺山 岩作中脇 岩作早稲田 岩作向畑 岩作中権代 棒振 勝入塚 仏が根 岩作北山の一部	岩作丸根 岩作酉立花 岩作宮前 岩作八瀬ノ木 岩作平地 岩作溝添 岩作東島 岩作蛇洞 岩作桃ノ木洞 丸根 坊の後 東浦 岩作石田の一部	岩作寅山 岩作色金 岩作白針 岩作欠花 岩作長池 岩作平子 岩作壁ノ本 岩作権代 岩作折戸ケ平 中池 富士浦 宮脇 岩作床寒の一部	岩作井戸ケ根 岩作宮後 岩作城の内 岩作藪田 岩作中縄手 岩作南島 岩作高根前 岩作狐洞 菅池 下権田 先達 立花の一部 岩作福井の一部	岩作申立花 岩作泥亀首 岩作五反田 岩作西島 岩作中島 岩作東中 岩作向田 岩作権田 深田 大久手 香桶 横道の一部 岩作琵琶ケ池の一部
西 小学校	作田一丁目 五合池	作田二丁目 塚田	打越 西浦	久保山 平池の一部	桜作 仲田の一部
東 小学校	岩作三ヶ峯 岩作下堀越 前熊溝下 前熊根ノ上 前熊原山 広田 雨堤 福井 大日 馬堤 中屋 松杓 郷前 岩作福井の一部	岩作長鶴 岩作大根 前熊西脇 前熊橋ノ本 前熊寺田 丸山 阿畑 熊張深田 杓ケ根 早稲田 下田 東田 中井 岩作床寒の一部	岩作中根原 岩作内万場 前熊根ノ原 前熊前山 前熊一ノ井 鯉ケ廻間 汐見坂 段留 申平 観音堂 北熊 杓ノ洞 岩廻間 岩作琵琶ケ池の一部	岩作寺田 岩作高根 前熊志水 前熊堀越 茨ケ廻間 堂脇 神明 助六 小深 榎ノ下 東平地 北浦 真行田	岩作中根 前熊下田 前熊広面 前熊中井 石場 神門前 葎ケ廻間 蛭子 東山 小稲葉 平地 溝之杓 立花の一部
北 小学校	岩作隅田 岩作西浦 下山 西原 原山 鴨田 仲田の一部	岩作下田 岩作高山 中川原 池田 段の上 荒田	岩作下島 岩作浮江 西原山 東原 原邸 岩作石田の一部	岩作長箴 櫛木 東原山 草掛 野田農 岩作北山の一部	岩作落合 下川原 南原山 上川原 山桶 平池の一部
南 小学校	よし池 城屋敷 喜婦嶽 菖蒲池	深廻間 武蔵塚 杓ケ池 横道の一部	氏神前 山越 長配一丁目	戸田谷 砂子 長配二丁目	東狭間 山野田 長配三丁目
市が洞 小学校	丁子田 熊田 市が洞二丁目	片平 卯塚一丁目 市が洞三丁目	根の神 卯塚二丁目 片平一丁目	蟹原 根嶽 片平二丁目	井堀 市が洞一丁目

## 最後に、あなた自身のことについてお答えください

### 問 4 - 1

あなたの性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

### 問 4 - 2

あなたの年齢を教えてください。

1. 29歳以下
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～64歳
6. 65～69歳
7. 70～74歳
8. 75～79歳
9. 80歳以上

### 問 4 - 3

あなたのご職業を教えてください。

1. 農林業
2. 自営業
3. 会社員（会社経営者、役員を含む）
4. 公務員
5. 団体職員
6. アルバイト・パートタイマー
7. 学生・生徒
8. 家事専従
9. 無職
10. その他（ ）

### 問 4 - 4

あなたの通勤（就業）・通学先はどちらですか。

1. 自宅（家事専従、無職を除く）
2. 自宅以外の市内
3. 名古屋市
4. 瀬戸市
5. 尾張旭市
6. 日進市
7. 豊田市
8. 尾張地域  
（長久手市、名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く）
9. 三河地域（豊田市を除く）
10. 愛知県外

### 問 4 - 5

あなたの居住地を教えてください。

1. 名古屋市
2. 瀬戸市
3. 尾張旭市
4. 日進市
5. 豊田市
6. 尾張地域（名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市を除く）
7. 三河地域（豊田市を除く）
8. 愛知県外（ ）都道府県

### 問 4 － 6

あなたは長久手市の市街化調整区域に土地を取得して何年経ちますか。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 4. 10～19年 |
| 2. 3～5年 | 5. 20～29年 |
| 3. 6～9年 | 6. 30年以上  |

### 問 4 － 7

あなたが長久手市の市街化調整区域に土地を取得した主な理由を教えてください。

- |                |   |
|----------------|---|
| 1. 親・親戚から相続した  | 5. 価格が適当であったから                            |
| 2. 住宅を建てるため    | 6. 交通の便がよいから                              |
| 3. 事業用地とするため   | 7. 市に将来性があり、投資目的で                         |
| 4. 農業（耕作）をするため | 8. その他（                                 ） |

長久手市の今後のまちづくりについて、  
ご意見などございましたらご自由に記述してください

Handwritten response area with horizontal lines for writing.

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

